

# 佐世保市施設白書 (令和4年度版)

令和5年1月  
佐世保市

---

# はじめに

---

高度経済成長や人口増加など右肩上がりの情勢を背景として、全国で多くの公共施設が整備し続けられ、本市においても3,000棟を超える膨大な施設を保有するに至っています。これら施設の多くは、既に建築後40年から50年が経過し、老朽化が進行していることから、今後一斉に更新時期を迎え、多額の経費が必要になります。

また、人口減少や少子高齢化は、今後も更なる進行が見込まれ、人口全体に占める高齢者人口の割合が上昇する一方で、生産年齢人口と年少人口の割合は低下することから、社会保障関連経費の増加に反し市税収入の減少が想定されています。

これらのことから、現存する全ての施設を更新し、引き続き維持管理を継続していくことは困難であるため、従来の「古くなったら建替え」ではなく、本市の身の丈に合った維持可能な保有量への見直しを進め、限りある財源で必要な施設の老朽化に対応していかなければなりません。

佐世保市においては、取組みの第一歩として、本市の公共施設が抱える現状と課題を整理するため、平成24年度に「佐世保市施設白書」を作成し、様々な課題が明らかとなりました。

課題解決のため、市有資産の効果的・効率的な運用に向けて「佐世保市資産活用基本方針」を策定し、更に平成26年10月に「佐世保市公共施設適正配置方針」及び「佐世保市公共施設保全方針」を策定しました。

これらの方針に基づき、平成29年度から令和18年度までの20年間を計画期間として、公共施設の適正配置や長寿命化に向けた基本ルールや進め方を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」を平成29年2月に策定するとともに、同計画に基づく個別施設の今後の方向性、具体的な対応手段、実施時期の目安を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全実施計画（第1期）」（計画期間 平成29年度～令和3年度）及び第2期（令和4年度～8年度）実施計画を策定しました。

今回改めて公共施設の基礎情報や利用状況、管理運営コスト等を整理し、施設評価の基礎データとして活用するため令和元年度から施設白書の改訂版を作成し、以降毎年度データを更新の上、作成・公表しています。加えてこの白書が、公共施設の今後のあり方や有効活用、適正な配置など、市民の皆様とともに考える一ツールとしても活用されればと考えています。

---

# もくじ

---

## 第1章 人口、財政の状況

- 1-1 人口・世帯数の状況と将来推計 . . . . . p 4
- 1-2 財政状況と今後の見通し . . . . . p 5

## 第2章 施設の保有状況

- 2-1 施設再編に係るこれまでの取組み . . . . . p 6
- 2-2 用途別の施設保有状況 . . . . . p 7
- 2-3 エリア別の施設保有状況 . . . . . p 9
- 2-4 施設建築の推移 . . . . . p 11
- 2-5 建替え及び改修費用の推計 . . . . . p 12

## 第3章 各施設の状況

### 3-1 学校等教育施設

- (1) 小学校 . . . . . p 14
- (2) 中学校 . . . . . p 17
- (3) 義務教育学校 . . . . . p 20
- (4) その他の教育施設 . . . . . p 21

### 3-2 文化交流施設

- (1) コミュニティセンター . . . . . p 24
- (2) 集会施設 . . . . . p 27
- (3) 図書館・図書室 . . . . . p 28
- (4) 文化施設 . . . . . p 31
- (5) 博物館・資料館 . . . . . p 33

### 3-3 スポーツ施設

- (1) スポーツ施設（体育館） . . . . . p 36
- (2) スポーツ施設（グラウンド系） . . . . . p 39
- (3) スポーツ施設（テニス場） . . . . . p 43
- (4) スポーツ施設（アーチェリー場） . . . . . p 46
- (5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地） . . . . . p 47

(6) スポーツ施設（プール）・・・・・・・・・・・・・・・・ p 48

3-4 子育て支援施設

- (1) 保育所・・・・・・・・・・・・・・・・ p 50
- (2) 幼稚園・・・・・・・・・・・・・・・・ p 52
- (3) 児童センター・児童交流センター・・・・・・・・ p 53
- (4) 児童クラブ・・・・・・・・・・・・・・・・ p 55
- (5) 子育て支援センター・・・・・・・・・・・・・・・・ p 57

3-5 保健福祉施設

- (1) 保健福祉施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 58

3-6 支所等施設

- (1) 支所・行政センター・・・・・・・・・・・・・・・・ p 59

3-7 その他施設

- (1) 観光・レジャー施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 62
- (2) 農村交流施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 64
- (3) 給食センター・・・・・・・・・・・・・・・・ p 65
- (4) 消防施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 65
- (5) 港湾施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 66
- (6) 旅客施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 66
- (7) 水産施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 67
- (8) 農林施設・・・・・・・・・・・・・・・・ p 67
- (9) 市場・・・・・・・・・・・・・・・・ p 68
- (10) 事務所・・・・・・・・・・・・・・・・ p 68
- (11) 宿舎（公舎）・・・・・・・・・・・・・・・・ p 69
- (12) その他・・・・・・・・・・・・・・・・ p 69

(資料)

施設一覧・・・・・・・・・・・・・・・・ p 70

# 第1章 人口、財政の状況

## 1-1 人口・世帯数の状況と将来推計

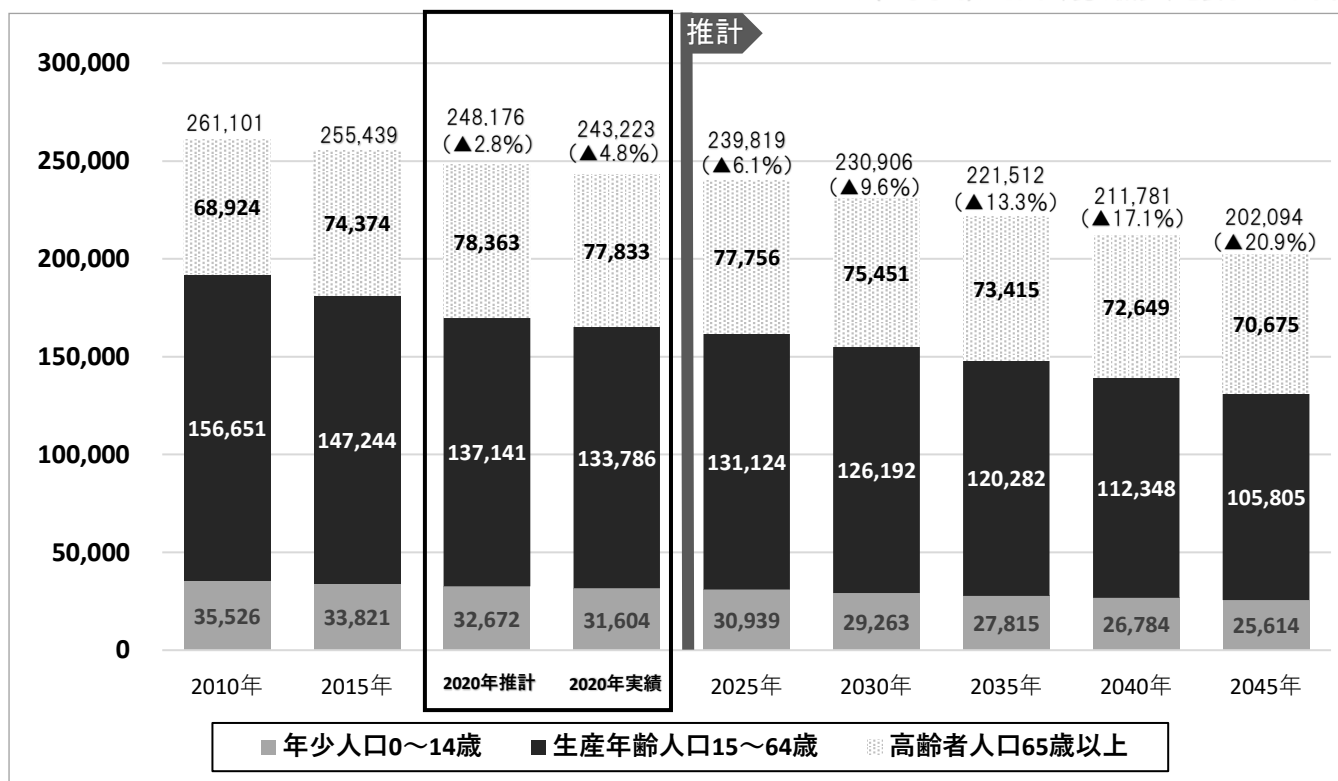
本市は、人口減少及び少子高齢化が進行しており、将来人口推計によるとこの流れは更に加速されることが予測され、多くの公共施設が建設された時期と比べて、人口の減少とともにその年齢構成にも大幅な変化が想定されています。

2015年における国勢調査の結果である255,439人を基準として国立社会保障人口問題研究所が推計した結果、20年後の2035年には221,512人となり、約13%減少すると見込まれています。また、30年後の2045年には202,094人となり、約21%減少すると見込まれています。

いずれにしても、今後の人口減少及び少子高齢化の進行により、余剰となる公共施設が増加するものと思われます。また、各個別施設においてはエレベーターの設置や更なるバリアフリー化など、高齢者への対応ニーズの高まりも想定されます。なお、高齢化率（65歳以上人口の割合）について、2010年は26%でしたが、2015年には29%、2020年には32%となり、2045年には35%まで上昇すると予測されています。

なお、2020年に行われた国勢調査の結果による本市の人口は243,223人と推計から、さらに減少しました。

図 将来人口推計 ※(▲○○%)は2015年比の減少率を表しています。



年齢別の割合	2010年	2015年	2020年推計	2020年実績	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
65歳以上	26.4%	29.1%	31.6%	32.0%	32.4%	32.7%	33.1%	34.3%	35.0%
15～64歳	60.0%	57.6%	55.3%	55.0%	54.7%	54.7%	54.3%	53.0%	52.4%
0～14歳	13.6%	13.2%	13.2%	13.0%	12.9%	12.7%	12.6%	12.6%	12.7%

出典：2020年以降の推計データは国立社会保障人口問題研究所（平成30（2018年）推計）  
2010年～2020年の実績データは国勢調査データ

## 1-2 財政状況と今後の見通し

令和3年度は歳入が前年度より減少したものの、新型コロナウイルス感染症への対応のため令和元年度以前に比べて増加しています。近年の歳入の状況を見ると、総額は1,200億円規模を推移していますが、コロナ禍への対応を可能とする国からの交付金による国県支出金の増により、令和2年度からは1,400億円から1,500億円規模となっています。

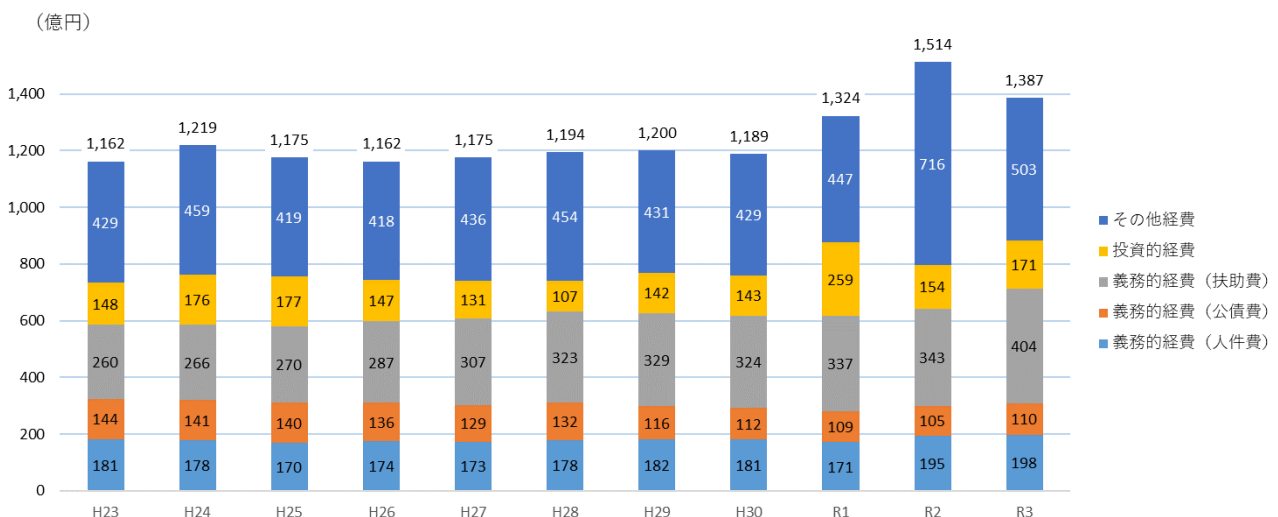
地方の歳入の根幹である市税収入についても、300億円前後で推移しています。地方交付税については、普通交付税の合併算定替の段階的縮減が平成27年度から令和2年度まで続いており、減少傾向にありましたが、令和3年度は国税収入の増に伴う普通交付税の追加交付により増加しています。

図 歳入の推移



歳出の推移を見ると、義務的経費が増加傾向にあることがわかります。特に扶助費は、子育て世帯への臨時的特別給付事業や住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業の増により大幅に増加しています。今後も高齢化の進行から社会保障に関わる経費の更なる増加が予想され、公共施設の整備が含まれる投資的経費の財源は更に制限されることが想定されます。

図 歳出の推移



出典：令和4年度佐世保市財政白書

## 第2章 施設の保有状況

### 2-1 施設再編に係るこれまでの取組み

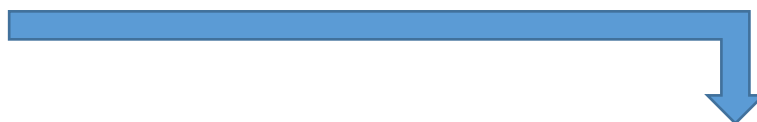
将来的な人口や財政の見通しを踏まえ、佐世保市の身の丈に合った施設保有量に見直す施設再編や、長寿命化など施設の保全管理の取組みを円滑に進めることで行政サービスの継続性を確保することを目的に、「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」（計画期間平成 29 年度～令和 18 年度）を策定しました。保有する施設の延床面積（計画対象施設）については、平成 27 年度を起点として、令和 18 年度末時点で 15%以上の削減を目指すこととしています。

令和 3 年度末時点では 3.6%となっており、延床面積の削減について概ね進捗している状況です。

延床面積の年度ごとの推移と、主な施設の増減内訳については下記のとおりです。

#### 【実績（推移）】

	平成 27 年度末
延床面積	808,136 m <sup>2</sup>



		平成 29 年度末	平成 30 年度末	令和元年度末	令和 2 年度末	令和 3 年度末
延床面積		786,147 m <sup>2</sup>	786,128 m <sup>2</sup>	783,612 m <sup>2</sup>	779,693 m <sup>2</sup>	779,078 m <sup>2</sup>
増減	単年	△21,989 m <sup>2</sup>	△19 m <sup>2</sup>	△2,517 m <sup>2</sup>	△3,918 m <sup>2</sup>	△615 m <sup>2</sup>
	累積	△21,989 m <sup>2</sup>	△22,008 m <sup>2</sup>	△24,524 m <sup>2</sup>	△28,442 m <sup>2</sup>	△29,057 m <sup>2</sup>
削減率		2.72%	2.72%	3.03%	3.52%	3.60%

※表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

#### 【主な施設の増減内訳】

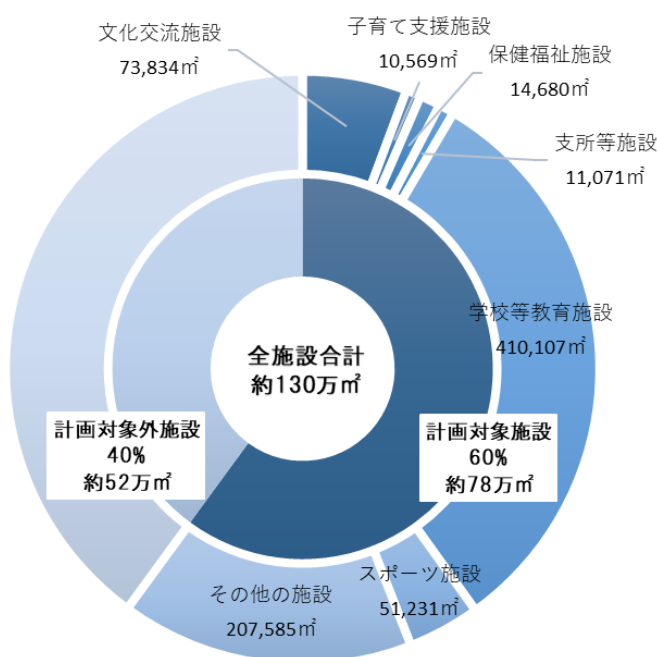
	施設名称	前	後	増減
H28	俵浦小学校	2,345 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	△2,345 m <sup>2</sup>
	市民会館	4,417 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	△4,417 m <sup>2</sup>
H29	旧花園中学校	5,397 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	△5,397 m <sup>2</sup>
H30	世知原支所	2,631 m <sup>2</sup>	1,011 m <sup>2</sup>	△1,620 m <sup>2</sup>
R1	世知原地区コミュニティセンター体育室	963 m <sup>2</sup>	400 m <sup>2</sup>	△563 m <sup>2</sup>
	鹿町支所	1,581 m <sup>2</sup>	115 m <sup>2</sup>	△1,466 m <sup>2</sup>
R2	佐世保港万津ターミナルビル	2,917 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	△2,917 m <sup>2</sup>
	吉井地区コミュニティセンター	2,416 m <sup>2</sup>	1,174 m <sup>2</sup>	△1,242 m <sup>2</sup>
	吉井支所	1,360 m <sup>2</sup>	177 m <sup>2</sup>	△1,183 m <sup>2</sup>
R3	天神幼稚園	567 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	△567 m <sup>2</sup>
	江迎児童クラブ	540 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	△540 m <sup>2</sup>

## 2-2 用途別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設（建物）には、市役所や支所などのように市の事務所として使われているものや、小中学校、コミュニティセンター、図書館など広く市民に利用されている施設があります。令和4年3月末現在、全施設を合わせた延床面積は約130万㎡になり、そのうち学校等教育施設が32%、市営住宅が28%を占めています。

なお、佐世保市における公共施設の再編及び適切な保安全管理を実現するためのガイドラインとして、平成29年2月に策定した「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」（以下「基本計画」という。）の対象施設は約78万㎡で、そのうち学校等教育施設が約53%となっており、半数以上を占めています。

【施設分類別の保有状況（令和4年3月末現在）】



※「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画対象施設」

市が所有する施設のうち、以下の施設を除外したもの。

- ・企業会計（法的、収益事業）の施設
- ・市営住宅（集会所含む）
- ・プラント系施設（廃棄物処理（廃棄物処理、し尿処理、排水ポンプ、火葬場等）
- ・インフラ（公園（多目的運動広場を除く）、漁港等）に付帯する建築物
- ・普通財産（政策的に貸し付けているものは除く）
- ・構築物に準じる施設（バス停、鉄塔、測定局、展望台、水道、休憩所等）



【施設分類別延床面積一覧（令和4年3月末現在）】

施設分類	用途分類	施設数	棟数	延床面積（㎡）	割合 （全施設）	割合 （計画対象）
文化交流施設	コミュニティセンター	30	61	43,640.73	3.4%	5.6%
	集会施設	6	6	7,467.34	0.6%	1.0%
	図書館・図書室	4	3	6,319.83	0.5%	0.8%
	文化施設	3	3	9,240.80	0.7%	1.2%
	博物館・資料館	8	10	7,165.26	0.6%	0.9%
	小計	51	83	73,833.96	5.7%	9.5%
子育て支援施設	保育所	4	2	2,302.59	0.2%	0.3%
	幼稚園	1	0	647.00	0.0%	0.1%
	児童センター・児童交流センター	10	10	4,612.11	0.4%	0.6%
	児童クラブ	16	21	2,727.56	0.2%	0.4%
	子育て支援センター	3	2	279.81	0.0%	0.0%
	小計	34	35	10,569.07	0.8%	1.4%
保健福祉施設	保健福祉施設	12	11	14,680.42	1.1%	1.9%
支所等施設	支所・行政センター	13	11	11,071.19	0.9%	1.4%
学校等教育施設	小学校	44	701	239,709.15	18.5%	30.8%
	中学校	24	444	157,909.53	12.2%	20.3%
	義務教育学校	2	30	7,307.35	0.6%	0.9%
	その他の教育施設	4	4	5,181.07	0.4%	0.7%
	小計	74	1,179	410,107.10	31.6%	52.6%
スポーツ施設	スポーツ施設（体育館）	13	18	37,720.08	2.9%	4.8%
	スポーツ施設（グラウンド系）	26	71	6,615.59	0.5%	0.8%
	スポーツ施設（テニスコート）	5	13	1,491.81	0.1%	0.2%
	スポーツ施設（アーチェリー場）	1	2	164.13	0.0%	0.0%
	スポーツ施設（海洋スポーツ基地）	2	4	875.76	0.1%	0.1%
	スポーツ施設（プール）	4	11	4,363.79	0.3%	0.6%
	小計	51	119	51,231.16	3.9%	6.6%
その他の施設	観光・レジャー施設	14	111	27,514.21	2.1%	3.5%
	農村交流施設	3	3	2,092.52	0.2%	0.3%
	農林施設	7	9	762.83	0.1%	0.1%
	水産施設	3	14	2,580.28	0.2%	0.3%
	給食センター	5	9	4,924.60	0.4%	0.6%
	消防施設	110	121	24,554.14	1.9%	3.2%
	港湾施設	5	8	426.40	0.0%	0.1%
	旅客施設	7	9	10,278.66	0.8%	1.3%
	市場	5	28	71,305.32	5.5%	9.2%
	宿舎（公舎）	12	53	3,905.26	0.3%	0.5%
	事務所	13	19	48,697.72	3.8%	6.3%
	その他	69	91	10,543.45	0.8%	1.4%
		小計	253	475	207,585.39	16.0%
適正配置・保全基本計画基本計画対象施設 合計		488	1,913	779,078.29	60.1%	100.0%
対象外施設	市営住宅	86	573	357,617.01	27.6%	-
	衛生施設	4	7	6,145.42	0.5%	-
	環境施設	13	56	47,649.65	3.7%	-
	その他	279	528	106,743.08	8.2%	-
適正配置・保全基本計画基本計画対象外施設 合計		382	1,164	518,155.16	39.9%	-
全施設 合計		870	3,077	1,297,233.45	100.0%	-

## 2-3 エリア別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設をエリア別に集計しました。市全体で見た場合、人口1人あたりの建物保有面積は5.5㎡となっていますが、北部エリアで見ると11.3㎡、宇久エリアで見ると21.8㎡となっています。

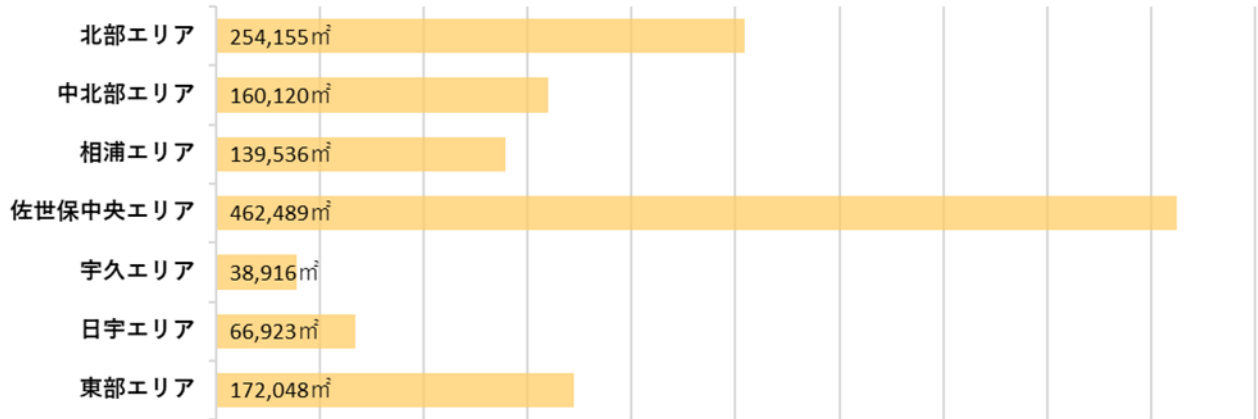
北部エリアと宇久エリアについては、平成17年以降合併した一部の地域で、元々一つの自治体であり、旧町役場である支所とコミュニティセンターが別棟となっていることや、通学区域をカバーするために小学校が複数存在していることなど、旧町独自の考え方による施設の配置によって、人口1人あたりの面積が市平均と比べ大きくなっています。

【エリア別施設延床面積一覧（令和4年3月末現在）】

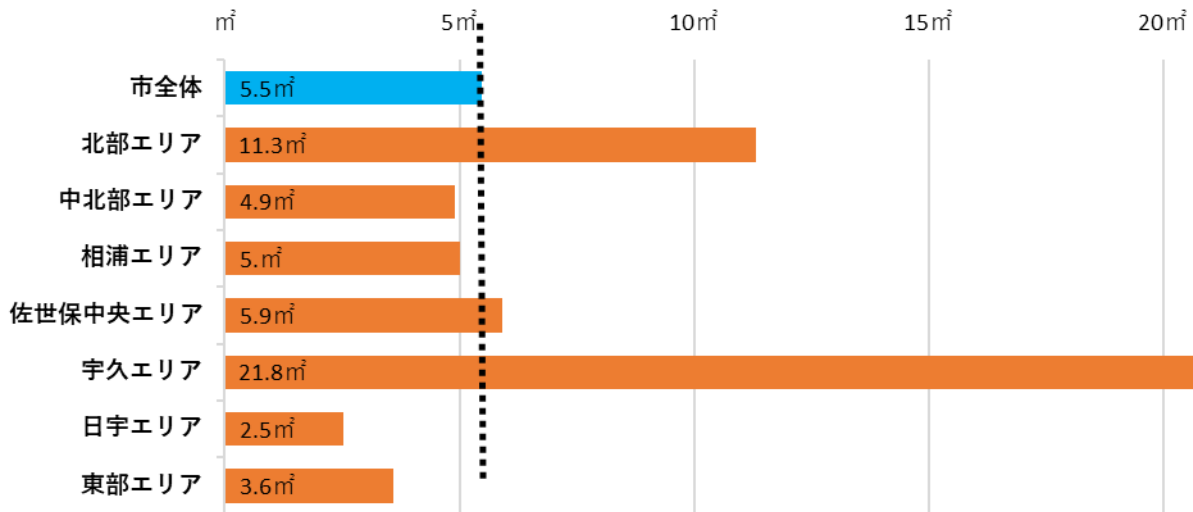
エリア	地域	人口（人）	施設数	棟数	延床面積（㎡）	割合	1人あたり保有面積（㎡）
1 北部	1 小佐々	5,638	63	148.00	52,079.06	4.0%	9.2
	2 鹿町	4,162	58	182.00	49,264.85	3.8%	11.8
	3 江迎	4,805	42	146.00	65,527.99	5.1%	13.6
	4 吉井	4,952	52	197.00	52,721.86	4.1%	10.6
	5 世知原	2,874	47	99.00	34,561.72	2.7%	12.0
	小計	22,431	262	772	254,155.48	19.6%	11.3
2 中北部	1 柚木	3,867	16	71	22,429.88	1.7%	5.8
	2 大野	17,205	23	144	85,059.67	6.6%	4.9
	3 中里皆瀬	11,618	25	132	52,630.17	4.1%	4.5
	小計	32,690	64	347	160,119.72	12.3%	4.9
3 相浦	1 相浦	27,420	72	274	131,566.92	10.1%	4.8
	2 黒島	357	12	54	7,969.44	0.6%	22.3
	小計	27,777	84	328	139,536.36	10.8%	5.0
4 佐世保中央	1 佐世保中央	78,258	223	858	462,489.44	35.7%	5.9
	小計	78,258	223	858	462,489.44	35.7%	5.9
5 宇久	1 宇久	1,783	66	156	38,915.65	3.0%	21.8
	小計	1,783	66	156	38,915.65	3.0%	21.8
6 日宇	1 日宇	26,393	46	158	66,923.10	5.2%	2.5
	小計	26,393	46	158	66,923.10	5.2%	2.5
7 東部	1 三川内	3,598	21	68	18,265.00	1.4%	5.1
	2 早岐	31,797	54	211	124,717.65	9.6%	3.9
	3 宮	3,108	15	53	9,853.07	0.8%	3.2
	4 江上	7,073	18	53	12,903.96	1.0%	1.8
	5 針尾	2,332	14	57	6,308.26	0.5%	2.7
	小計	47,908	122	442	172,047.94	13.3%	3.6
8 市外	1 市外		12	14	3,045.76	0.2%	
合計		237,240	879	3,075	1,297,233.45	100.0%	5.5

【エリア別の保有状況（令和4年3月末現在）】

### エリア別の施設延床面積



### エリア別1人あたりの施設延床面積



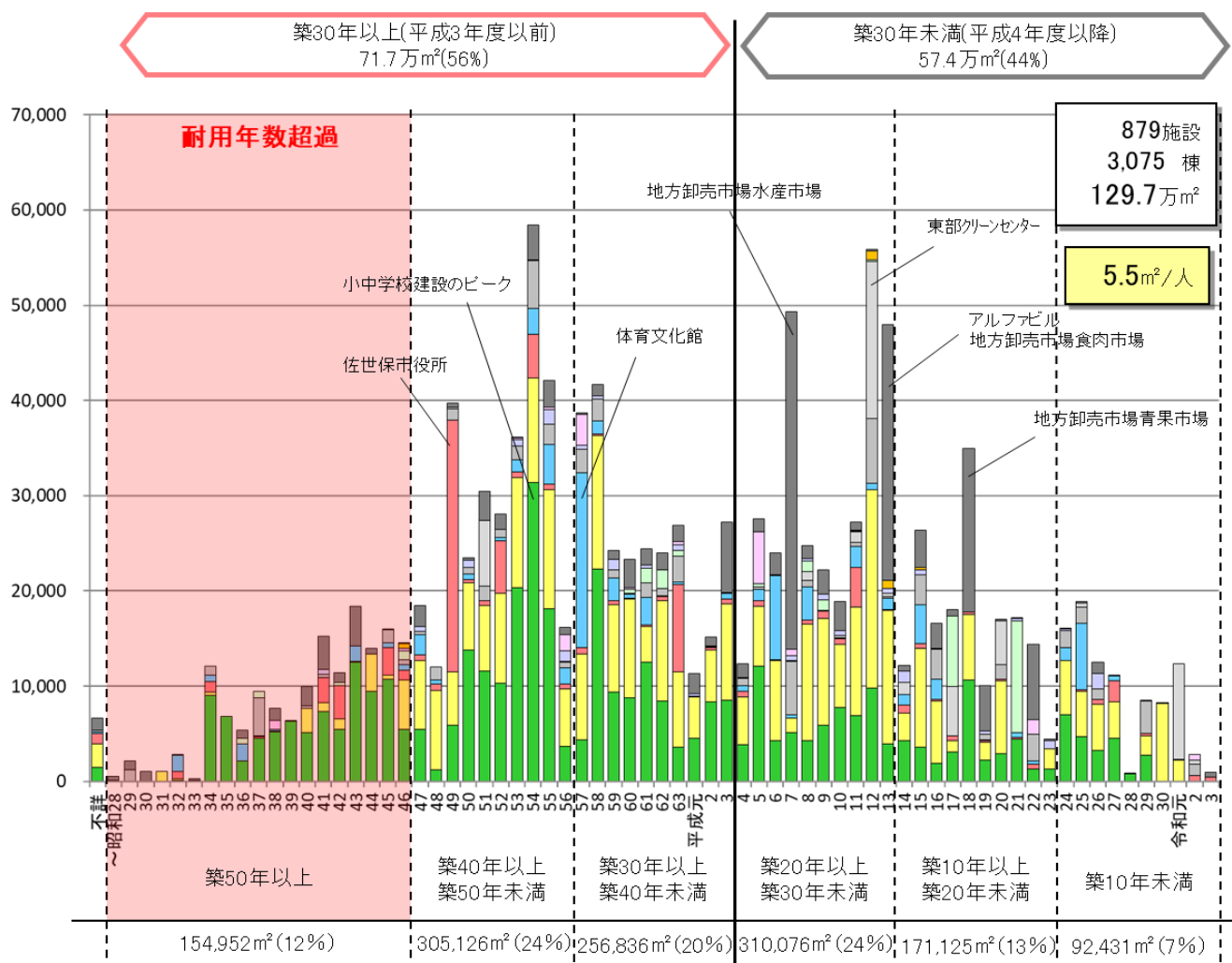
## 2-4 施設建築の推移

佐世保市における公共施設面積の56%は、建築後30年以上が経過しています。平成20年度までは築50年を超える施設はほとんどありませんでしたが、平成21年度以降、ほぼ毎年1万㎡もの施設が築50年を迎えており、令和3年度末で約15.5万㎡の施設が築50年を超えています。

今後、築50年を超える施設はピークを迎える令和12年度まで加速度的に増加し、今後10年で見ると年平均3万㎡が毎年築50年を迎えていきます。

このような状況から、このままの取組みや体制では対応が追い付かず、老朽化の進行による不具合や事故の多発により、利用できない施設の発生及びその増加が懸念されます。

図 築年別整備状況（令和4年3月末日時点）

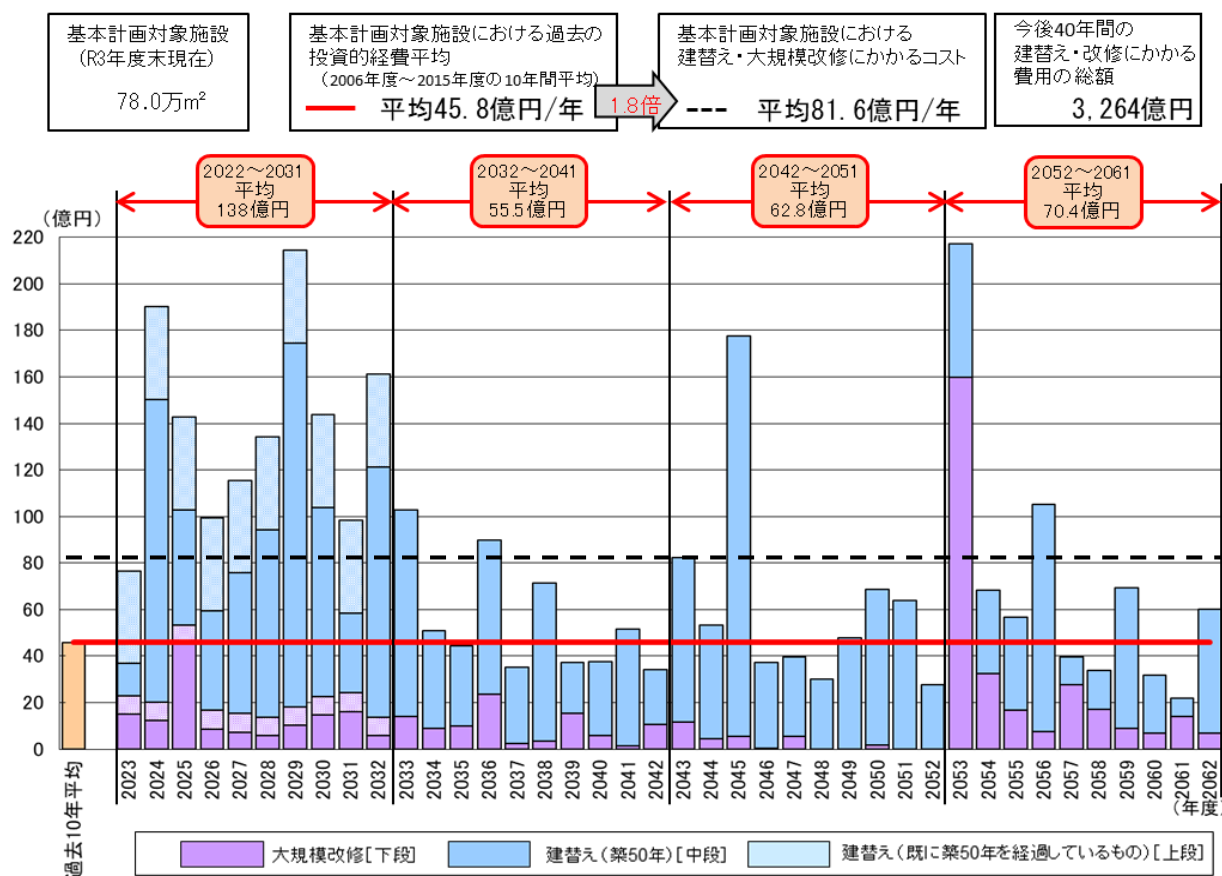


## 2-5 建替え及び改修費用の推計

佐世保市が保有する施設のうち、基本計画における対象施設（令和3年度末時点）を全て建替えるとした場合の費用を推計した結果、今後40年間にわたって年平均81.6億円となり、過去10年間の公共施設等にかかる投資的経費平均の45.8億円を大きく上回る計算となります。

今後、少子高齢化等により財政状況が益々逼迫することを踏まえると、既存の施設をこれまで同様に建替えながら全ての機能を維持し続けることは、大変困難な状況にあることがわかります。

図 将来コスト試算



### <試算条件>

- ・ 建替えの間隔：50年と設定
- ・ 建替えの費用：「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」（H23）を参考

建物の用途	単価
市民文化系施設、社会教育系施設、行政系施設、産業系施設	40万円/㎡
スポーツ観光系施設、保健福祉系施設、供給処理施設、その他	36万円/㎡
学校教育系施設、子育て支援系施設	33万円/㎡
市営住宅	28万円/㎡

- ・ 改修にかかる費用：本市の平成22年度実績値
- ・ 2022年度時点ですでに50年を超えている建物は2023～2032年度に分割して建替え

## 第3章 各施設の状況

佐世保市が保有する主な施設の状況について、機能・目的等により分けて掲載しています。

なお、記載する施設は、「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」における適正配置の対象施設とし、以下の内容を記載しています。(各数値は原則令和3年度決算ベース)

### <施設一覧表>

○施設の名称

○建築年度（複数の棟がある場合は、最も古い棟のもの）

○延床面積

○経過年数（2022年（令和4年）を基点）

○年間利用者数等（各数値は原則令和3年度決算ベース）

○施設概要（部屋の種類、用途、提供するサービスの内容、開館時間など）

※数値については、表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

### <各種図表>

利用者数の推移等のグラフなど

### <経費等の状況>

下記の収支を機能ごとの合計で記載

○支出

- ・人件費 施設の管理運営にかかる市正規職員の人件費
- ・事業費 施設の維持管理、事業運営にかかる光熱水費、非正規職員賃金など
- ・指定管理委託料

※建設工事や大規模改修工事にかかる経費、それに伴う委託料、備品購入費は除外

○収入

施設の使用料や電気代実費など、市が直接受ける収入

○収支等

収入支出差引き・比率、年間利用者数、利用者ひとりあたりの経費

### 3-1 学校等教育施設

学校等教育施設は、法に基づく小中学校、義務教育学校のほか、市の条例により設置された看護専門学校と教育機関があります。

#### (1) 小学校 (44 校 延床面積 239,709 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	児童数	1人あたり延床面積 (㎡)		施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	児童数	1人あたり延床面積 (㎡)
1	宮小学校	昭和 43	4,047	54	137	30	23	大久保小学校	平成 4	3,676	29	115	32
2	三川内小学校	昭和 51	6,568	45	177	37	24	金比良小学校	昭和 37	4,957	57	131	38
3	広田小学校	昭和 56	8,320	40	882	9	25	大野小学校	昭和 40	8,285	43	690	12
4	花高小学校	昭和 50	8,904	47	594	15	26	柚木小学校	昭和 36	4,559	61	179	25
5	早岐小学校	昭和 35	6,673	58	630	11	27	世知原小学校	平成 20	4,098	13	100	41
6	江上小学校	昭和 61	5,569	36	293	19	28	赤崎小学校	昭和 40	5,518	54	377	15
7	針尾小学校	昭和 45	3,338	52	121	28	29	船越小学校	昭和 37	3,091	59	142	22
8	大塔小学校	平成 4	7,171	29	541	13	30	日野小学校	昭和 38	6,645	46	593	11
9	黒髪小学校	昭和 47	9,180	43	478	19	31	相浦小学校	昭和 46	8,022	51	509	16
10	日宇小学校	昭和 39	6,844	55	373	18	32	相浦小学校高島分校	昭和 42	1,481	55	7	212
11	天神小学校	昭和 41	7,191	43	325	22	33	相浦西小学校	昭和 57	7,123	39	615	12
12	港小学校	昭和 48	8,038	47	250	32	34	相浦西小学校大崎分校	昭和 40	1,930	57	53	36
13	福石小学校	昭和 33	4,552	63	261	17	35	中里小学校	昭和 36	5,717	59	496	12
14	木風小学校	昭和 35	5,202	62	215	24	36	皆瀬小学校	昭和 37	4,955	59	279	18
15	潮見小学校	昭和 32	3,860	63	152	25	37	吉井南小学校	平成 2	5,463	31	195	28
16	白南風小学校	昭和 40	5,498	54	279	20	38	吉井北小学校	昭和 58	3,797	39	69	55
17	小佐世保小学校	昭和 32	5,064	63	226	22	39	小佐々小学校	昭和 37	4,774	61	193	25
18	祇園小学校	昭和 54	5,725	43	474	12	40	楠栖小学校	昭和 60	4,687	36	127	37
19	山手小学校	昭和 33	5,453	63	199	27	41	江迎小学校	昭和 50	4,489	46	151	30
20	宇久小学校	昭和 44	3,597	52	26	138	42	猪調小学校	昭和 53	3,902	44	109	36
21	春日小学校	昭和 43	7,949	53	522	15	43	鹿町小学校	昭和 48	3,504	48	94	37
22	清水小学校	平成 17	6,775	16	424	16	44	歌浦小学校	昭和 46	3,520	51	93	38

※児童数は、令和 4 年 5 月 1 日現在

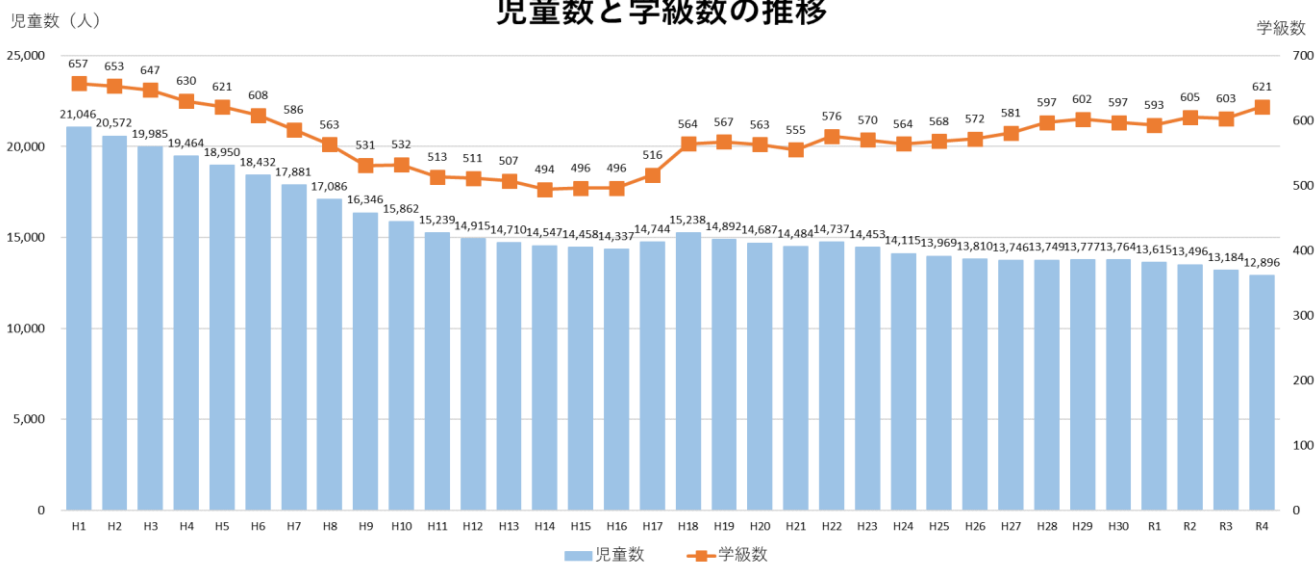
現在、小学校は 44 校あります。このうち、建築後 40 年以上経過している小学校は 35 校、そのうち 50 年以上経過している小学校が 23 校あります。既に建替えや長寿命化改修を実施すべき時期にある施設が多数存在している状況であり、安全性や教育環境の確保に加え、災害時の拠点でもあることから老朽化への対策を加速させていく必要があります。令和 3 年度に日野小学校の改築・長寿命化改修工事が着手され令和 4 年度に完了予定です。

児童数の推移をみると、平成元年の約 2.1 万人と比較して平成 16 年は約 1.4 万人で、約 6,700 人、31.9%減少し、平成において最低となりました。平成 17 年、18 年及び 22 年に北松 6 町と合併し、約 1.5 万人まで増加しましたが、その後再び減少に転じ、令和 4 年の児童数は約 1.3 万人で、平成元年と比較すると約 8,000 人、38.7%の減となっています。

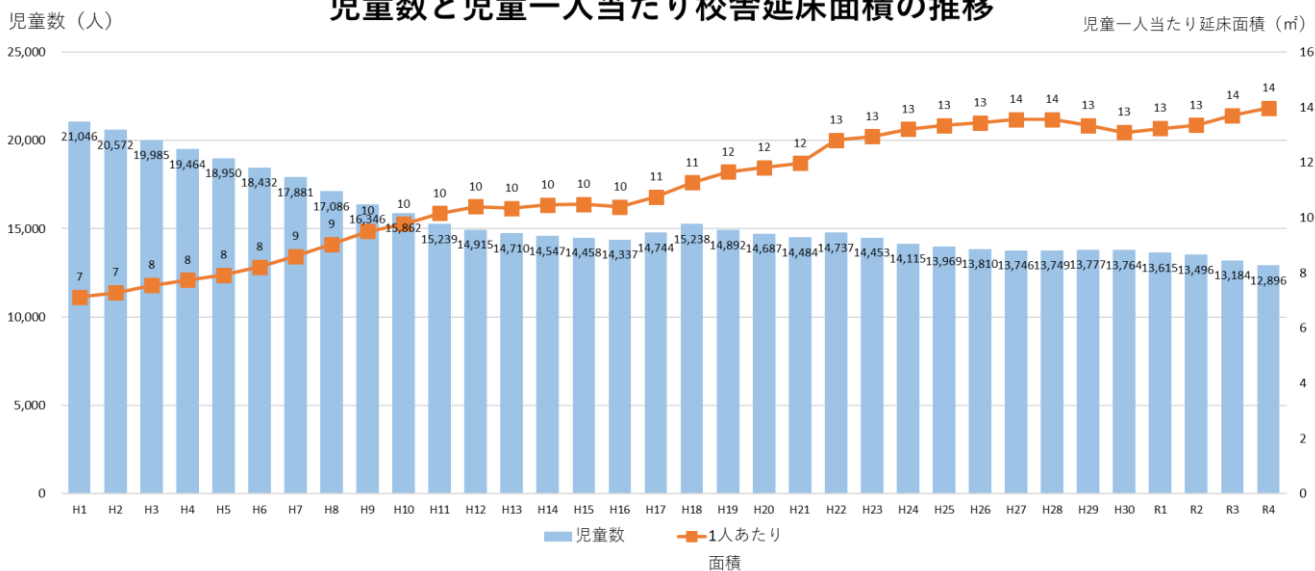
一部の小学校では単学級の学校もあり、児童数が保有面積に対して少なく、児童 1 人あたり延床面積が相対的に大きな値となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は 42 校で、合併を機に増加に転じた後、少人数の学校の統廃合や義務教育学校化を経て、平成元年度と比較すると 2 校の増となっています。

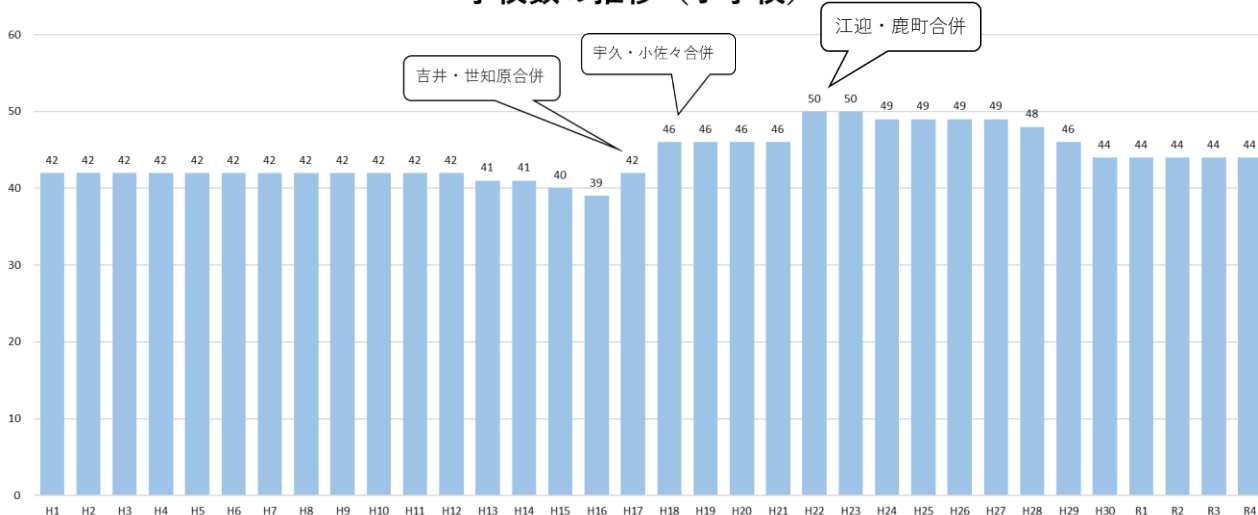
## 児童数と学級数の推移



## 児童数と児童一人当たり校舎延床面積の推移

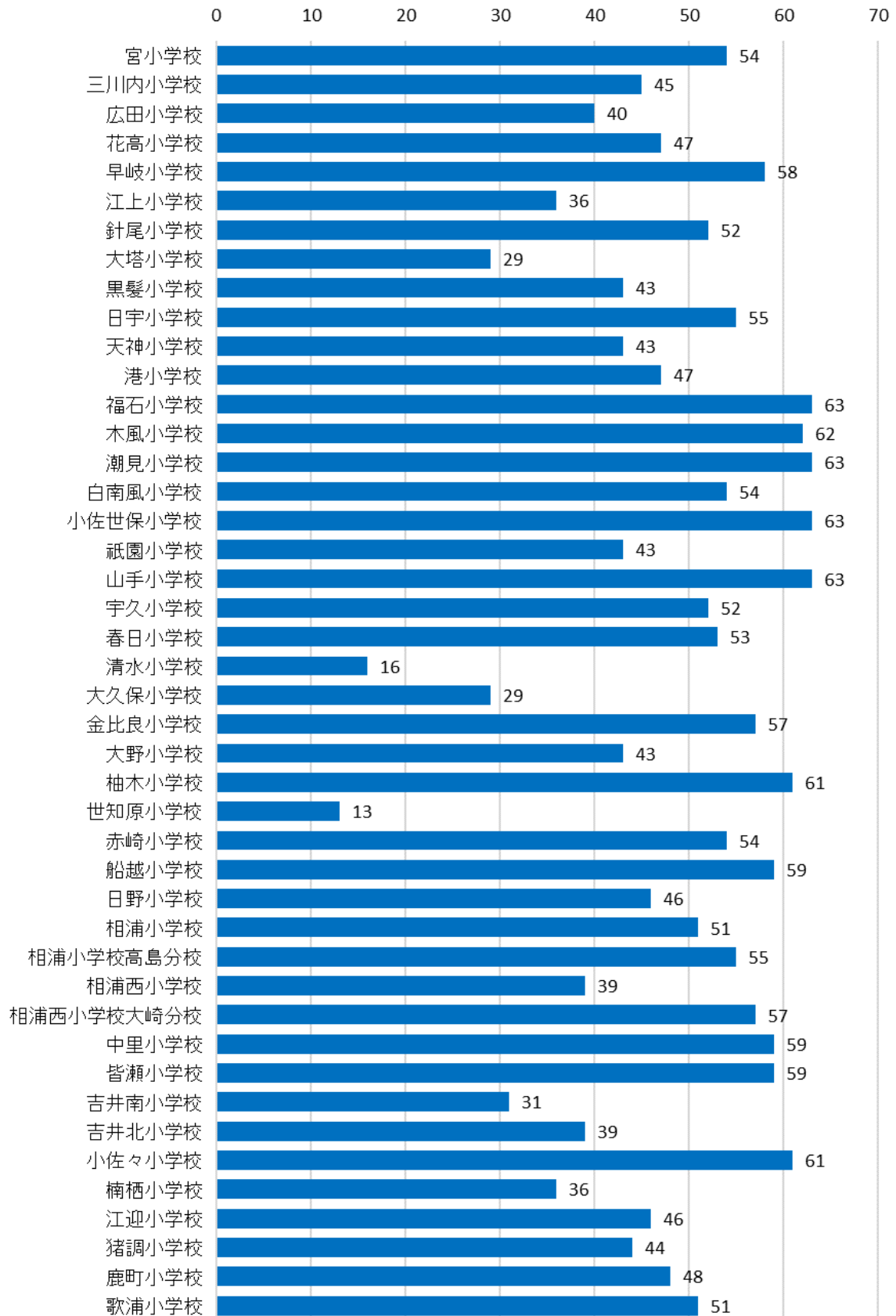


## 学校数の推移 (小学校)





## 小学校の建築経過年数



【小学校に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	1,898,318 千円	(1校あたり 43,144 千円)
人件費	460,089 千円	(1校あたり 10,457 千円)
事業費	1,438,229 千円	(1校あたり 32,687 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	7,591 千円	電気代実費など
収支(②-①)		在籍児童数(③)
	△ 1,890,727 千円	12,896 人
収支比率(②/①)		在籍児童一人にかかる年間経費(①/③)
	0.4 %	147,202 円

※県が負担する教職員人件費を除く。

(2) 中学校 (24校 延床面積 157,910 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積(m <sup>2</sup> )		施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積(m <sup>2</sup> )
1	宮中学校	昭和 60	4,085	37	45	91	13	日野中学校	平成 11	7,355	22	365	20
2	三川内中学校	昭和 39	4,422	56	85	52	14	相浦中学校	昭和 45	8,988	50	436	21
3	広田中学校	平成 1	6,924	32	506	14	15	中里中学校	昭和 37	7,158	58	377	19
4	早岐中学校	昭和 52	9,886	43	616	16	16	大野中学校	昭和 36	9,865	39	578	17
5	東明中学校	昭和 43	4,594	54	190	24	17	柚木中学校	昭和 62	4,486	35	79	57
6	日宇中学校	昭和 51	10,590	46	588	18	18	吉井中学校	昭和 53	5,321	44	147	36
7	崎辺中学校	昭和 57	7,617	39	229	33	19	世知原中学校	昭和 51	4,931	46	69	71
8	福石中学校	昭和 37	6,800	60	232	29	20	宇久中学校	昭和 59	3,704	38	17	218
9	山澄中学校	昭和 44	7,378	56	302	24	21	小佐々中学校	昭和 44	5,403	52	187	29
10	清水中学校	昭和 33	7,422	62	250	30	22	江迎中学校	平成 27	7,160	7	139	52
11	光海中学校	昭和 39	4,306	58	54	80	23	鹿町中学校	平成 9	6,115	24	83	74
12	愛宕中学校	昭和 41	6,262	53	210	30	24	祇園中学校	平成 24	7,137	10	405	18

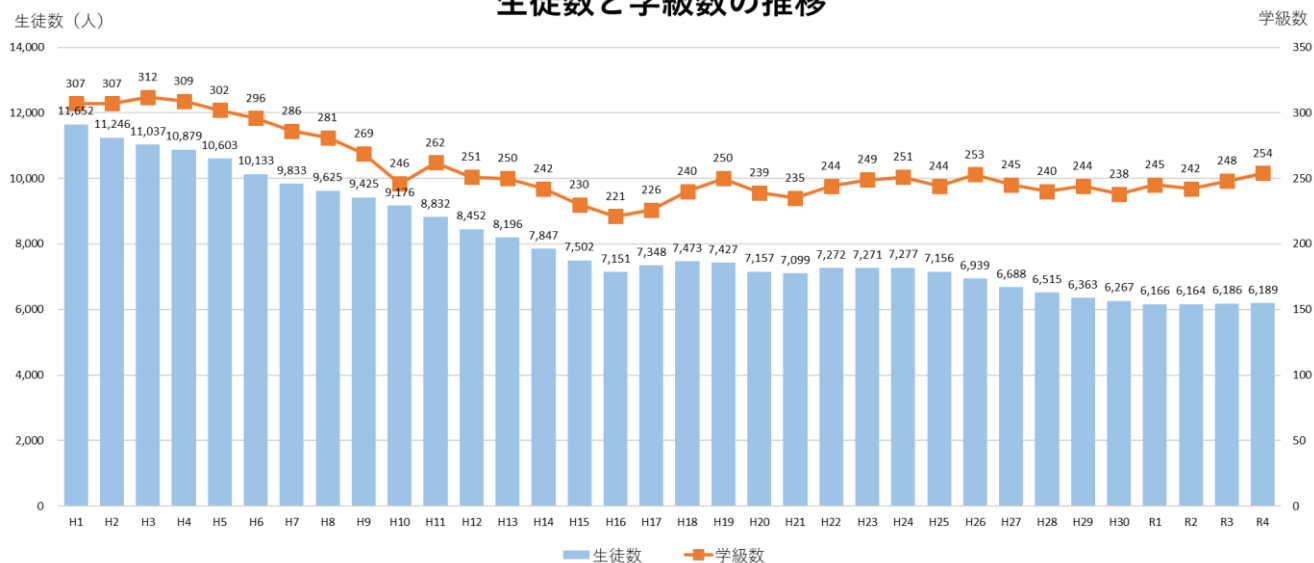
※生徒数は、令和4年5月1日現在

現在、中学校は24校あります。このうち、建築後40年以上経過している中学校は14校、そのうち50年以上経過している中学校が10校あります。小学校と同様に、老朽化への対策を加速させていく必要があります。令和4年度に清水中学校の改築工事が着手され令和6年度に完了予定です。

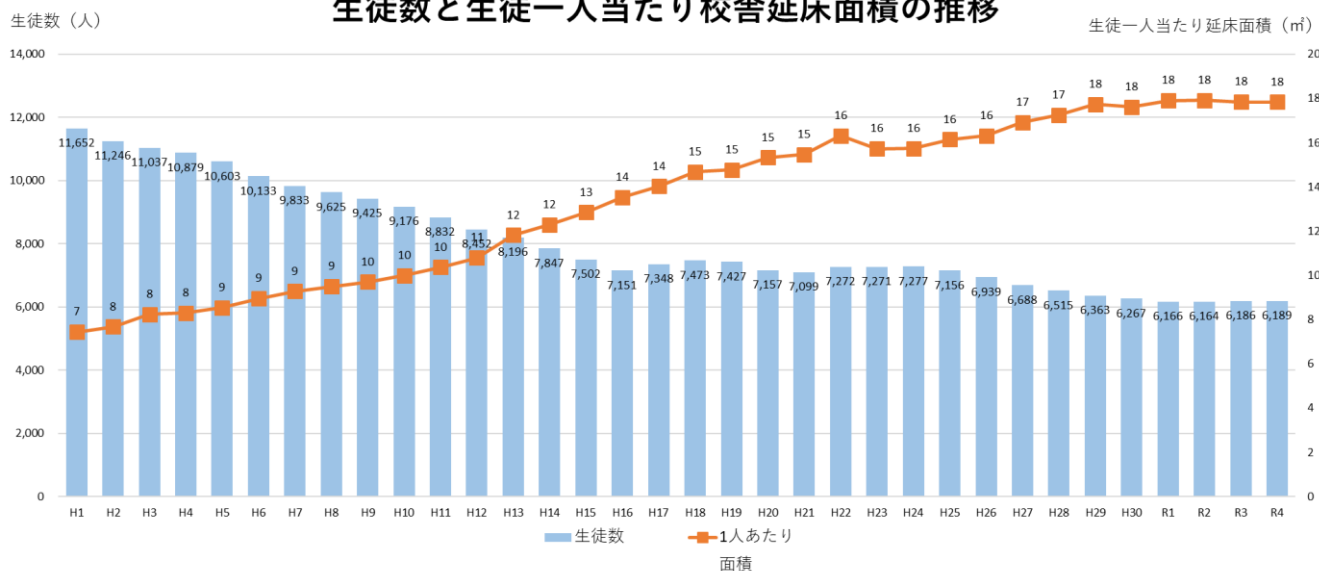
生徒数の推移をみると、平成元年の約1.2万人と比較して平成16年は約7千人で、約4,500人、38.6%減少し、小学校と同様に、平成において最低となりました。平成17年、18年及び22年に北松6町と合併し、微増しましたが、その後再び減少に転じ、令和4年の生徒数は約6千人で、平成元年と比較すると約5,500人、46.9%の減となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は20校で、統廃合、義務教育学校化による減や、合併による増など、平成元年度と比較すると4校の増となっています。

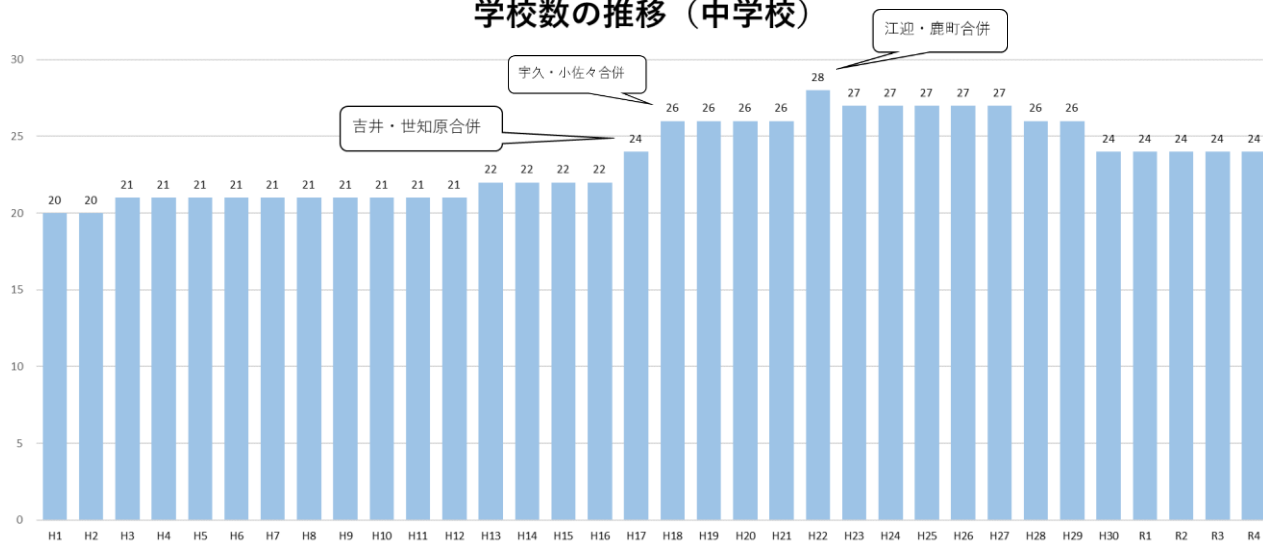
## 生徒数と学級数の推移



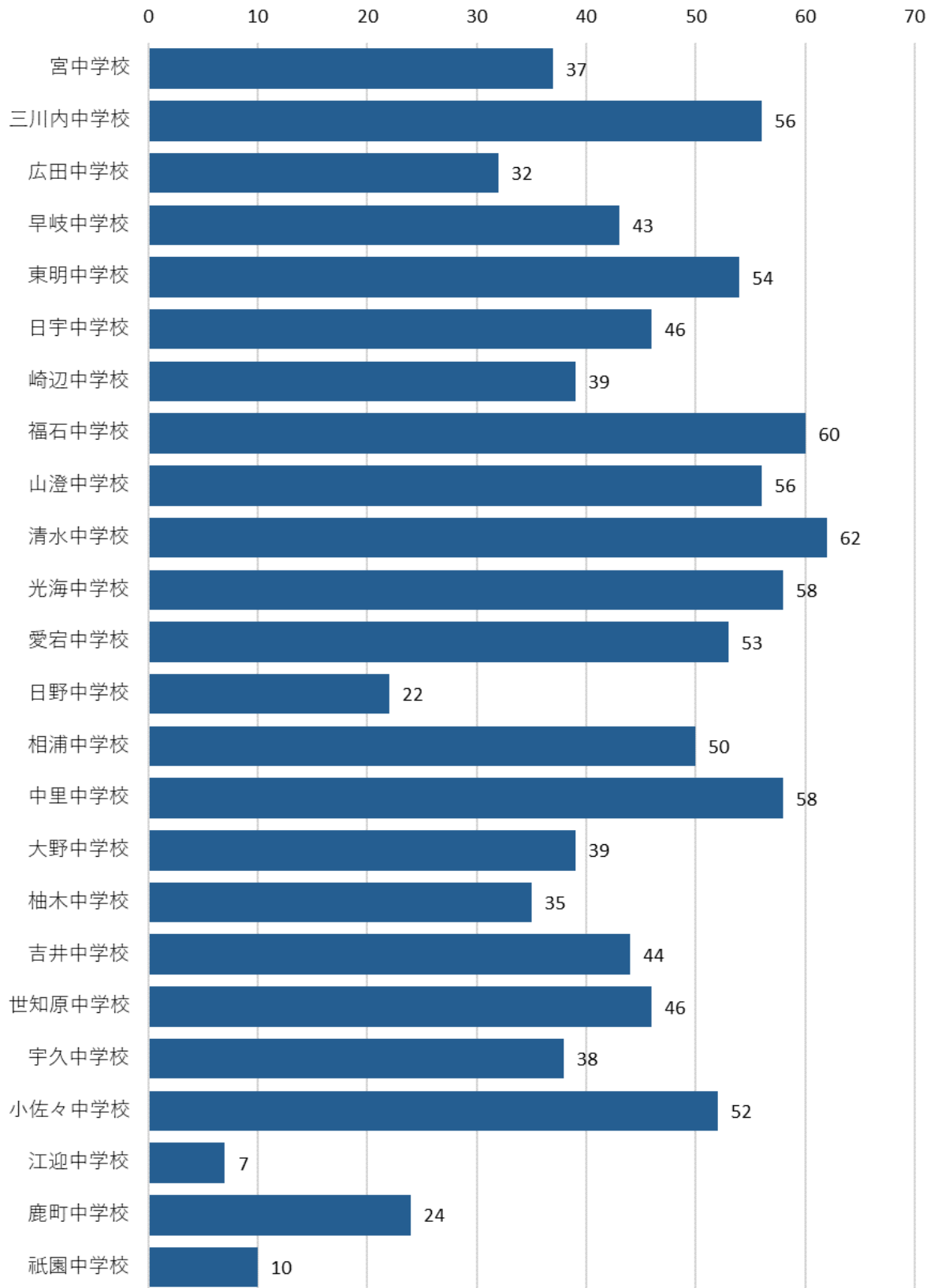
## 生徒数と生徒一人当たり校舎延床面積の推移



## 学校数の推移 (中学校)



## 中学校の経過年数



【中学校に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	816,830 千円	(1校あたり 34,035 千円)
人件費	167,969 千円	(1校あたり 6,999 千円)
事業費	648,861 千円	(1校あたり 27,036 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	4,369 千円	電気代実費など
収支(②-①)		在籍生徒数(③)
	△ 812,461 千円	6,189 人
収支比率(②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費(①/③)
	0.5 %	131,981 円

※県が負担する教職員人件費を除く。

(3) 義務教育学校(2校 延床面積 7,307 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積(m <sup>2</sup> )
1	浅子小中学校	昭和 56	3,476	41	32	109
2	黒島小中学校	平成 29	3,831	5	15	255

※生徒数は、令和4年5月1日現在

学校教育法等の一部を改正する法律が平成28年4月1日から施行され、新しい学校の種類として「義務教育学校」を設置することが可能となりました。そこで、地区からの要望を受け、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を行うことで学力の向上を図ることを目的に、平成30年4月1日から「黒島小学校」と「黒島中学校」が「黒島小中学校」に、「浅子小学校」と「浅子中学校」が「浅子小中学校」となりました。

校舎の面積は、黒島については、義務教育学校化以前小中それぞれ単独で設置されており、合計で3,624 m<sup>2</sup>ありましたが、平成29年に1つの併設校として建て替えられ2,299 m<sup>2</sup>となりました。浅子については、もともと1つの併設校であったことから、面積(2,389 m<sup>2</sup>)は変わっていません。

また、地域特性上、児童生徒1人あたりの延床面積や経費については、他の小学校・中学校と比較すると大きくなる傾向が見られます。

【義務教育学校に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	30,407 千円	(1校あたり 15,204 千円)
人件費	14,606 千円	(1校あたり 7,303 千円)
事業費	15,801 千円	(1校あたり 7,901 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	千円	
収支 (②-①)		在籍生徒数 (③)
	△ 30,407 千円	47 人
収支比率 (②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	646,957 円

(4) その他の教育施設 (4 施設 延床面積 5,181 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	施設概要
1	青少年教育センター	昭和 41	1,026	56	あすなる教室 (学校適応指導)、相談室、調理実習室、図書室、卓球室、所長室、事務室他
2	教育センター	平成 22	1,472	12	教科書センター、パソコン研修室、教材開発室、小研修室、中研修室等
3	看護専門学校	平成 26	2,128	8	長崎県看護キャリア支援センターと合築定員80人/1学年
4	幼児教育センター	平成 14	556	20	大研修室、小研修室、遊びの広場、子育て相談室、調理室、図書コーナー、授乳室

青少年教育センターは、子どもの不登校等の悩みを抱える保護者や学校・友達関係等で悩む子どもたちのための相談窓口、不登校の子どもたちのための「あすなる教室」が開設されています。また、青少年健全育成のための補導委員による愛のひと声運動を推進する施設としても機能しています。

築年数 50 年が経過しており、建物老朽化によるクラックや雨漏りのほか、耐震性等の問題があります。

教育センターは、教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修を行い、教育の進歩発展に資することを目的として設置された施設です。

複合施設である総合教育センターの機能のひとつであり、平成 22 年建設で新しい建物です。

看護専門学校は、看護師を目指す方に必要な知識・技術及び態度に関する教育を行うために設置した看護師養成機関です。

平成 27 年に新築移転し、施設の一部が県の機能との複合施設となっており、今後の維持保全については、県との連携が必要です。

幼児教育センターは、幼児教育の充実推進及び子育て支援に資するために設置しており、白南風幼稚園との複合施設です。

【その他教育施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	390,954 千円	
人件費	230,045 千円	青少年教育センター 36,515 教育センター 36,515 看護専門学校 131,454 幼児教育センター 25,561
事業費	160,909 千円	青少年教育センター 54,543 教育センター 50,312 看護専門学校 40,765 幼児教育センター 15,289
指定管理委託料	千円	
収入(②)	93,764 千円	青少年教育センター 7,996 教育センター 176 看護専門学校 78,797 幼児教育センター 6,795
収支(②-①)		収支比率(②/①)
	△ 297,190 千円	24.0 %

【施設の利用状況】

(1) 青少年教育センター

【相談受理事件数】

年度	H29	H30	R1	R2	R3
来所	95	116	121	108	138
訪問	162	146	110	83	73
サテライト	9	11	11	20	7
電話	51	128	55	27	40
メール	4	4	8	9	14
SSW	115	216	600	1,068	1,381
合計	436	621	905	1,315	1,653

【あすなろ教室入級児童生徒数・学校復帰者数】

年度	H29	H30	R1	R2	R3
入級	46	62	90	98	126
復帰	30	30	32	46	66

(2) 教育センター

【利用者数】

年度	H29	H30	R1	R2	R3
利用者数	23,912	26,674	25,224	20,231	17,973

(3) 看護専門学校

【在学生の状況（出身地別）】 (人) R4.5.1現在

学年	人員	市内	県内	県外	志願者
1年	70	45	18	7	133
2年	73	38	28	7	164
3年	79	46	26	7	147
合計	222	129	72	21	444
率	92.5%	53.8%	30.0%	8.8%	

※定員 240人

(4) 幼児教育センター

【令和3年度利用状況】

研修室	349 人	子育て相談	74 人
調理室	0 人	遊びのコーナー	4,141 人
教育相談	16 人	合計	4,580 人



### 3-2 文化交流施設

文化交流施設には、法に基づく図書館のほか、市の条例等により設置されたコミュニティセンターや集会施設、文化施設などがありますが、いずれの機能も地域コミュニティや生涯学習の拠点として様々な活動が行われています。

#### (1) コミュニティセンター（28館 延床面積 43,641㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	地域人口あたり利用者数	利用率(%)
1	まちなかコミュニティセンター	平成 25	1,385	9	38,916	講堂、講座室(5)、和室、団体室、事務室等	13	0.2	43.2
2	早岐地区コミュニティセンター	昭和 53	2,649	44	52,736	講堂、体育室(3)、講座室(2)、和室(2)、料理実習室、図書室、児童室、団体室、事務室等	18	2.6	33.2
3	相浦地区コミュニティセンター	平成 29	3,163	5	79,806	多目的ホール、体育室(畳)、講座室(7)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、団体室、事務室等	14	2.8	39.7
4	日宇地区コミュニティセンター	昭和 45	1,741	52	30,626	講堂、体育室、会議室、講座室(2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等	21	1.2	33.0
5	三川内地区コミュニティセンター	昭和 45	1,427	52	17,276	講堂、ホール、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	30	4.6	20.1
6	大野地区コミュニティセンター	昭和 49	2,285	48	35,501	講堂、体育室、講座室(5)、和室、料理実習室、図書室、児童室、事務室等	23	2.0	24.9
7	宮地区コミュニティセンター	昭和 50	1,208	47	11,997	講堂、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	37	4.2	14.6
8	針尾地区コミュニティセンター	昭和 51	1,293	46	8,040	講堂、体育室、多目的室、講座室(2)、和室、料理実習室、図書コーナー、事務室等	59	3.4	11.0
9	柚木地区コミュニティセンター	昭和 52	1,170	45	11,943	講堂、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	36	3.1	20.9
10	中里皆瀬地区コミュニティセンター	昭和 46	2,066	51	28,277	講堂、文化ホール、体育室、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	27	2.4	30.2
11	南地区コミュニティセンター	昭和 55	1,445	42	18,952	講堂、体育室、講座室(3)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、児童室、事務室等	28	2.0	18.6
12	江上地区コミュニティセンター	昭和 48	1,467	49	15,483	講堂、文化ホール、体育室、会議室、講座室(2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等	35	2.2	21.7
13	中部地区コミュニティセンター	昭和 57	1,071	40	17,701	講座室、研修室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	22	1.0	26.9
14	西地区コミュニティセンター	昭和 58	2,188	39	20,927	講堂、講座室(4)、視聴覚室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	38	3.0	23.7
15	九十九地区コミュニティセンター	昭和 59	481	38	4,940	講堂、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	36	1.6	9.6
16	北地区コミュニティセンター	昭和 61	674	36	12,879	講堂、講座室、和室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	19	1.9	23.6
17	黒島地区コミュニティセンター	昭和 62	357	35	2,283	講堂、和室、料理実習室、図書室兼事務室等	57	6.1	5.4
18	広田地区コミュニティセンター	平成 7	1,489	27	26,665	講堂、講座室(3)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	20	2.1	30.3
19	山澄地区コミュニティセンター	平成 15	3,081	19	25,966	講堂、講座室(2)、会議室、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	43	2.8	32.4
20	愛宕地区コミュニティセンター	平成 20	1,398	14	8,679	講堂、多目的室、教養室(2)、談話室、交流室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	59	1.3	11.3
21	吉井地区コミュニティセンター	令和 2	1,604	2	21,017	講堂、講座室(3)、和室、調理実習室、図書室、事務室、吉田乃館(体育室、集会室、調理室)等	28	4.3	16.7
22	世知原地区コミュニティセンター	昭和 63	1,528	34	8,564	大研修室、講座室(3)、小研修室、体験学習館、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	65	2.9	8.4
23	宇久地区コミュニティセンター	昭和 61	1,312	36	2,403	講座室(3)、和室、料理実習室、図書室、事務室、神浦分館(講堂、講座室、和室、料理実習室)等	199	1.3	2.5
24	小佐々地区コミュニティセンター	昭和 55	1,633	42	9,429	講堂、講座室(3)、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室、伝習館等	63	1.6	8.5
25	江迎地区コミュニティセンター	昭和 48	1,121	49	10,701	大ホール、小ホール、講座室(2)、パソコン室、視聴覚室、和室(2)、料理実習室、図書室、事務室等	38	2.1	12.1
26	鹿町地区コミュニティセンター	昭和 54	1,921	43	6,930	小ホール、視聴覚室、集会室、会議室、多目的室、和室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	101	1.7	6.1
27	清水地区コミュニティセンター	平成 22	1,335	12	21,093	講堂、講座室(2)、和室、料理実習室、工芸室、事務室等	23	2.5	30.8
28	崎辺地区コミュニティセンター	平成 24	1,149	10	8,555	講堂、教養室(2)、多目的室、交流室、料理実習室、談話室、事務室等	49	0.8	8.0

コミュニティセンターは以前、公民館として社会教育法に基づき、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とし、町内会活動やサークル活動をはじめとする市民の生涯学習・地域活動の場となっていました。

令和3年4月1日から、公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、これまでの社会教育活動に加え、少人数でのランチミーティング、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり、利用の幅が広がっています。

コミュニティセンターは中学校区単位を基本として設置されていますが、各施設の延床面積のほか、年間利用者数や利用率にばらつきがあり、利用者1人あたり面積も施設間で差が生じています。

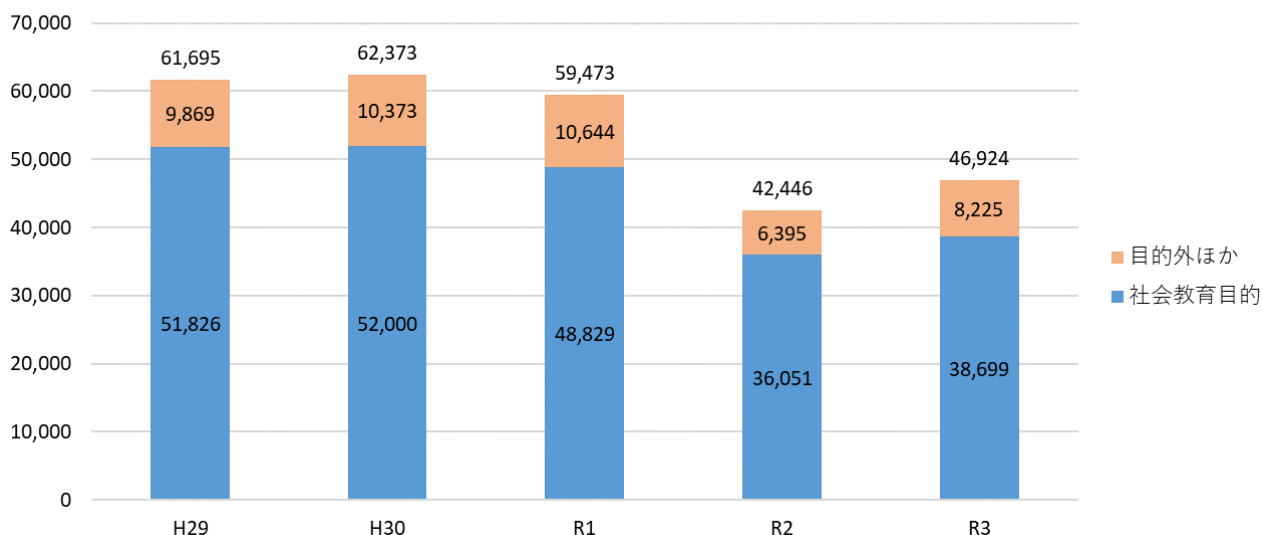
全施設のうち20の施設が築年数30年を超えており、老朽化の進行に伴う大規模な改修や建替えを検討すべき時期が一斉に到来しています。

また、平成27年度まで、社会教育目的で使用する場合のコミュニティセンター使用料は無料となっていました。施設利用者と未利用者の負担の公平性を保つため、条例を改正し、平成28年度から社会教育目的の使用にかかるコミュニティセンター使用料は有料となっています。(市内の公共的団体が奉仕的な活動に使用する場合は減免されます。)

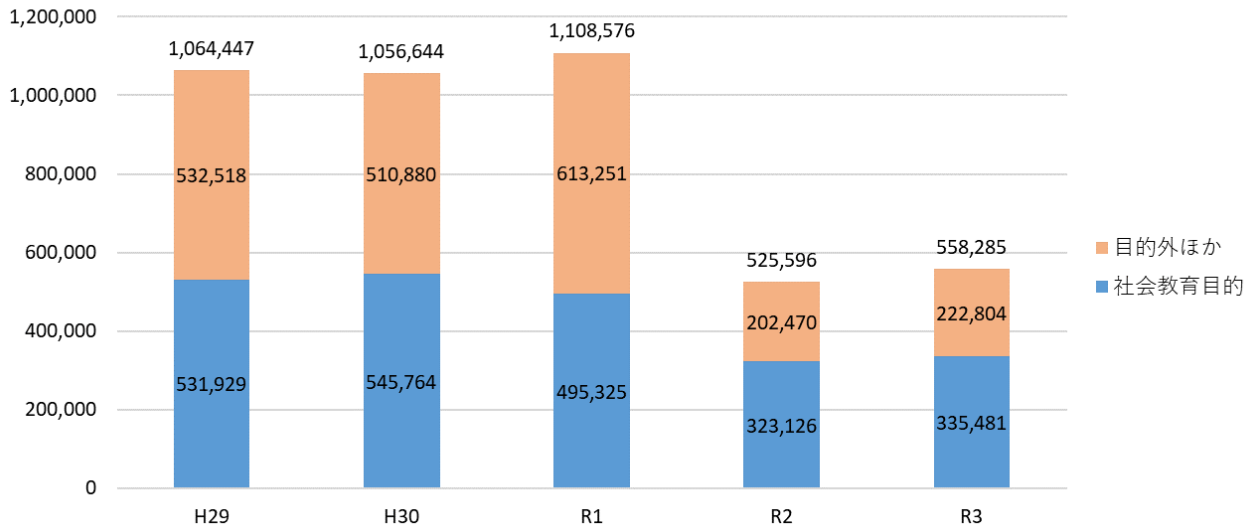
有料化により利用件数・利用者数の減が懸念されましたが、料金設定に合わせ、時間単位での利用形態に見直したことで、利用件数・利用者数とも増加傾向にあり、コミュニティセンター使用料は増加し、財政収支の改善に大きく貢献しています。令和3年度は、前年度より増加しているものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響でコミュニティセンター利用件数、利用者数ともに令和元年度以前より大幅に減少しています。コミュニティセンター使用料については、コミュニティセンター化に伴い、利用の幅が広がったことにより、前年度に比べて増加しています。

宮地区コミュニティセンターは建築して40年以上経過していますが、令和2年度に佐世保市で第1例目となる長寿命化改修工事が完了しました。新築と比較しても変わらない建物になり、今後も適切なメンテナンスを行いながら更に40年以上活用していくことを目指します。

コミュニティセンター利用件数の推移

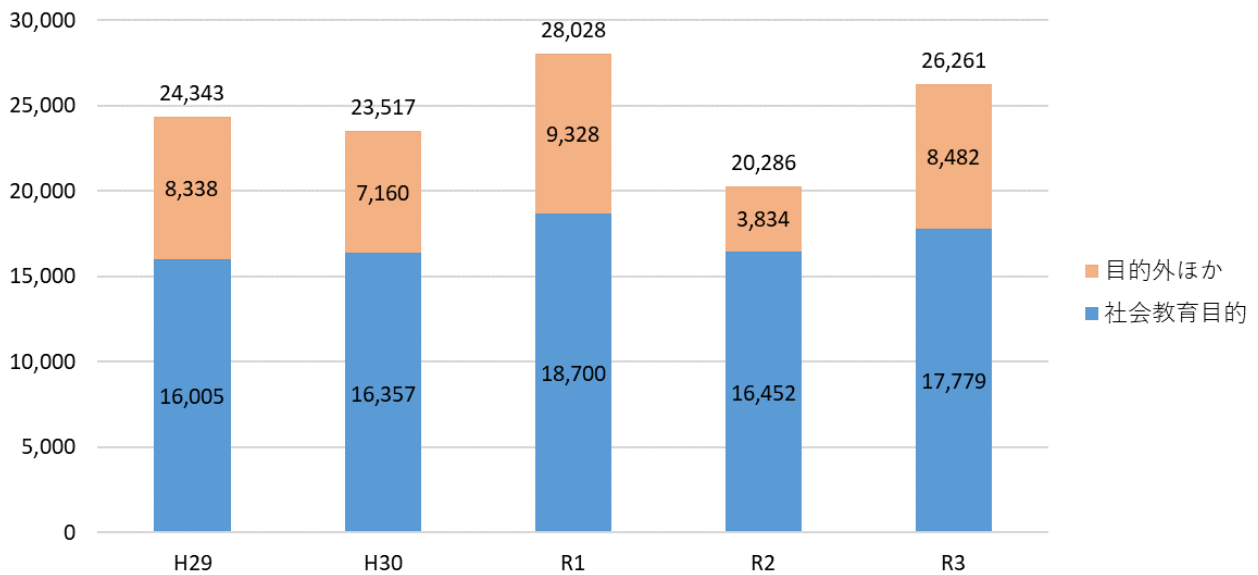


### コミュニティセンター利用者数の推移



### コミュニティセンター使用料の推移

単位：千円



### 【コミュニティセンターに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	486,420 千円	(1館あたり 17,372 千円)
人件費	77,924 千円	(1館あたり 2,783 千円)
事業費	408,496 千円	(1館あたり 14,589 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	41,870 千円	コミュニティセンター使用料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 444,550 千円	558,285 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	8.6 %	871 円

## (2) 集会施設（6館 延床面積 7,467㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	漁民総合センター	昭和 54	1,341	43	302	大研修室 (2)、談話室 (2)、和室
2	させぼ市民活動交流プラザ	昭和 29	1,153	68	9,030	交流スペース、作業スペース、会議室 (4) 等
3	労働福祉センター	平成 16	2,874	18	32,172	大会議室、中会議室 (2)、小会議室 (3)、和室、事務室、レストラン等
4	男女共同参画推進センター	平成 12	1,049	22	9,540	研修室 (2)、調理実習室、創作室、子どもの部屋、図書・交流コーナー、キッズコーナー、事務室
5	教育集会所	昭和 54	170	43	1,386	集会室、実習室、相談室、和室、事務室
6	産業支援センター	昭和 34	880	63	3,271	支援室、貸事務室 (5)、多目的室等

集会施設は、各施設の条例や設置当時の法律に基づき、町内会や市民団体など、地域の活動拠点として機能する施設です。

経過年数は、築 40 年以上のものから比較的新しい施設まで、施設により状況が異なります。

年間利用者数は、1 万人以上の施設から数百人程度までの施設があります。これは、不特定多数の方が利用する施設と、特定の方が定期利用する施設が混在しているためで、各施設の性格上一律には比較できないものがあります。

させぼ市民活動交流プラザについては、旧戸尾小学校校舎を暫定的に活用して設置していますが、施設の老朽化が進行しています。

産業支援センターは、平成 28 年に旧万津ターミナルビルから旧中央公民館へ移転しましたが、築年数が 60 年を超え、老朽化が進んでいます。

### 【集会施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	131,752 千円	(1館あたり 21,959 千円)
人件費	36,150 千円	(1館あたり 6,025 千円)
事業費	74,537 千円	(1館あたり 12,423 千円)
指定管理委託料	21,065 千円	漁民総合センター、労働福祉センター分
収入 (②)	14,962 千円	施設使用料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 116,790 千円	55,701 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	11.4 %	2,365 円

**(3) 図書館・図書室 (5館 延床面積 6,320 m<sup>2</sup>)**

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	貸出者数	貸出冊数
1	図書館	平成 5	5,442	29	133,005	556,734
2	早岐地区コミュニティセンター図書室	昭和 41	308	56	32,068	140,968
3	相浦地区コミュニティセンター図書室	平成 29	252	5	28,653	131,684
4	世知原地区コミュニティセンター図書室	昭和 63	272	34	3,257	12,895
5	宇久地区コミュニティセンター図書室	昭和 61	47	36	1,293	5,019

図書館は、図書館法に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的として条例により設置された施設です。

コミュニティセンター図書室は、社会教育法に基づき、コミュニティセンターとして担う事業として設置されていますが、この4施設については他のコミュニティセンターと異なり、図書館の分館的機能を有する施設として専任の職員を配置するなど、機能が充実しています。

築年数や規模は、施設によりばらつきがあります。

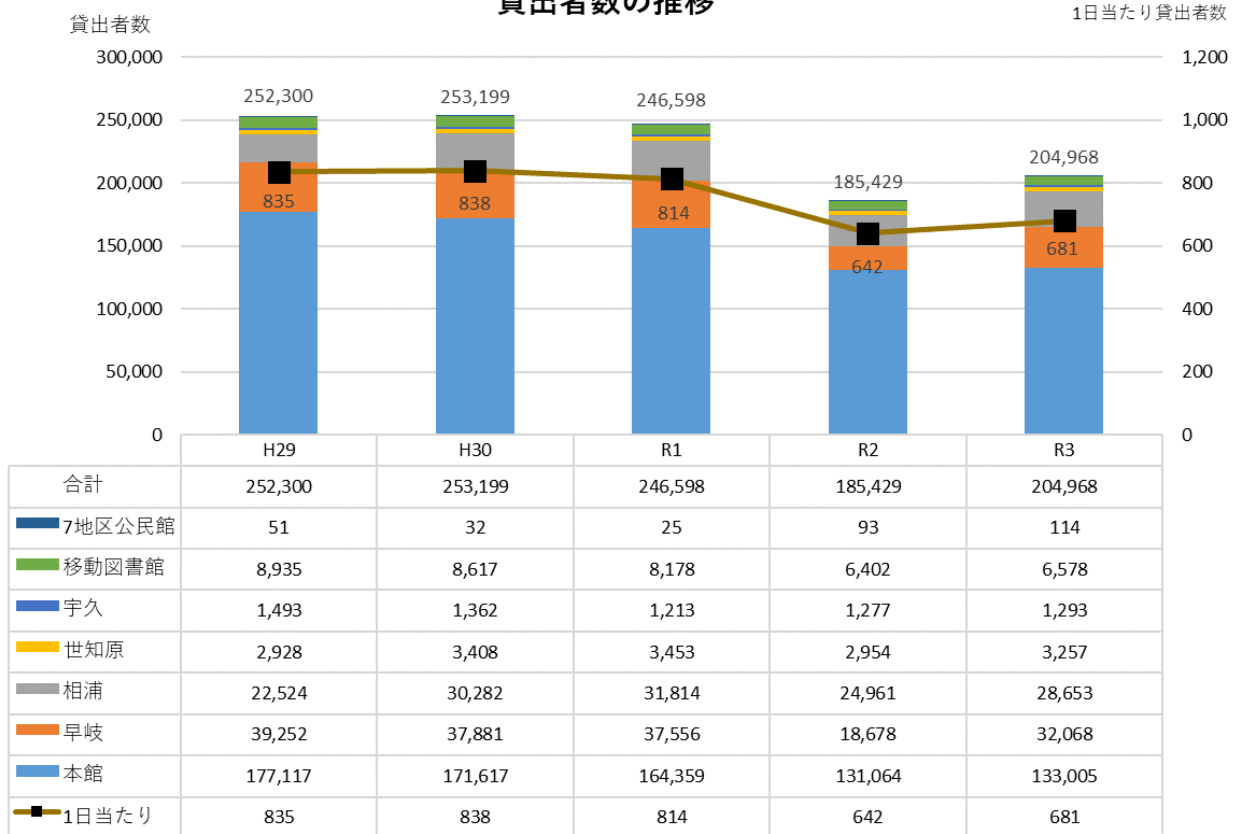
コミュニティセンター図書室については、早岐地区のみが単独施設で、旧子育て支援施設を平成25年度に改修し転用したものです。

貸出者数の推移を見ると、本館とコミュニティセンター図書室4施設の合計で25万人を前後していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年度から減少しています。令和3年度は前年度に比べ増加しているものの、約20万人となっています。貸出者数に比例して貸出冊数も令和元年度以前より減少しています。

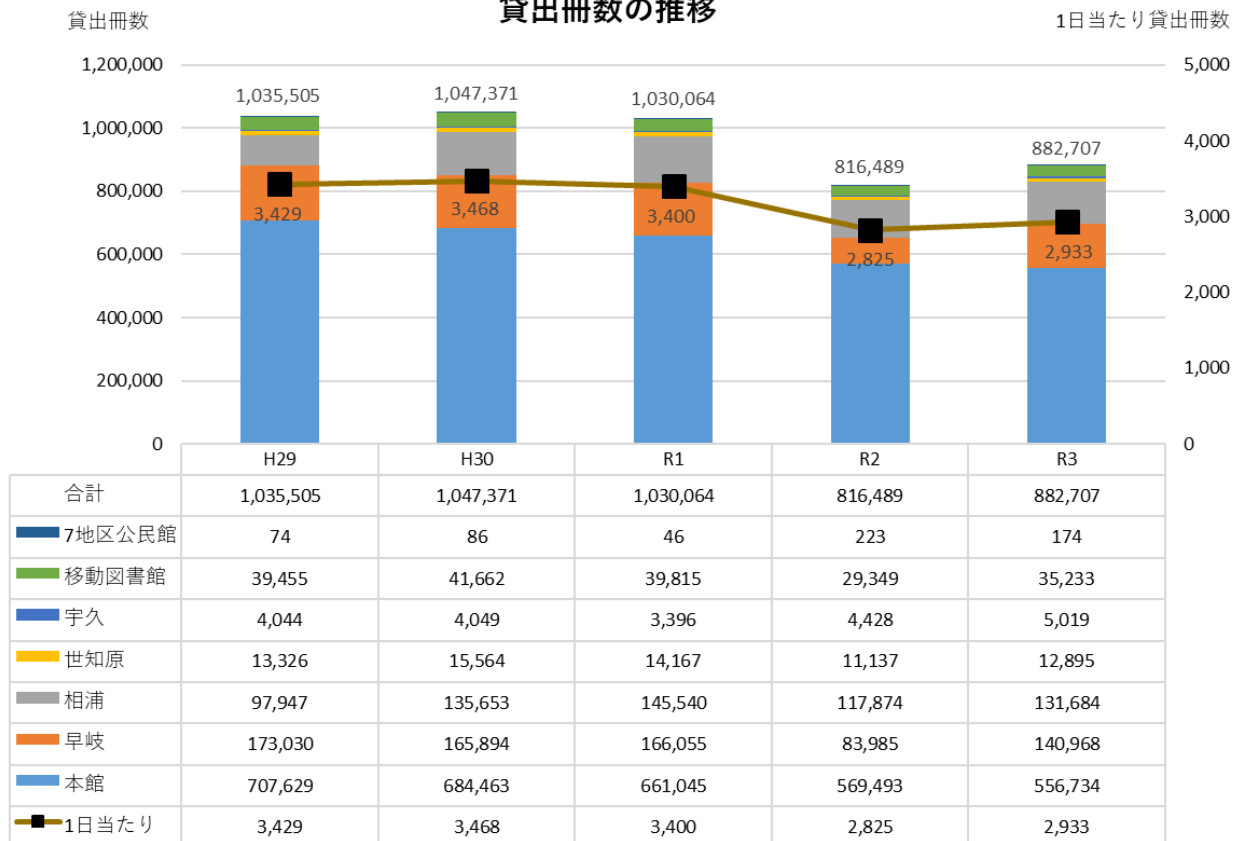
**【貸出登録者数】**

幼児	小学生	中学生	高校生	一般	団体	合計
1,288	5,120	1,471	738	18,814	314	27,745

### 貸出者数の推移



### 貸出冊数の推移



【図書館に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	258,647 千円	
人件費	80,333 千円	
事業費	178,314 千円	
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	3,022 千円	資料実費など
収 支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 255,625 千円	133,005 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	1.2 %	1,945 円

【図書室に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	22,560 千円	(1館あたり 5,640 千円)
人件費	千円	(1館あたり 0 千円)
事業費	22,560 千円	(1館あたり 5,640 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	千円	
収 支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 22,560 千円	65,271 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	346 円

#### (4) 文化施設 (3 館 延床面積 9,241 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	アルカス S A S E B O	平成 12	5,355	22	196,785	大ホール、中ホール、イベントホール(控室3)、会議室(4)、リハーサル室(2)、練習室(3)、和室、茶室、交流スクエア
2	市民文化ホール	昭和 57	1,207	40	19,991	ホール、ステージ、控室(2)、会議室(2)
3	江迎地区文化会館インフィニタス	平成 7	2,679	27	7,343	大ホール、コミュニティホール、楽屋(4)

※アルカス S A S E B O の面積は市専有部分の面積で、県専有部分を含む全体では 22,582 ㎡

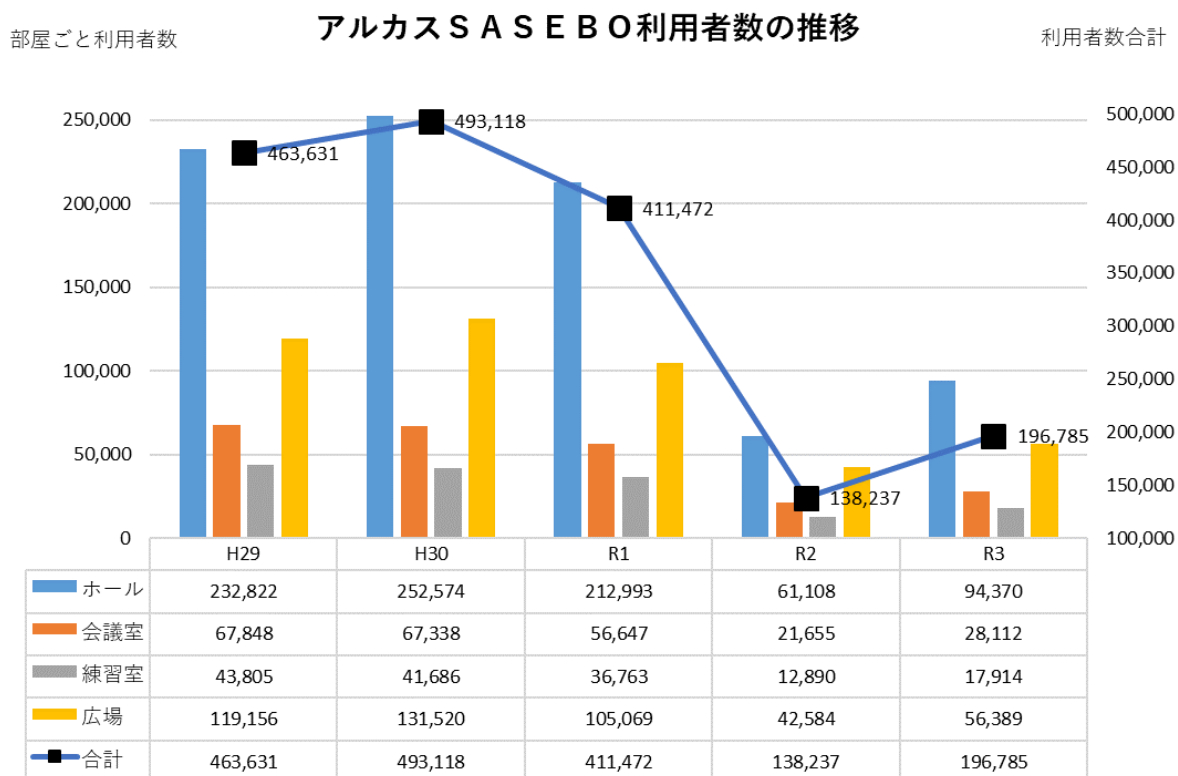
各施設の条例に基づき、文化・芸術の振興等を設置目的として配置されており、市民の文化活動の拠点として機能している施設です。

アルカス S A S E B O は市と県の複合施設として整備され、市が管理を受託しています。大規模な改修に関しては県の主導により実施することとなっていますが、これに合わせて市も一部負担が発生します。

市民文化ホールは、第 1 次世界大戦の凱旋記念館として大正 12 年に開館した施設であり、国の登録有形文化財です。平成 26 年～27 年に改修工事を実施し、平成 28 年 4 月にリニューアルオープンしました。

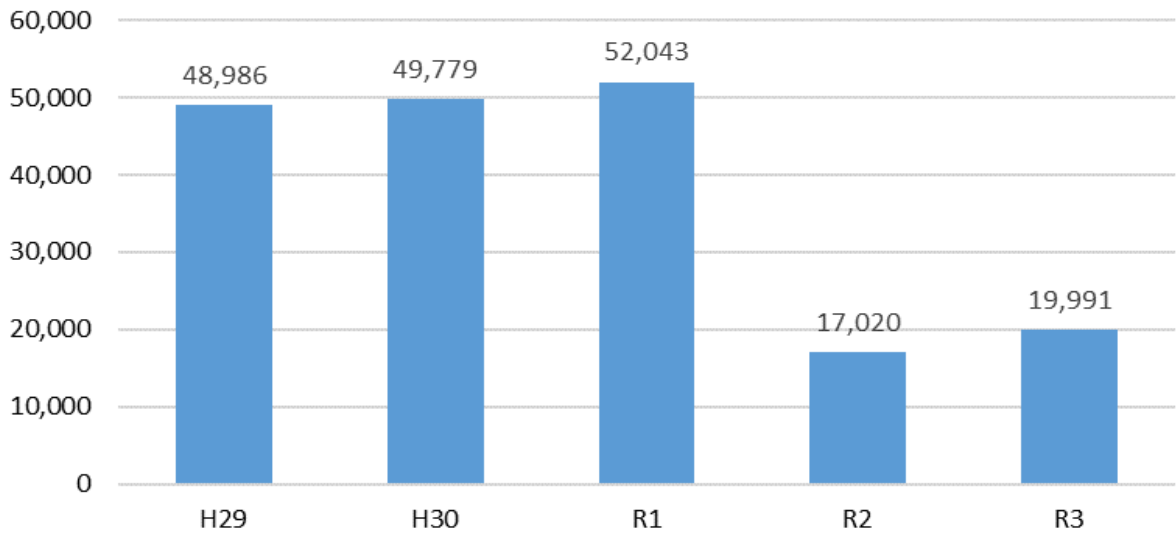
江迎地区文化会館インフィニタスは、公民館の付帯施設との位置づけから、設置条例上幅広い目的の利用ができないといった制約がありましたが、令和 3 年 4 月 1 日から公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり利用の幅が広がっています。

令和 3 年度は前年度に比べ増加したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、文化施設 3 施設の利用者数は、令和元年度以前の利用者数と比較すると大幅に減少しています。

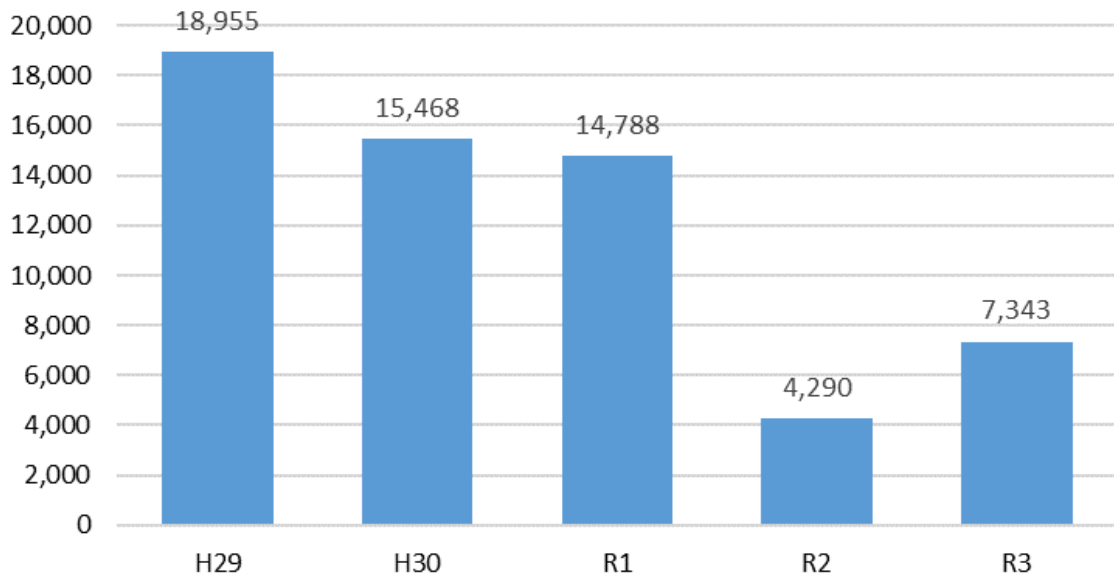




## 市民文化ホール利用者数の推移



## 江迎地区文化会館インフィニタス利用者数の推移



### 【文化施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	335,507 千円	(1館あたり 111,836 千円)
人件費	10,005 千円	(1館あたり 3,335 千円)
事業費	19,152 千円	(1館あたり 6,384 千円)
指定管理委託料	306,350 千円	アルカスSASEB0、市民文化ホール
収入(②)	千円	
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 335,507 千円	224,119 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	1,497 円

(5) 博物館・資料館 (9 館 延床面積 7,165 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	木場浮立資料館兼伝習研修所	昭和 55	198	42	0	県の無形民俗文化財に指定されている「木場浮立」の練習場所として使用。
2	島瀬美術センター	昭和 57	3,269	40	50,323	フリースペース、ギャラリー、展示室、考古展示室等
3	浦頭引揚記念資料館	昭和 60	182	37	6,215	引揚時の衣服や日用品のほか、浦頭周辺の大ジオラマ、引揚に関する写真等を展示。
4	うつわ歴史館	平成 7	547	27	3,000	世界最古級の土器「豆粒文土器」から現代の三川内焼まで、郷土の歴史を「うつわ」の観点から捉えた展示。
5	小佐々郷土館	昭和 63	352	34	306	小佐々地区にある遺跡の出土品や石塔、古文書などの歴史資料をはじめ、漁業やカトリック、炭鉱関係の資料を展示。
6	世知原炭鉱資料館	明治 45	261	51	858	世知原地区で栄えた炭鉱に関する資料を中心に展示。建物はかつての松浦炭坑事務所で、県文化財に指定されている。
7	宇久島資料館	昭和 55	215	44	114	資料館近くにある宇久松原遺跡の出土品を中心に、宇久島内にある遺跡の出土品や、捕鯨などに関する資料を展示。
8	少年科学館	平成 22	1,519	12	41,976	プラネタリウム室、天体観測室、科学展示コーナー、理科室、サイエンスホール等
9	福井洞窟ミュージアム	令和 2	622	2	21,773	旧石器時代から縄文時代の洞窟遺跡である福井洞窟の出土品を展示。国の重要文化財に指定されている。

各施設の条例に基づき、地域の歴史、風俗を現代に伝えるために、史料や郷土資料、美術資料などを展示し、市民の文化活動、社会教育活動を担う施設として維持しています。

世知原炭鉱資料館は、建物が県の有形文化財に指定されており、木場浮立資料館兼伝習研修所は、県指定文化財「木場浮立」の後継者育成の拠点施設になっています。

木場浮立、小佐々、世知原、宇久の各施設では、1日当たりの利用者が数名となっており、以前からこの傾向が続いています。

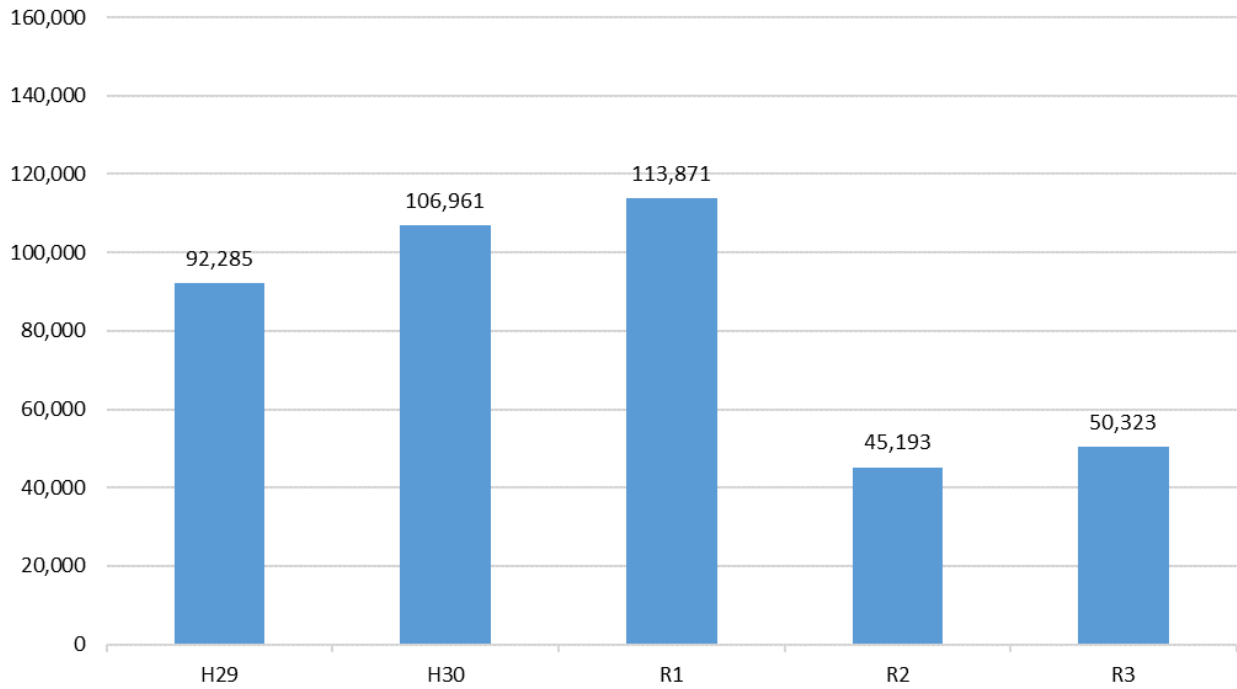
島瀬美術センターは、複数の機能を併せ持つ多用途施設ですが、施設の老朽化が進行する中、現代における課題や市民ニーズへの対応として、今後どのような施設とすべきかその方向性について検討が必要です。

少年科学館は、総合教育センター内に設置されており、教育センターと清水地区コミュニティセンターとの複合施設で、平成22年に整備された新しい施設です。

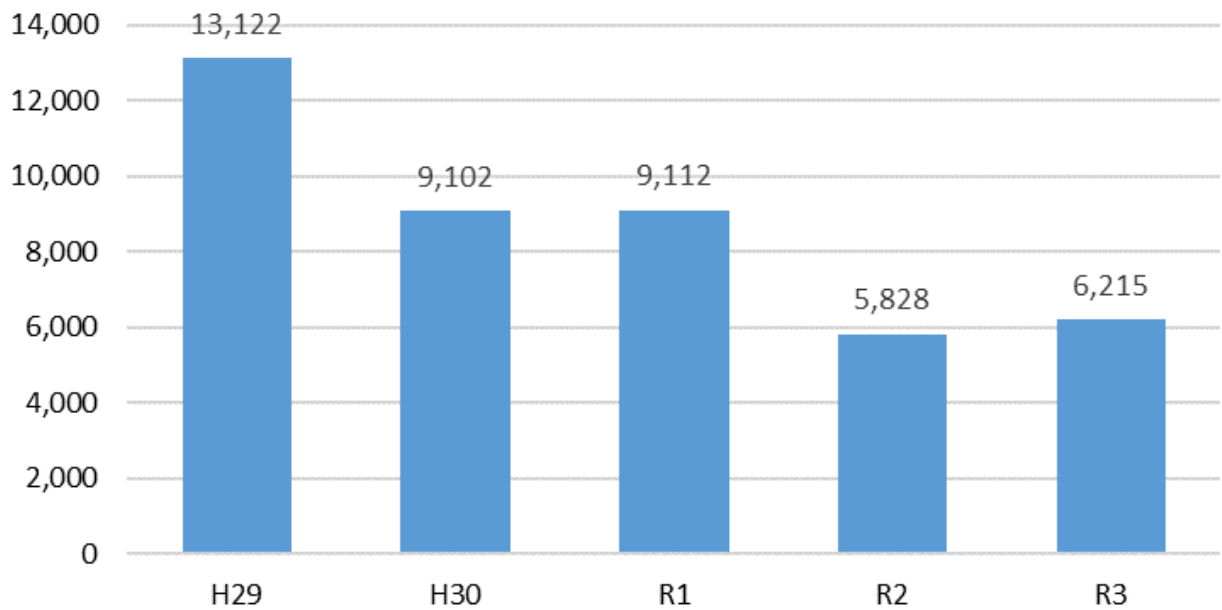
令和3年度の島瀬美術センターの入場者数及び少年科学館の利用者数は、前年度より増加しましたが、新型コロナウイルス感染拡大により令和元年度以前と比べ減少しています。

令和3年4月に、福井洞窟から出土した石器・土器などの出土品を展示する福井洞窟ミュージアムが開館しました。

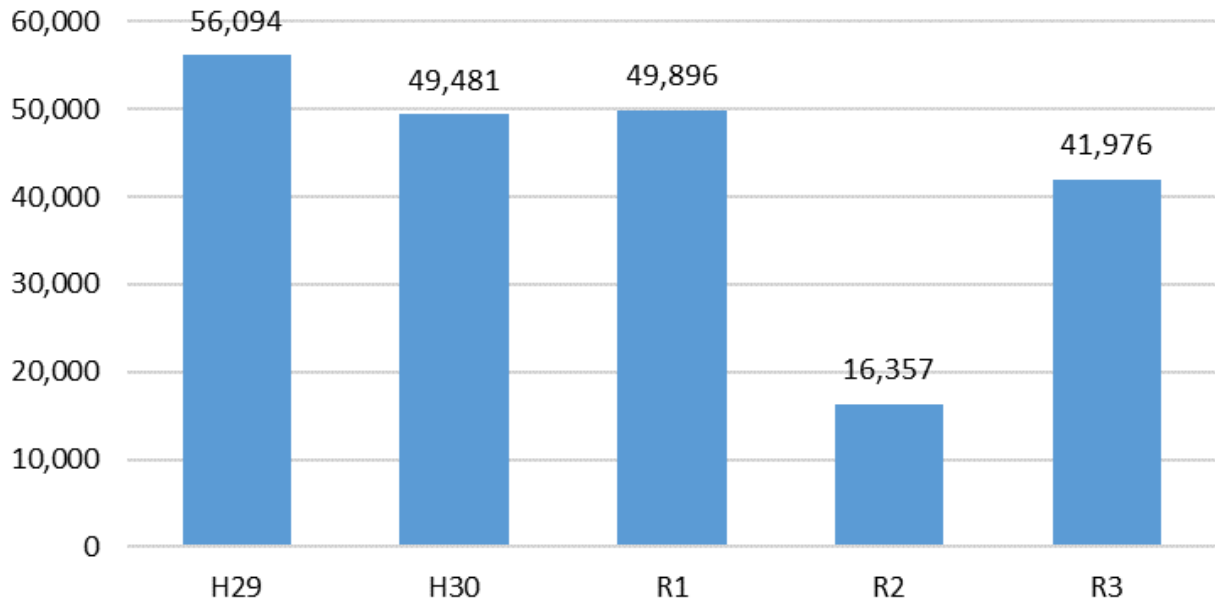
### 島瀬美術センター入場者数の推移



### 浦頭引揚記念資料館入場者数の推移



## 少年科学館利用者数の推移



### 【博物館・資料館に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	134,537 千円	(1館あたり 14,949 千円)
人件費	35,420 千円	(1館あたり 3,936 千円)
事業費	62,035 千円	(1館あたり 6,893 千円)
指定管理委託料	37,082 千円	
収入 (②)	12,943 千円	プラネタリウム観覧料等
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 121,594 千円	124,565 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	9.6 %	1,080 円

### 3-3 スポーツ施設

スポーツ施設は、法に基づき体育・スポーツの振興と市民の健全な心身の育成等に資するため設置されていますが、市全域を圏域とする競技施設と地域に密着した地域施設に分類されます。

#### (1) スポーツ施設（体育館）（13館 延床面積 37,720㎡）

##### ①競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	利用率(%)
1	体育文化館	昭和 58	18,396	39	84,262	体育館（バレーボール3面・バスケットボール2面・バドミントン10面・ハンドボール1面・卓球30台・軟式庭球3面）・コミュニティセンター集会場【小体育館】（バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン4面）・コミュニティセンターホール・駐車場	80	56.3
2	東部スポーツ広場体育館	平成 25	6,097	9	56,023	メインアリーナ・サブアリーナ（ハンドボール1面・バレーボール3面・バスケットボール3面・バドミントン14面・卓球34台・フットサル3面）	40	86.4

##### ②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(㎡)	利用率(%)
1	江迎中央体育館	昭和 55	1,568	42	11,122	バレーボール2面・バドミントン3面・卓球5台・トレーニングルーム	51	11.2
2	鹿町体育館	昭和 56	1,560	41	16,855	バスケットボール1面・バレーボール2面・バドミントン3面・卓球4台・トレーニングルーム	34	18.7
3	小佐々海洋センター体育館	昭和 59	1,102	38	15,488	バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン3面・トレーニングルーム	26	69.5
4	小佐々スポーツセンター	平成 8	2,940	26	28,817	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・テニスコート2面・卓球24台・トレーニングルーム	37	91.0
5	御橋体育館	昭和 58	543	39	4,333	普通財産として貸付け	46	-
6	吉井構造改善センター	昭和 58	536	39	2,836	バレーボール1面・バドミントン2面（農家の生活改善、農業者の健康増進等のための施設）	69	24.6
7	日宇スポーツセンター	昭和 36	811	61	18,796	普通財産として貸付け	16	-
8	総合グラウンド体育館	昭和 55	1,834	42	48,973	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・卓球18台	14	35.5
9	旧戸尾小体育館	昭和 34	698	63	36,210	総合型地域スポーツクラブ活動場所等として暫定利用	7	-
10	光海中旧体育館	昭和 36	761	61	2,798	普通財産として貸付け	99	-
11	旧ポリテクセンター体育館	昭和 61	874	36	-	地域での利用	-	-

※上記のほか、体育室を保有する地区コミュニティセンター（延床面積はコミュニティセンターを含む）もあります。

南地区、相浦地区、日宇地区、早岐地区、三川内地区、宮地区、針尾地区、江上地区、大野地区  
 柚木地区、中里皆瀬地区、吉井地区（吉田乃館）

競技施設は、公式大会が開催できる大規模施設であり、利用状況を見ても地域施設と比べ多くの方が利用されています。

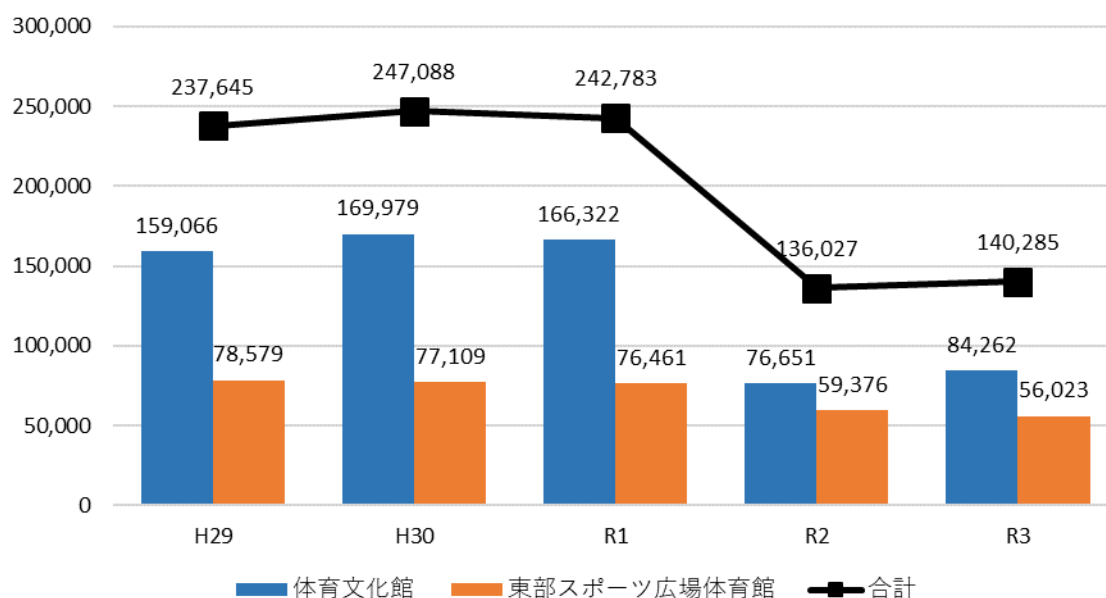
地域施設は、必ずしもすべての施設で利用者が設置地域に限定されるものではなく、大会の開催時などは施設によって競技施設を補完する場合があります。従って、地域別に検討すべき施設と市域全体として検討すべき施設に分けられます。

ほとんどの施設が築年数 30 年以上経過しており、建替えや改修時期が一斉に到来することが予測されます。

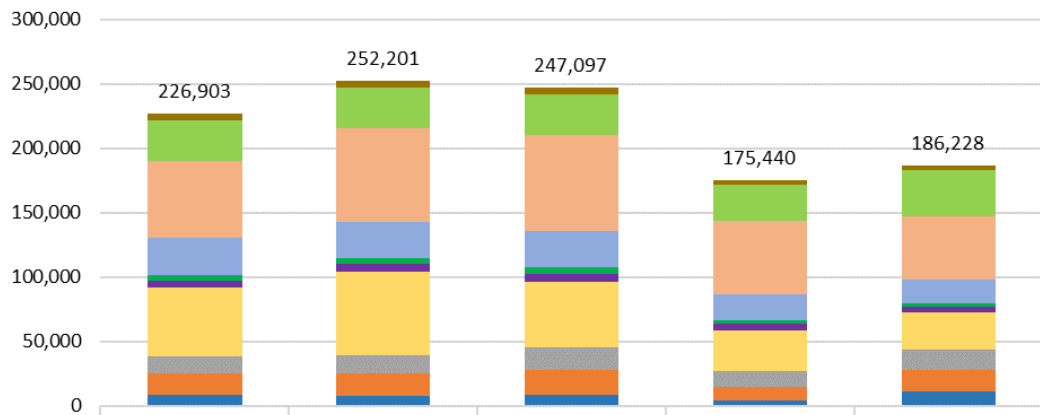
御橋体育館、日宇スポーツセンター及び光海中学校旧体育館については、それぞれ普通財産として貸付を行い、利用されていますが、施設の老朽化が進行する中、今後の取扱いについては整理が必要です。

令和 3 年度の利用者数は前年度より増加していますが、新型コロナウイルス感染拡大により、競技施設・地域施設ともに令和元年度以前に比べて減少しています。

### 体育館（競技施設）利用者数の推移



### 体育館（地域施設）利用者数の推移



	H29	H30	R1	R2	R3
合計	226,903	252,201	247,097	175,440	186,228
■ 光海中旧体育館	5,201	5,103	5,006	3,467	2,798
■ 旧戸尾小学校	31,642	31,521	31,696	28,566	36,210
■ 総合グラウンド体育館	59,456	72,829	74,259	56,591	48,973
■ 日宇スポーツセンター	28,999	28,105	28,126	20,390	18,796
■ 吉井構造改善センター	4,517	4,105	5,292	2,560	2,836
■ 御橋体育館	5,395	6,510	6,721	5,054	4,333
■ 小佐々スポーツセンター	53,150	64,560	50,947	31,312	28,817
■ 小佐々海洋センター体育館	13,264	13,814	17,435	12,488	15,488
■ 鹿町体育館	16,918	18,305	18,932	10,908	16,855
■ 江迎中央体育館	8,361	7,349	8,683	4,104	11,122

### 【体育館（競技施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	48,805 千円	(1館あたり 24,403 千円)
人件費	365 千円	(1館あたり 183 千円)
事業費	99 千円	(1館あたり 50 千円)
指定管理委託料	48,341 千円	体育文化館、東部スポーツ広場体育館
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 48,805 千円	110,333 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	442 円

【体育館（地域施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	59,197 千円	(1館あたり 5,382 千円)
人件費	5,550 千円	(1館あたり 505 千円)
事業費	7,896 千円	(1館あたり 718 千円)
指定管理委託料	45,751 千円	鹿町体育館等4館分
収入(②)	1,320 千円	施設使用料(直営施設分)等
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 57,877 千円	186,228 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	2.2 %	318 円

(2) スポーツ施設（グラウンド系）(26 施設 延床面積 6,616 m<sup>2</sup>)

① 競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンド陸上競技場	昭和 47	2,571	50	18,273	第2種公認トラック(400m・9レーン)、全天候型舗装、写真判定装置、フィールド内面芝張、メインスタンド(1,000人収容)、土盛(10,000人収容)、補助走路(110m・4レーン)、投てき競技場	-
2	総合グラウンド野球場	昭和 53	1,159	44	19,852	両翼93m・中堅120m、メインスタンド(3,000人収容)、内野スタンド(3,000人収容)、外野スタンド(10,000人収容)、照明塔(4基)、電光式スコアボード	56.8



②地域施設

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数	利用 者数	施設概要	利用率 (%)
1	鹿町運動場	昭和 52	75	45	6,153	面積11,830㎡、照明塔8基、ソフトボール1面	8.3
2	小佐々中央運動広場	平成 5	185	29	35,500	面積26,523㎡、照明塔13基、ソフトボール4面、野球1面、サッカー2面、400mトラック1面	11.0
3	総合グラウンド運動広場	昭和 53	44	44	27,160	被照明面積8,332㎡、照明塔6基	23.4
4	東部スポーツ広場	平成 5	471	29	31,309	①ソフトボール場：面積13,615㎡、芝張2面、照明塔8基 ②ラグビー・サッカー場：面積15,532㎡、芝張1面、土盛スタンド ③ゲートボール場：面積3,000㎡、コート6面	23.8
5	北部ふれあいスポーツ広場	平成 8	251	26	46,875	①多目的広場：面積14,753㎡、照明塔8基、ソフトボール2面、サッカー1面 ②ゲートボール場：面積1,649㎡、コート2面	17.8
6	宇久野球場	平成 11	599	23	400	両翼95m、中堅120m、野球1面、スタンド(550人収容)、芝生(2,350人収容)、照明塔6基	2.5
7	宇久陸上競技場	平成 12	222	22	487	トラック400m・6コース、スタンド(200人収容)、芝生(2,400人収容)	-
8	世知原野球場	昭和 56	83	41	1,283	面積7,410㎡、野球1面、ソフトボール1面	21.4
9	千鳥越野球場	平成 24	53	10	2,542	両翼90m、中堅111m、野球1面	17.8
10	吉井ソフトボール場	昭和 53	131	44	2,606	面積6,153㎡、照明塔4基、ソフトボール1面	21.4
11	吉井野球場	昭和 53	171	44	5,414	両翼90m、中堅111m、野球1面中堅110m、野球1面	23.6
12	吉井北部運動広場	昭和 63	66	34	2,595	面積14,300㎡、ソフトボール2面、サッカー1面	11.8
13	栗迎農村公園運動広場	平成 5	54	29	2,367	面積11,610㎡、照明塔4基、ソフトボール1面、サッカー1面	13.5
14	世知原運動広場	昭和 60	72	37	2,739	面積8,741㎡、照明塔6基、野球1面、ソフトボール1面	11.4
15	大悲観グラウンド	昭和 46	11	51	4,817	面積6,698㎡、ソフトボール1面	48.0
16	天神公園	昭和 57	76	40	6,057	面積5,670㎡、多目的広場1面	52.5
17	もみじが丘中央公園	平成 6	48	28	22,213	面積5,890㎡、多目的広場2面(ナイター有)、ゲートボール場2面	39.5
18	大塔公園	平成 13	47	21	10,309	面積4,780㎡、多目的広場1面	57.7
19	花高中央公園	平成 11	49	23	11,136	面積4,740㎡、多目的広場1面	56.1
20	広田公園	昭和 63	29	34	7,853	面積4,440㎡、多目的広場1面	65.7
21	テクノパーク第一公園	平成 7	5	27	2,881	面積4,730㎡、多目的広場	40.6
22	三川内中央運動公園	平成 4	96	30	4,265	面積5,030㎡、多目的広場2面、ゲートボール場1面	23.7
23	柚木ふれあいの森公園	平成 12	28	22	6,849	①多目的広場：面積5,840㎡ ②野球場：面積9,750㎡	36.1
24	エビスヶ丘公園	昭和 43	22	54	1,597	面積3,810㎡、スタンド、バックネット、ダッグアウト、サッカーゴール有、照明塔6基	-

※延床面積はグラウンド内の建物の面積、施設概要中の面積は広場等を含む貸出面積を示す。

グラウンド系のスポーツ施設については、スポーツ基本法や条例に基づき、教育委員会が設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置される多目的広場があります。

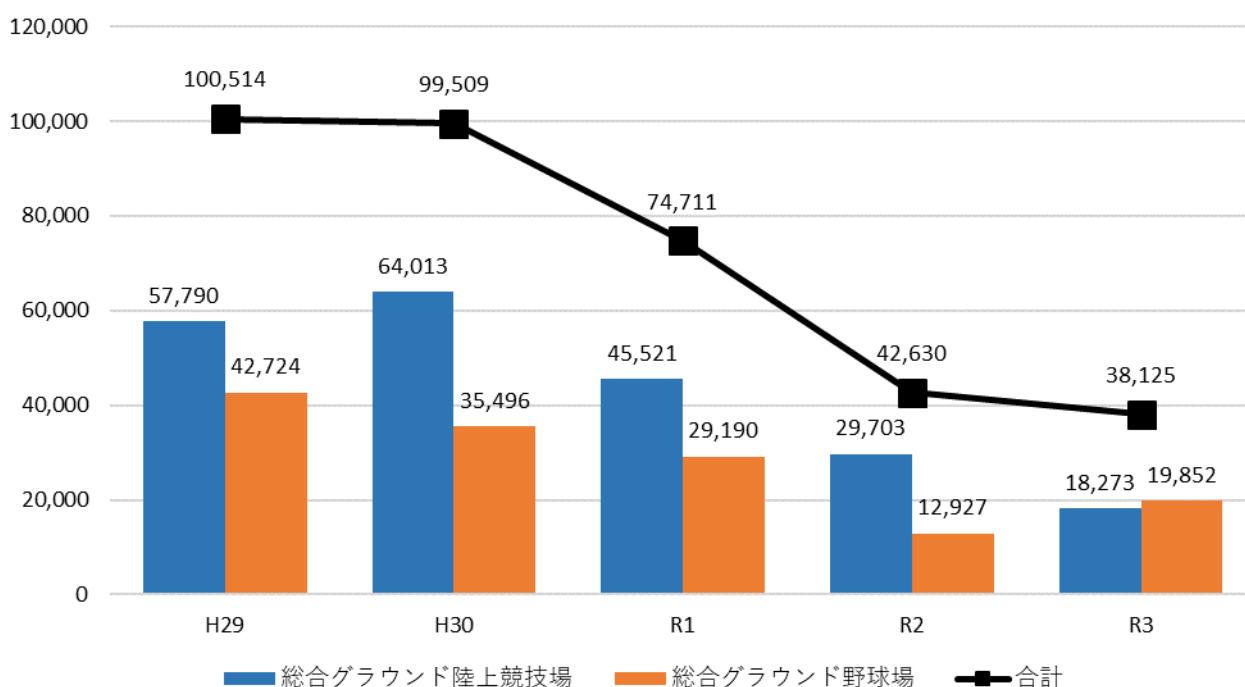
グラウンド内に整備されているダッグアウトや管理棟、便所などの建物は、施設の約半数が築年数30年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なっています。

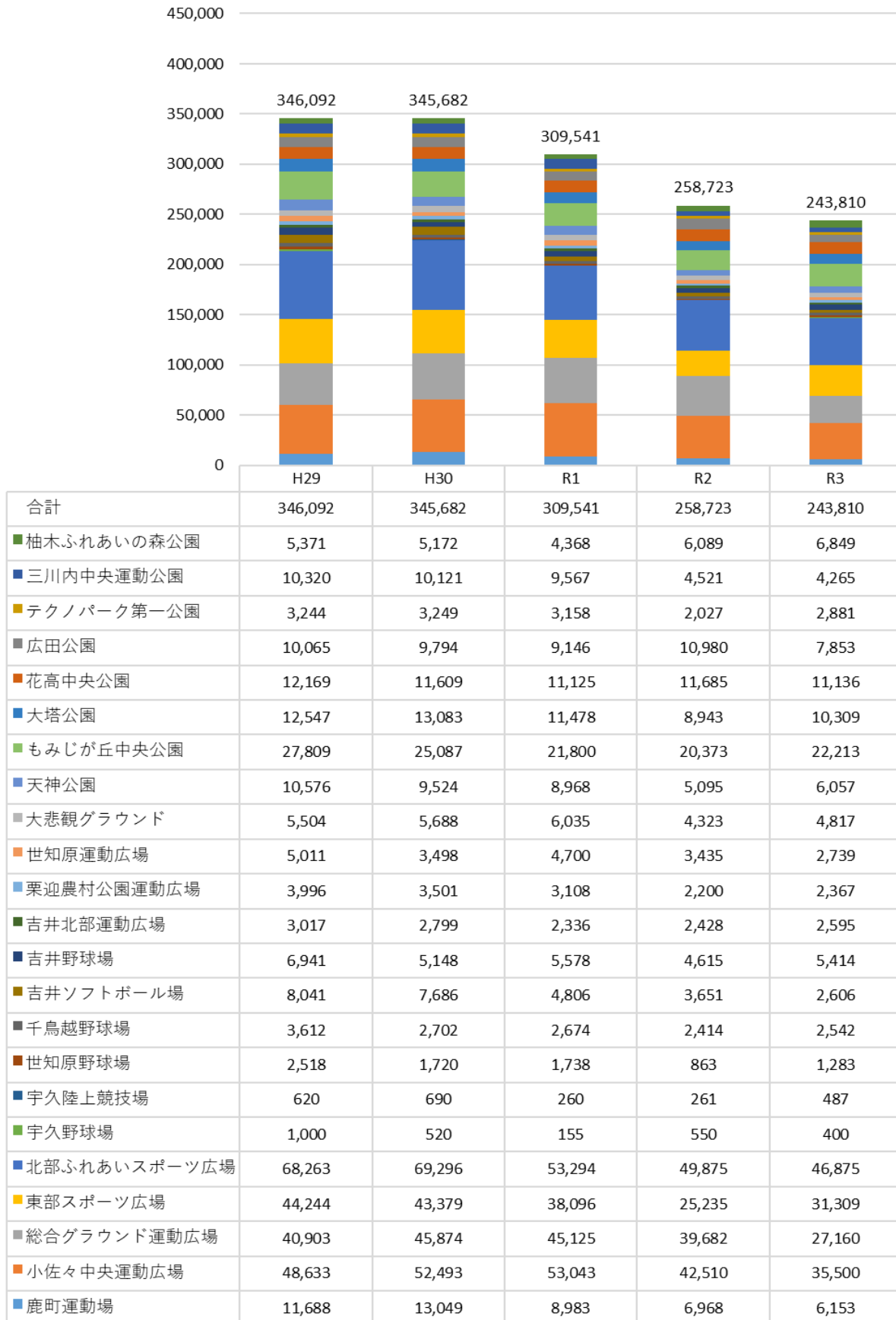
常設開放型の多目的広場等については、ほぼ同じ管理形態や用途にも関わらず、それぞれの根拠法によりスポーツ施設と公園施設に分かれて設置管理がなされており、所管の違いによって管理水準に差が生じています。

平成30年度までの利用者数の推移を見ると、競技施設は2施設合計で9万～10万人台、地域施設は施設ごとにばらつきがあるものの、24施設（エビスヶ丘公園除く）合計で32万～36万人台を推移しています。令和3年度は前年度同様、新型コロナウイルス感染拡大により全体的に利用者が減少しています。

### グラウンド系（競技施設）利用者数の推移



## グラウンド（地域施設）利用者数の推移



【グラウンド系（競技施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	981 千円	(1施設あたり 491 千円)
人件費	365 千円	(1施設あたり 183 千円)
事業費	616 千円	(1施設あたり 308 千円)
指定管理委託料	千円	総合グラウンドテニスコートに集約
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 981 千円	38,125 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	26 円

【グラウンド系（地域施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	97,628 千円	(1施設あたり 4,068 千円)
人件費	16,286 千円	(1施設あたり 679 千円)
事業費	17,905 千円	(1施設あたり 746 千円)
指定管理委託料	63,437 千円	東部スポーツ広場等7施設分
収入(②)	2,325 千円	施設使用料(直営施設分)等
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 95,303 千円	245,407 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	2.4 %	398 円

(3) スポーツ施設（テニス場）（9施設 延床面積 1,492 m<sup>2</sup>）

①競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンドテニスコート	平成 24	1,234	10	53,787	砂入り人工芝コート16面(夜間照明可)、スタンド、テニス壁打ち練習場(42.5m)	60.9

## ②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	小佐々中央運動広場(テニス)	昭和 57	35	40	4,293	面積3,108m <sup>2</sup> 、クレークコート4面(うち夜間照明可2面)	54.2
2	北部ふれあいスポーツ広場(テニス)	平成 6	0	28	4,219	面積1,855m <sup>2</sup> 、砂入り人工芝コート2面	68.5
3	大悲観テニスコート	昭和 54	0	43	2,816	面積1,600m <sup>2</sup> 、クレークコート2面	14.4
4	世知原テニスコート	昭和 58	58	39	2,943	面積2,782m <sup>2</sup> 、砂入り人工芝コート4面(夜間照明可)	30.0
5	鹿町テニスコート	昭和 59	0	38	1,252	面積1,600m <sup>2</sup> 、クレークコート2面(夜間照明可)	21.4
6	吉井テニスコート	昭和 61	97	36	8,779	面積4,125m <sup>2</sup> 、砂入り人工芝コート6面(うち夜間照明可3面)	49.9
7	新公園	平成 7	69	27	782	クレークコート1面	44.9
8	三川内中央運動公園(テニス)	平成 7	0	27	10,016	砂入り人工芝コート2面	38.9

テニス場については、スポーツ基本法や条例に基づき、教育委員会が設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置されています。

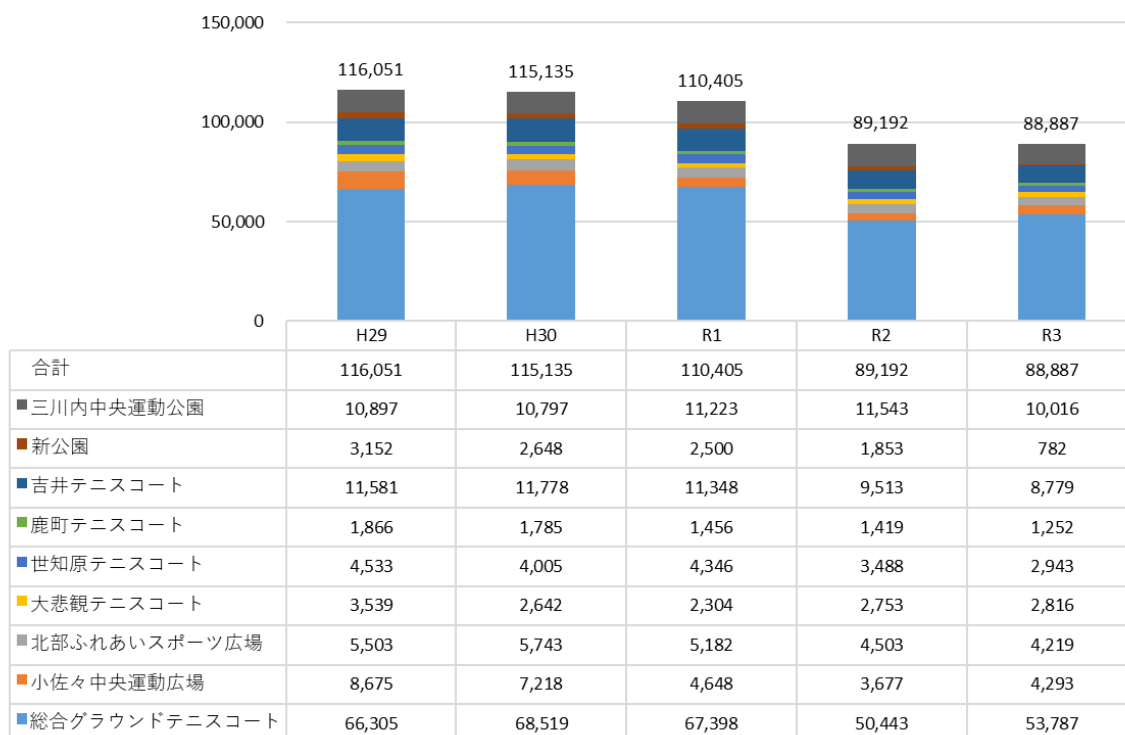
競技施設のテニス場である総合グラウンドテニスコートは、長崎国体の試合会場として平成24年に整備された施設で、新しい施設です。

地域施設のテニス場に整備されている管理棟や便所などの建物は、施設の約半数が築年数30年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なります。

利用者数の推移を見ると、競技施設1施設と地域施設8施設の合計で11万人台を推移していますが、令和3年度は前年度に引続き新型コロナウイルス感染拡大の影響で減少しています。

## テニス場利用者数の推移



【テニスコート（競技施設）に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	67,915 千円	
人件費	千円	
事業費	千円	
指定管理委託料	67,915 千円	総合グラウンド7施設分
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 67,915 千円	53,787 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	1,263 円

【テニスコート（地域施設）に要する経費】

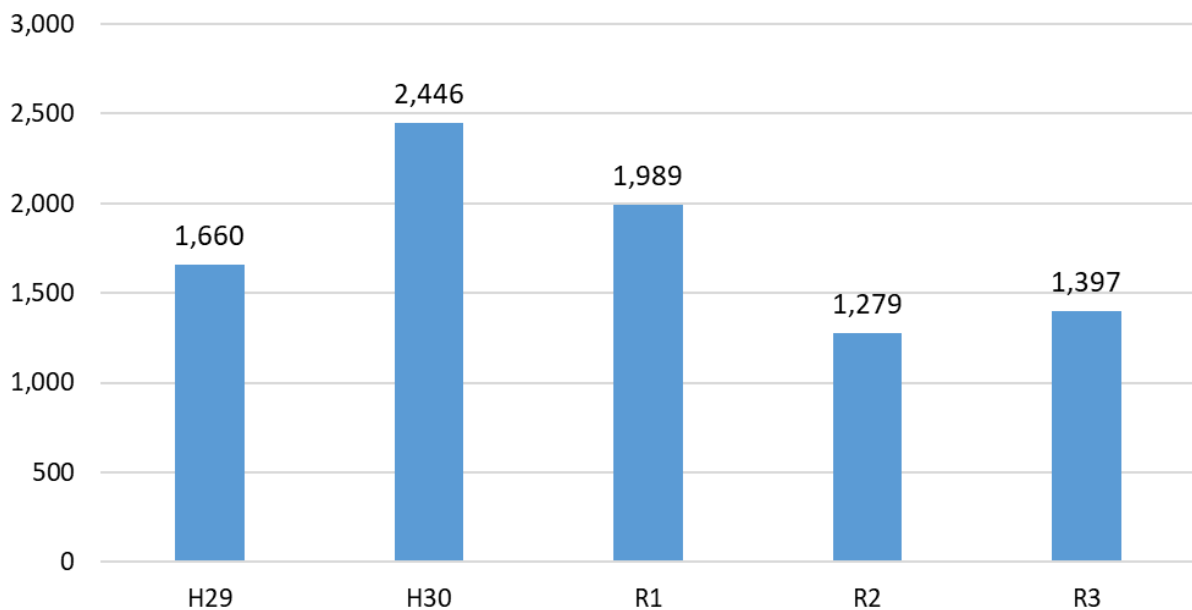
項目	経費	備考
支出(①)	5,891 千円	(1施設あたり 736 千円)
人件費	4,747 千円	(1施設あたり 593 千円)
事業費	239 千円	(1施設あたり 30 千円)
指定管理委託料	905 千円	鹿町テニスコート
収入(②)	1,698 千円	施設使用料(直営施設分)等
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 4,193 千円	35,100 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	28.8 %	168 円

#### (4) スポーツ施設（アーチェリー場）（1施設 延床面積 164㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	総合グラウンドアーチェリー競技場	平成 16	164	18	1,397	フィールド面積2,640㎡、的場14的、照明塔2基	1.3

アーチェリー場については、市内に唯一の機能であり、公式大会の開催や練習など定期的な利用があります。

#### アーチェリー場利用者数の推移



#### 【アーチェリー場に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	千円	
人件費	千円	
事業費	千円	
指定管理委託料	千円	総合グラウンドテニスコートに集約
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	0 千円	1,397 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	0 円

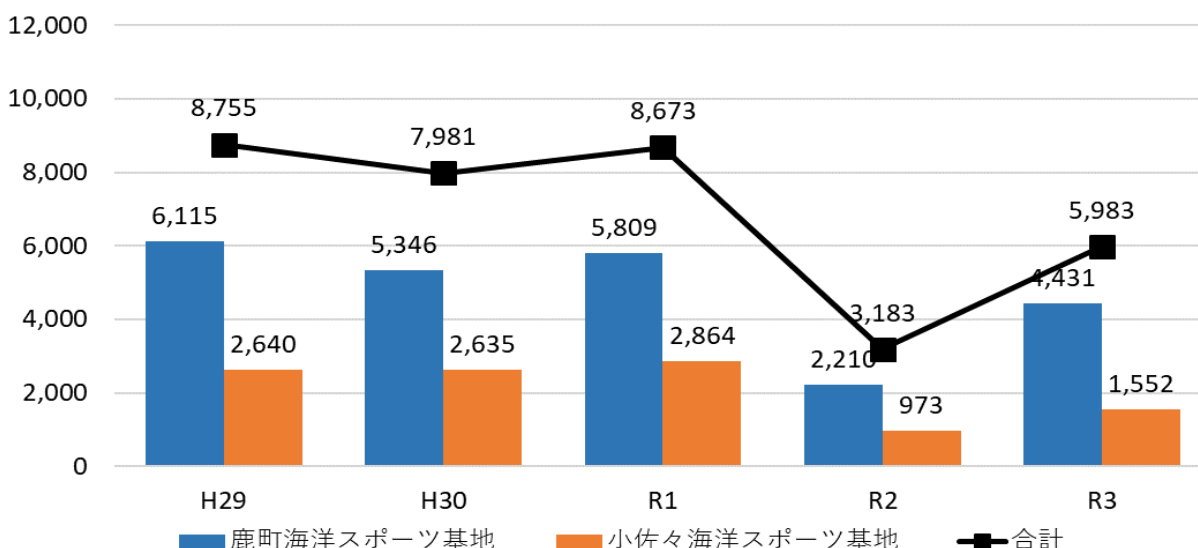
### (5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地）（2施設 延床面積 876㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	鹿町海洋スポーツ基地	平成 12	481	22	4,431	海水浴場、自然体験館（和室、調理研修室）、テントサイト16区画、シーカヤック（1人）16艇、シーカヤック（2人）6艇、レーシングカヤック（1人）1艇、レーシングカヤック（2人）2艇
2	小佐々海洋スポーツ基地	平成 4	394	30	1,552	モーターボート2艇、ペーロン船5艇、OPヨット20艇、12フィートヨット2艇、420級ヨット2艇、シーカヌー（1人）16艇、シーカヌー（2人）2艇、レーシングカヌー1艇、ダブルスカル1艇、ローボート4艇、セーリングカッター1艇、ウインドサーフィン4艇、カヌー（1人）13艇、カヌー（2人）7艇

海洋スポーツ基地については、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、2施設とも築年数が他の施設と比較して浅い現状です。

海洋スポーツ基地は、利用の主体がスポーツ活動である他の施設とは異なり、自然体験活動が含まれています。例年、利用者数としては、2施設の合計で8千～1万人程度を推移していますが、令和3年度は新型コロナウイルスの影響はあるものの、前年度に比べ利用者数は増加しています。

#### 海洋スポーツ基地利用者数の推移



#### 【海洋スポーツ基地に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	8,026 千円	(1施設あたり 4,013 千円)
人件費	千円	(1施設あたり 0 千円)
事業費	千円	(1施設あたり 0 千円)
指定管理委託料	8,026 千円	鹿町海洋スポーツ基地
収入(②)	千円	利用料金制
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 8,026 千円	5,983 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	1,341 円



## (6) スポーツ施設（プール）（4施設 延床面積 4,364㎡）

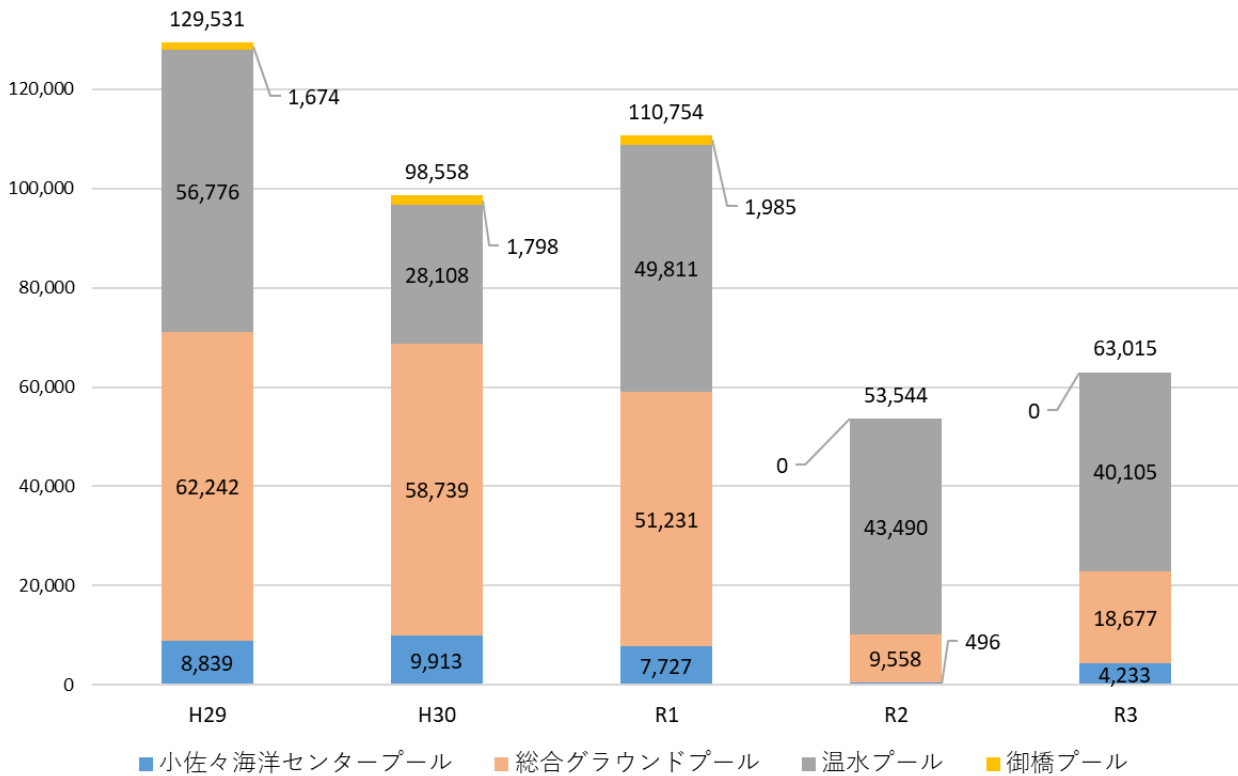
	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	小佐々海洋センタープール	昭和 59	997	38	4,233	室内プール 25m・6コース、幼児用プール
2	総合グラウンドプール	昭和 43	1,768	54	18,677	A級公認競泳プール 50m・9コース、25m・7コース、幼児用プール1 池、子供徒歩池ほか4池、ウォータースライダー・3 レーン
3	温水プール	昭和 61	1,542	36	40,105	公認プール 25m・7コース
4	御橋プール	昭和 62	57	35	0	25m・5コース

総合グラウンドプール及び温水プールは、公認プールが整備されており、両施設は競技施設として位置づけられます。また、総合グラウンドプールには幼児用プールやウォータースライダーが整備されており、レジャーとしても多くの方が利用されています。温水プールは通年営業で、年間を通して利用が可能となっています。

小佐々海洋センタープール及び御橋プールは、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、地域施設として位置づけられます。なお、御橋プールは普通財産であり、地域への貸付けにより利用されていますが、令和3年度は前年度同様新型コロナウイルス感染拡大により閉鎖されています。すべての施設が築年数30年を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

利用状況を見ると、温水プールの利用者数が平成30年度に大幅減となっていますが、これは改修工事のため約5か月間閉館したことによるものです。令和3年度は前年度より増加していますが、新型コロナウイルス感染拡大により、令和元年度以前に比べて小佐々海洋センタープール、総合グラウンドプールの利用者が大幅に減少しています。

## プール利用者数の推移



### 【プールに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	27,257 千円	(1施設あたり 6,814 千円)
人件費	365 千円	(1施設あたり 91 千円)
事業費	108 千円	(1施設あたり 27 千円)
指定管理委託料	26,784 千円	温水プール
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 27,257 千円	63,015 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	433 円

### 3-4 子育て支援施設

子育て支援施設は、法に基づく保育所、幼稚園、児童センター等のほか、市の条例により設置している子育て支援センターがあります。保育所の民間移譲や幼稚園の廃止決定などにより、市内施設の多くは民間運営であり、児童センターや児童クラブについても、民間への委託によって運営されています。

#### (1) 保育所（5施設（うち民間所有1）延床面積2,465㎡（うち民間所有162㎡））

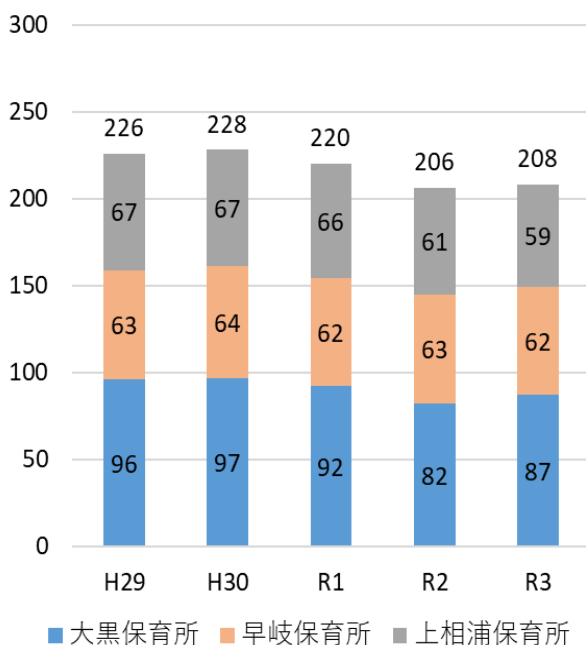
	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	認可定員	入所率(%)
1	大黒保育所	昭和 56	781	41	87	100	87.0
2	早岐保育所	平成 23	712	11	62	60	103.3
3	上相浦保育所	昭和 55	599	42	59	60	98.3
4	浅子保育所	昭和 63	211	34	13	12	108.3
5	高島保育所	昭和 37	162	60	8	12	66.7

児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする乳児・幼児の保育を行うため、大黒・早岐・上相浦に市立保育所を設置しています。また、地域型保育事業として家庭的保育事業又は小規模保育事業を行うため、保育事業所として浅子保育所と高島保育所を設置しています。

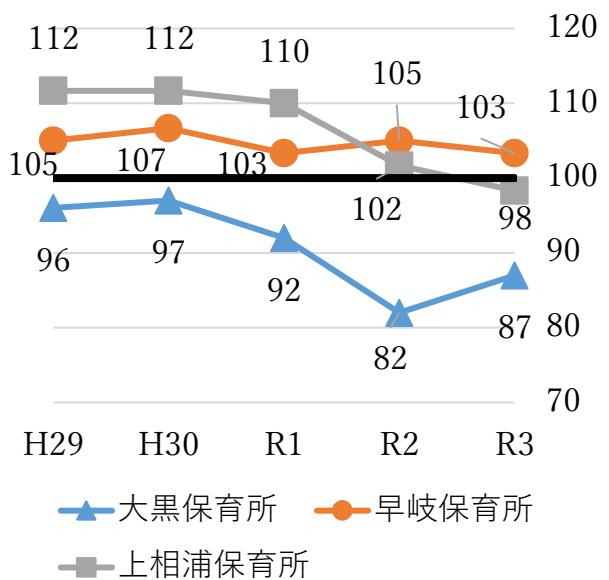
高島保育所は築年数が60年を超えています。施設は民間が所有しています。

定員数に対する入所児童数は、早岐、上相浦、浅子において100%前後となっていますが、高島保育所については66.7%となっており、少子化の進行が懸念されます。

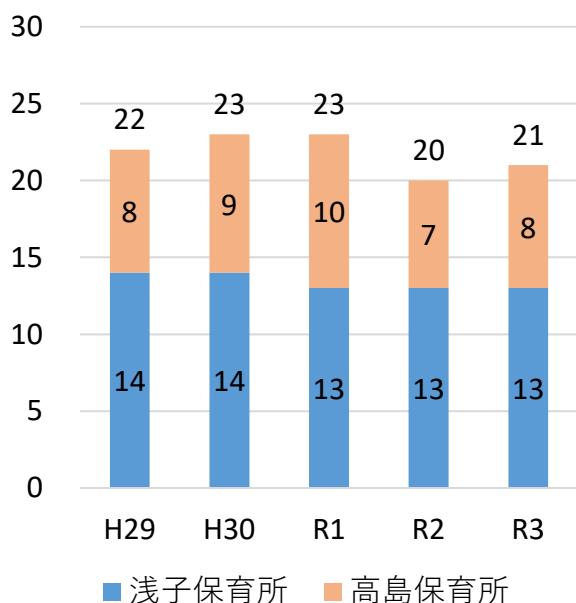
市立保育所入所児童数の推移



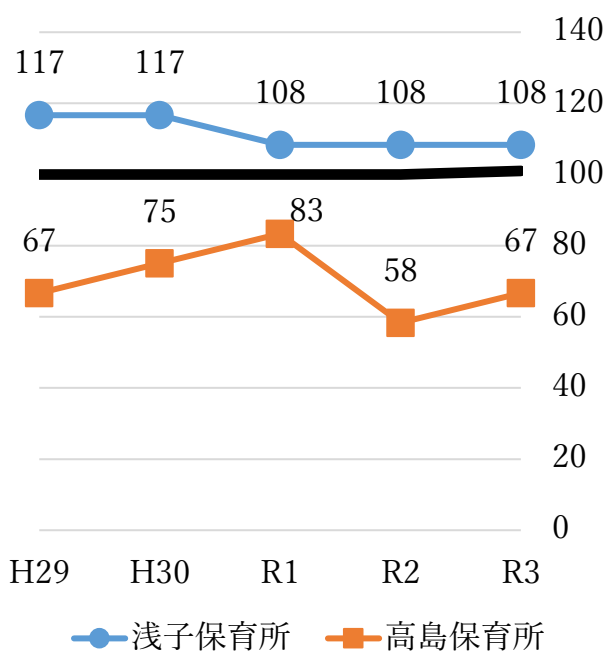
定員数に対する入所児童数の割合の推移（市立保育所）



## 小規模保育事業所 入所児童数の推移



## 定員数に対する入所児童数の 割合の推移（小規模保育事業所） %



### 【保育所に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	405,019 千円	(1園あたり 101,255 千円)
人件費	198,130 千円	(1園あたり 49,533 千円)
事業費	182,652 千円	(1園あたり 45,663 千円)
指定管理委託料	24,237 千円	浅子保育所
収入 (②)	28,112 千円	保育所使用料など
収支 (②-①)		入所児童数 (③)
	△ 376,907 千円	229 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	6.9 %	1,768,642 円

## (2) 幼稚園（1施設 延床面積 647㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	認可定員	入園率(%)
1	白南風幼稚園	平成 14	647	20	17	85	20.0

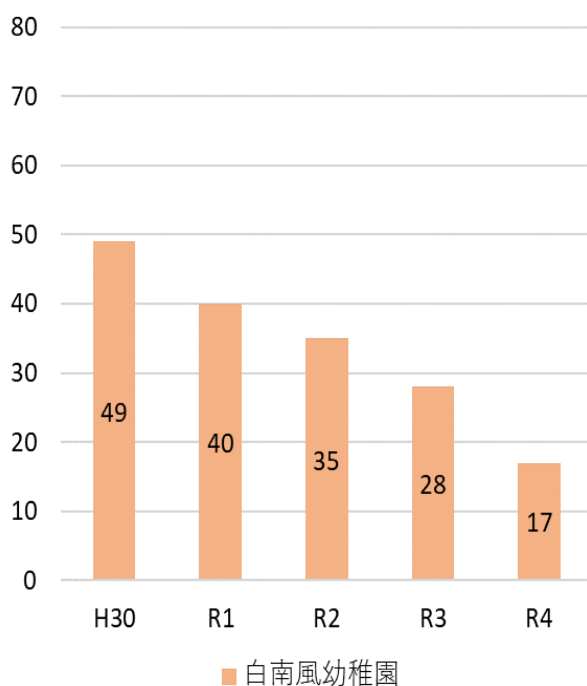
※利用者数はR4年5月1日現在で、3歳以上の園児数

幼稚園は、学校教育法に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与え、その心身の発達を助長することを目的として設置しています。

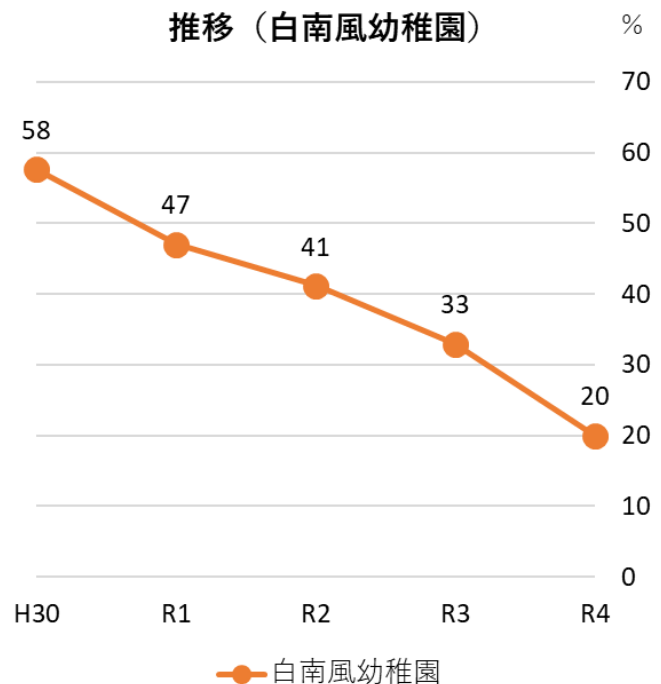
幼稚園については、民間譲渡や廃園により、現在1園となっています。

定員数に対する園児数は、20%となっており、少子化の進行が懸念されます。

### 白南風幼稚園園児数の推移



### 定員数に対する園児数の割合の推移（白南風幼稚園）



【幼稚園に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	82,000 千円	
人件費	61,345 千円	
事業費	20,655 千円	
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	1,731 千円	幼稚園使用料など
収 支 (②－①)		園児数 (③)
	△ 80,269 千円	17 人
収支比率 (②／①)		利用者一人にかかる年間経費 (①／③)
	2.1 %	4,823,529 円

(3) 児童センター・児童交流センター (10 施設 延床面積 4,612 ㎡)

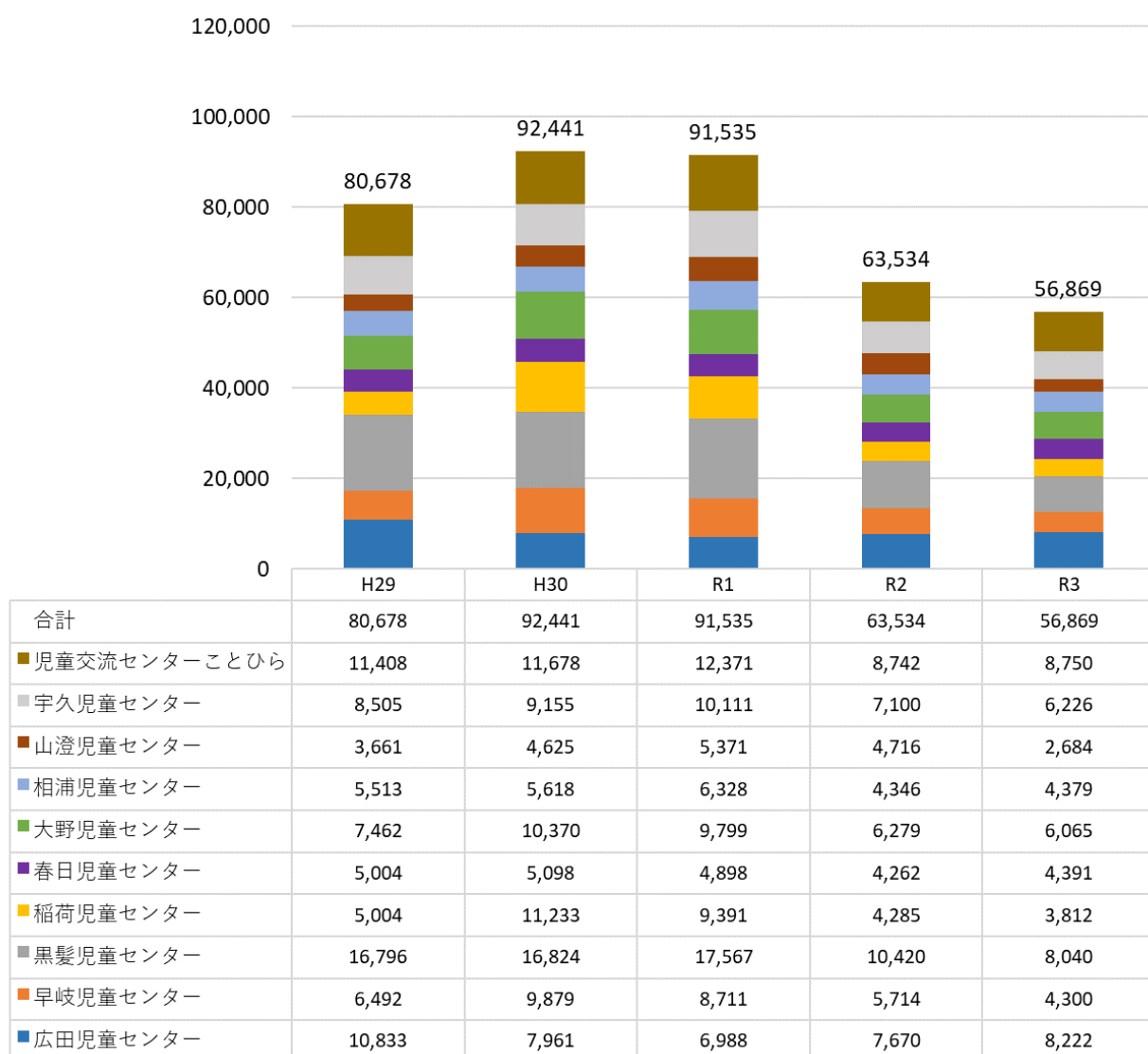
	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数	利用 者数	施設概要
1	広田児童センター	平成 7	483	27	8,222	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～18:30 土曜日・季節休み／8:30～18:30
2	早岐児童センター	昭和 59	404	38	4,300	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～18:30 土曜日・季節休み／8:30～18:30
3	黒髪児童センター	昭和 61	370	36	8,040	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～18:30 土曜日・季節休み／8:30～18:30
4	稲荷児童センター	昭和 55	864	42	3,812	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～18:30 土曜日・季節休み／8:30～18:30
5	春日児童センター	昭和 57	339	40	4,391	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～18:30 土曜日・季節休み／8:30～18:30
6	大野児童センター	昭和 56	300	41	6,065	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～18:30 土曜日・季節休み／8:30～18:30
7	相浦児童センター	昭和 58	360	39	4,379	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～18:30 土曜日・季節休み／8:30～18:30
8	山澄児童センター	平成 15	539	19	2,684	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～18:30 土曜日・季節休み／8:30～18:30
9	宇久児童センター	平成 10	561	24	6,226	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～18:30 土曜日・季節休み／8:30～18:30
10	児童交流センターことひら	平成 14	392	20	8,750	開館時間 月曜日～金曜日／10:00～19:00 土曜日・季節休み／8:30～19:00

児童センター・児童交流センターは、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにするために設置されています。児童センターは、児童福祉法に基づく児童館としての位置づけの施設です。

児童センターの利用者は、おおむね設置された周辺地域に限定される施設であり、受益者の偏りが見られます。施設の築年数は6施設で30年以上経過していますが、これらの施設建設がほぼ同時期であることから、建替えや大規模改修を必要とする時期も集中することが予測されます。

利用状況を見ると、年度でばらつきはあるものの、全施設合計で8万人～10万人台を推移していますが、令和3年度は前年度に引続き、新型コロナウイルス感染拡大により利用者数が減少しています。

### 児童センター・児童交流センター利用者数の推移



### 【児童センター・児童交流センターに要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	133,475 千円	(1施設あたり 13,348 千円)
人件費	2,191 千円	(1施設あたり 219 千円)
事業費	4,400 千円	(1施設あたり 440 千円)
指定管理委託料	126,884 千円	
収 入 (②)	千円	
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 133,475 千円	56,869 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	2,347 円

(4) 児童クラブ (16 施設 延床面積 2,728 ㎡)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数	児童数	認可 定員	利用率 (%)
1	ぼちぼちくらぶ	平成 24	170	10	37	70	52.9
2	あおぞらランド	平成 11	66	23	27	30	90.0
3	ことひら児童クラブ	平成 13	39	21	31	40	77.5
4	赤崎児童クラブ	平成 19	167	15	41	60	68.3
5	日野きのこ学童クラブ	平成 13	91	21	26	45	57.8
6	相浦児童クラブ	平成 21	185	13	40	45	88.9
7	相西きのこ学童クラブ	平成 21	195	13	38	45	84.4
8	中里児童クラブ	平成 16	91	18	42	55	76.4
9	くすっ子クラブ	平成 21	145	13	19	20	95.0
10	鹿町っ子クラブ	平成 17	48	17	29	29	100.0
11	しいのき児童クラブ	平成 8	225	26	23	50	46.0
12	世知原児童クラブ	平成 10	500	24	31	45	68.9
13	歌浦児童クラブ	昭和 47	84	50	28	45	62.2
14	吉井ひまわり児童クラブ	平成 26	151	8	20	40	50.0
15	こさざ児童クラブ	平成 4	133	30	44	40	110.0
16	三川内児童クラブ	昭和 50	439	47	40	40	100.0

児童クラブは、児童福祉法に基づき設置された施設で、保護者の就労等の理由により放課後養育するもののいない小学生を対象として保育を行い、育児と就労の両立と児童の健全育成を支援します。

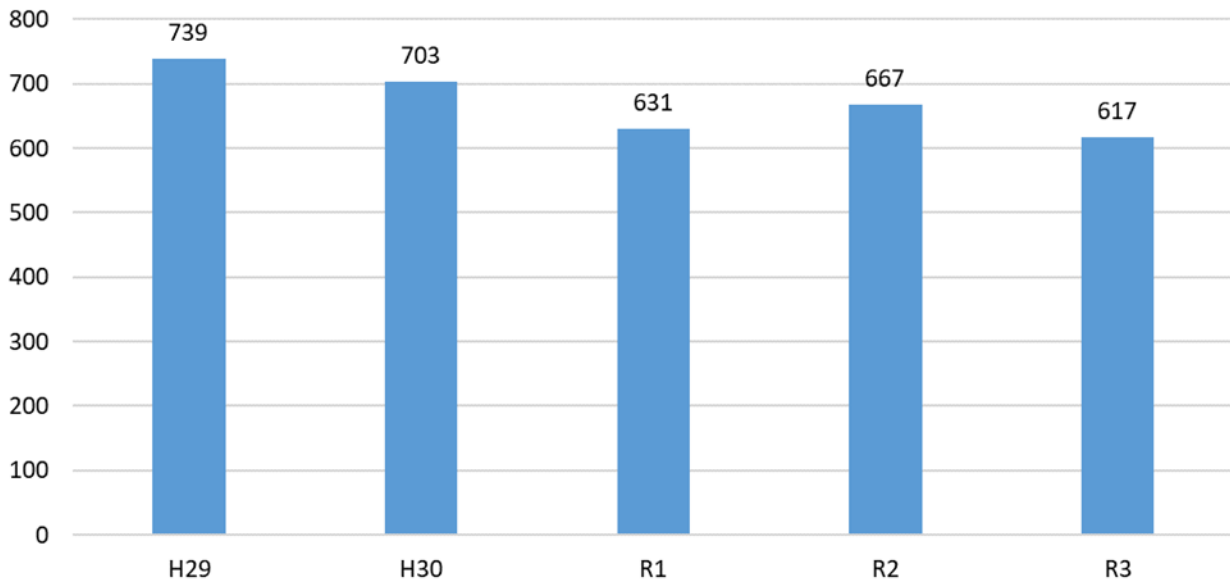
これら市の施設以外に、民間の施設を利用した児童クラブが 57 か所あります。

一部の施設で築 40 年を超えるものがありますが、比較的新しい施設が多い状況となっています。

民間施設も含めた児童クラブの利用環境としては、面積や周囲の環境、グラウンド等広場の有無など、クラブによって設備や負担金額、サービスの内容に違いがあります。



## 登録児童数の推移（4月時点）



### 【児童クラブに要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	151,778 千円	(1施設あたり 9,486 千円)
人件費	千円	
事業費	151,778 千円	(1施設あたり 9,486 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	千円	
収支(②-①)		児童数(③)
	△ 151,778 千円	516 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	294,143 円

(5) 子育て支援センター（3施設 延床面積 280㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	中部子育て支援センター	昭和 56	80	41	5,470	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (木曜日・祝日休み)
2	東部子育て支援センター	平成 23	137	11	5,725	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (木曜日・祝日休み)
3	北部子育て支援センター	昭和 55	63	42	4,104	利用時間 月曜日～土曜日 8:30～13:30 (火曜日・祝日休み)

子育て支援センターは、佐世保市立保育所、佐世保市子育て支援センター及び保育事業所条例に基づき、地域の子育て家庭の支援に携わり、児童福祉の推進を図るため、保育所を拠点とした施設として設置されています。

在宅親子への園開放、発達に不安のある子への小集団保育、育児相談、育児講座の開催など、在宅入所を問わず子育て中の家庭への支援を図ります。

東部子育て支援センター（早岐保育所）は、比較的新しい施設ですが、中部（大黒保育所）及び北部（上相浦保育所）については、施設が建築後40年を超えており、老朽化が懸念されます。

【子育て支援センターに要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	67,384 千円	(1施設あたり 22,461 千円)
人件費	39,655 千円	(1施設あたり 13,218 千円)
事業費	27,729 千円	(1施設あたり 9,243 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	千円	
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 67,384 千円	15,299 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	4,404 円

### 3-5 保健福祉施設（12 施設 14,680 m<sup>2</sup>）

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要
1	老人・身体障害者憩いの家いでゆ荘	昭和 46	989	51	11,748	施設内容：浴室（地下水）、教養娯楽室、大広間、湯沸室 開館時間：9：00～16：00（火曜日、年末年始休館）
2	高島地区老人憩いの家	平成 11	79	23	-	和室、浴室 ※給湯器の故障により浴室休止中
3	サン・アビリティーズ佐世保	昭和 61	1,499	36	28,189	施設内容：体育室、教養文化室、研修室、調理室、音楽室 開館時間：9：00～21：00（月曜日、年末年始休館）
4	おおぞら作業所	昭和 62	679	35	8,220	障がい者訓練作業所 開館時間：8：30～17：15（日祝日、年末年始休所）
5	あすなる作業所	昭和 62	679	35	8,042	
6	すぎのこ園	昭和 62	592	35	282	障がいのある子どもを対象とした通園施設 施設内容：指導室（4）、遊戯室、静養室、相談室、給食室、事務室、園庭など、定員30人 開館時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始休所）
7	鹿町温泉施設	平成 13	1,036	21	34,005	施設内容：ナトリウム炭酸水素塩泉、大浴室、普通浴室（2）、健康浴室（流水プール、アクアビューティーなど）、しまち活性化施設と併設 開館時間：10：00～21：00（木曜日休館）
8	宇久高齢者生活福祉センター	平成 9	999	25	5,339	60歳以上の自立して生活することのできる高齢者で、ひとり暮らしや夫婦のみの世帯に属し、家族による援助を受けることが困難、又は高齢のため独立して生活することに不安がある方を対象に、住居の提供・各種相談助言、緊急時の対応・保健福祉サービス等の利用手続きの援助を行う
9	江迎高齢者生活福祉センター	平成 17	477	17	1,852	
10	江迎特別養護老人ホーム老福荘	平成 17	5,511	17	32,412	施設内容：1人部屋9室、2人部屋32室、定員80名
11	子ども発達センター	平成 26	1,444	8	24,399	施設内容：〔1階〕わいわい広場（受付・相談室・授乳室）、多目的室、小会議室、スタッフルーム〔2階〕診療受付、診察室、理学療法室、作業療法室、感覚統合室、言語聴覚療法室、聴覚検査室、臨床心理療法室、相談室、談話室・会議室 開館時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始閉所）
12	福祉活動プラザ	平成 25	697	9	5,454	福祉団体活動の拠点機能、研修機能・情報提供 施設内容：会議室（2）、研修室、福祉情報コーナー 開館時間：9：00～18：00（年末年始休館）

保健福祉施設は、各施設の関係法令及び条例に基づき、高齢者の生活支援、障がい者の就労支援など福祉の充実を図るもののほか、健康の増進や機能訓練を目的としたものなど、それぞれの施設が多様な役割をもって設置されています。

施設の約半数が築年数30年以上となっており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。利用状況については、施設の内容によってばらつきがありますが、特定の市民が繰り返し利用されているものが見受けられます。

#### 【保健福祉施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出（①）	477,916 千円	（1施設あたり 39,826 千円）
人件費	230,191 千円	（1施設あたり 19,183 千円）
事業費	127,830 千円	（1施設あたり 10,653 千円）
指定管理委託料	119,895 千円	いでゆ荘等6施設分
収入（②）	48,712 千円	施設使用料など
収支（②－①）		年間利用者数（③）
	△ 429,204 千円	159,942 人
収支比率（②／①）		利用者一人にかかる年間経費（①／③）
	10.2 %	2,988 円

### 3-6 支所等施設 (17 施設 11,071 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	長寿命化改修実施年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	圏域人口	人口ひとり当たり延床面積 (m <sup>2</sup> )	年間利用件数	人口ひとり当たり利用件数
1	早岐支所	昭和 54	-	283	43	31,797	0.009	78,216	2.5
2	相浦支所	平成 29	-	297	5	27,420	0.011	68,935	2.5
3	日宇支所	昭和 45	-	254	52	26,393	0.010	70,211	2.7
4	宮支所	昭和 50	令和 2	87	47	3,108	0.028	10,814	3.5
5	針尾支所	昭和 51	-	90	46	2,332	0.039	8,534	3.7
6	江上支所	昭和 57	-	107	40	7,073	0.015	13,188	1.9
7	三川内支所	昭和 45	-	101	52	3,598	0.028	16,905	4.7
8	柚木支所	昭和 52	-	92	45	3,867	0.024	11,346	2.9
9	大野支所	昭和 49	-	393	48	17,205	0.023	36,279	2.1
10	中里皆瀬支所	昭和 54	-	90	43	11,618	0.008	22,602	1.9
11	黒島支所	昭和 47	-	171	50	357	0.478	2,459	6.9
12	小佐々支所	平成 11	-	2,973	23	5,638	0.527	17,766	3.2
13	宇久行政センター	昭和 54	-	3,052	43	1,783	1.712	10,351	5.8
14	吉井支所	令和 2	-	177	2	4,952	0.036	21,505	4.3
15	江迎支所	昭和 45	-	1,778	52	4,805	0.370	22,526	4.7
16	鹿町支所	昭和 54	-	115	43	4,162	0.028	8,650	2.1
17	世知原支所	昭和 63	-	1,011	34	2,874	0.352	10,120	3.5

※年間利用件数は、住民票や税証明等の発行件数等を集計したもので、手続き支援等の件数を把握できない場合もあり、利用件数の全体を表しているものではありません

支所等施設は、管轄区域内において市民生活に密接な関わりのある各種の届出・申請の受付や、証明書の発行、税等の収納等の窓口業務のほか、地域支援業務などを行い、市民に身近な行政の出先機関として各地域に配置されています。

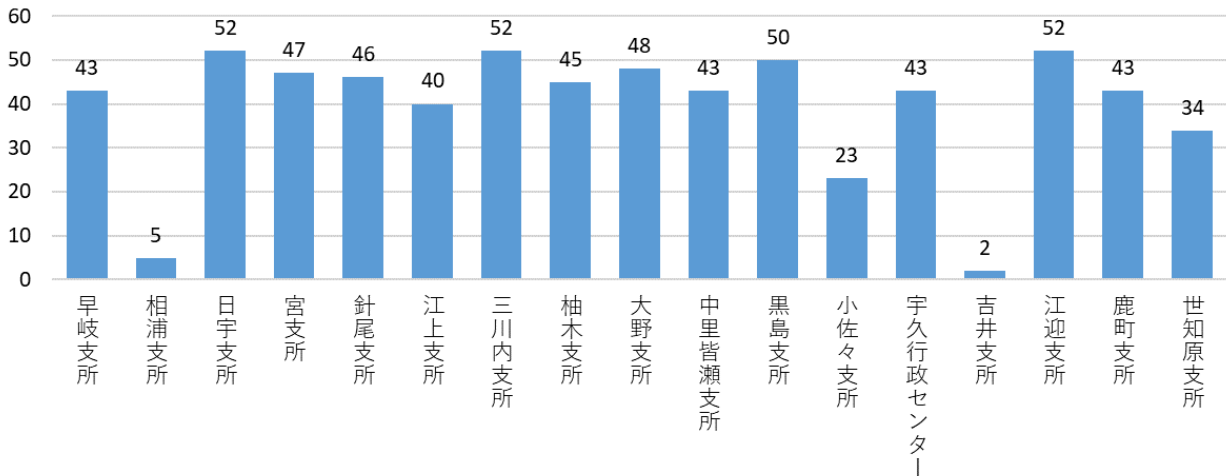
多くの施設で築年数が 40 年を超えており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。施設の形態としては、ほとんどがコミュニティセンター機能等との複合施設ですが、旧合併町には単独施設が存在し、行政機能の集約が進んだため多くの空きスペースが発生しており、管轄区域の圏域人口ひとり当たり換算した延床面積は大きい状況が見受けられます。

宮支所は築年数が 40 年を超えていますが、令和 2 年度に長寿命化改修が行われており、今後も適切なメンテナンスを行っていくことで、更に 40 年以上活用していく予定です。

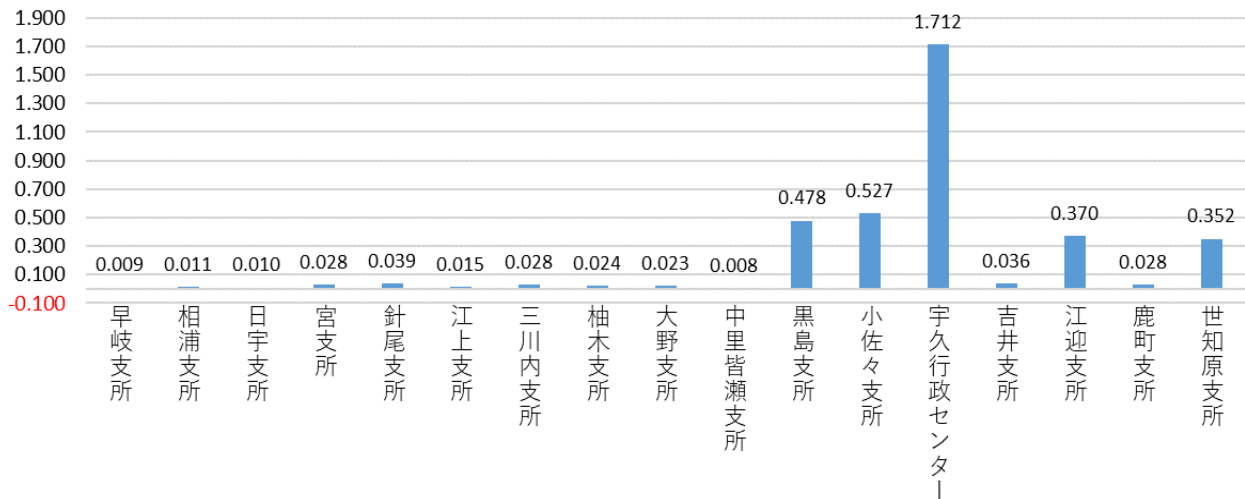
マイナンバー制度の情報連携やコンビニエンスストア等で住民票などの証明書が取得できるようになったことなどにより、証明書の発行は減少傾向にあります。

一方で、更なるマイナンバーカードの普及を促進するため、新規申請や電子証明書の更新など、マイナンバーに関する手続きは増加していくと考えられます。

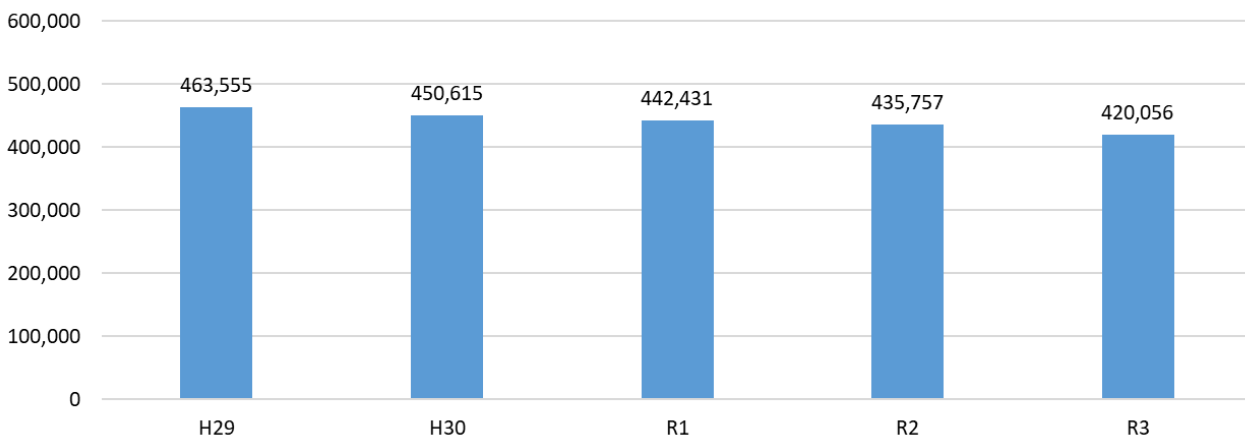
### 支所ごとの築年数の状況



### 管轄人口ひとり当たりの延床面積



### 諸証明発行件数の推移（16支所分）



【支所等施設に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	601,906 千円	(1支所あたり 35,406 千円)
人件費	474,695 千円	(1支所あたり 27,923 千円)
事業費	127,211 千円	(1支所あたり 7,483 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	52,834 千円	諸証明発行手数料など
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 549,072 千円	423,368 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	8.8 %	1,422 円

### 3-7 その他施設

#### (1) 観光・レジャー施設（14施設 延床面積 27,514㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	白浜キャンプ場	昭和 58	160	39	2,735	常設テントサイト、オートキャンプサイト、フリーテントサイト、バーベキュー棟、事務所、シャワー室、便所
2	白浜海水浴場	昭和 38	693	59	9,800	海浜センター（更衣室、シャワー、事務所）、海の家（桟敷）、便所、駐車場など
3	白岳自然公園センター	昭和 63	576	34	20,823	自然公園センター（便所、休憩所）、アスレチック大型遊具、多目的広場、運動広場、白岳湖浮橋、キャンプ場
4	長串山公園ビジターセンター	平成 3	544	31	17,622	ビジターセンター、イベント広場、ローラー滑り台等遊具広場、キャンプ場、つつじ園
5	烏帽子岳高原リゾートスポーツの里	平成 4	1,262	30	174,590	ローラースケート、ソリ、おもしろ自転車、ボールプール、パークゴルフ、ストリートバスケット、バーベキュー、管理棟、便所、芝生広場、駐車場など
6	交通安全学習館（旧交通公園センター）	昭和 47	793	50	177	旧交通公園センター 令和元年12月末まで 交通安全学習館 令和2年1月6日開館 1階：交通安全シミュレータ、シアタールーム 2階：講堂（収容人数150名）
7	九十九島動植物園森きらら	昭和 36	5,099	61	145,767	展示数 動物：54種、212点 植物：1,466種、8,902点 その他：観賞温室・バラ園・食堂・売店など
8	九十九島パールシーリゾート	昭和 54	9,014	43	369,926	九十九島水族館海きらら：九十九島湾大水槽、クラゲシンフォニードーム、イルカプールなど 九十九島ビジターセンター：九十九島に関するエコツアー、季節の自然情報の展示など 遊覧船等：パールクイーン、みらい、リラクルーズ、ヨットセーリング、シーカヤック その他：レストラン、売店、大芝生広場
9	させぼ物産みかわち振興センター	昭和 45	511	52	58,300	特産品販売施設、屋外休憩所、支所及び公民館併設
10	三川内焼伝統産業会館	昭和 56	1,822	41	11,818	1階：三川内焼美術館（窯元製品展示、古美術品展示）、技術研修室、談話室、事務室 2階：総合研修室（収容人数200名）、研修室（和室）
11	山暖簾	平成 15	4,127	19	52,034	客室20（洋室11、和室8、和洋室1）、大浴場2、貸切風呂2、大広間、レストラン、湯上り茶屋付帯施設
12	エコスパ佐世保	平成 16	2,025	18	65,045	25mプール、小プール、ジャグジー、トレーニングルーム、サウナ、浴室、露天風呂、多目的風呂、大小娛樂室
13	道の駅させぼくす99	平成 27	439	7	83,618	フード館（レストラン54席）、銘品館（特産品の販売など）、イベント館（農水産物および農水産加工品の販売）
14	入り江で迎えるまちの駅おおたや	昭和 48	449	49	3,955	飲食店舗、蕎麦づくり等体験、特産品販売など

観光・レジャー施設は、市外からの観光客の誘致促進を目的とした施設や、市民が快適で健康的な生活が送れるようレジャーを楽しむためなどに設置されています。

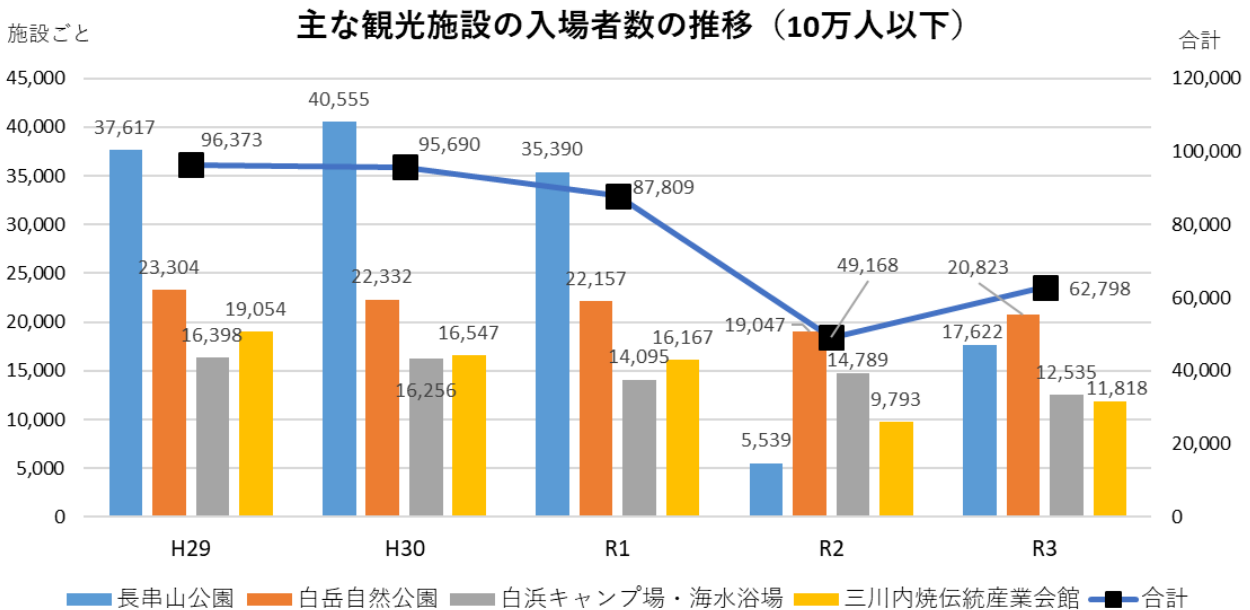
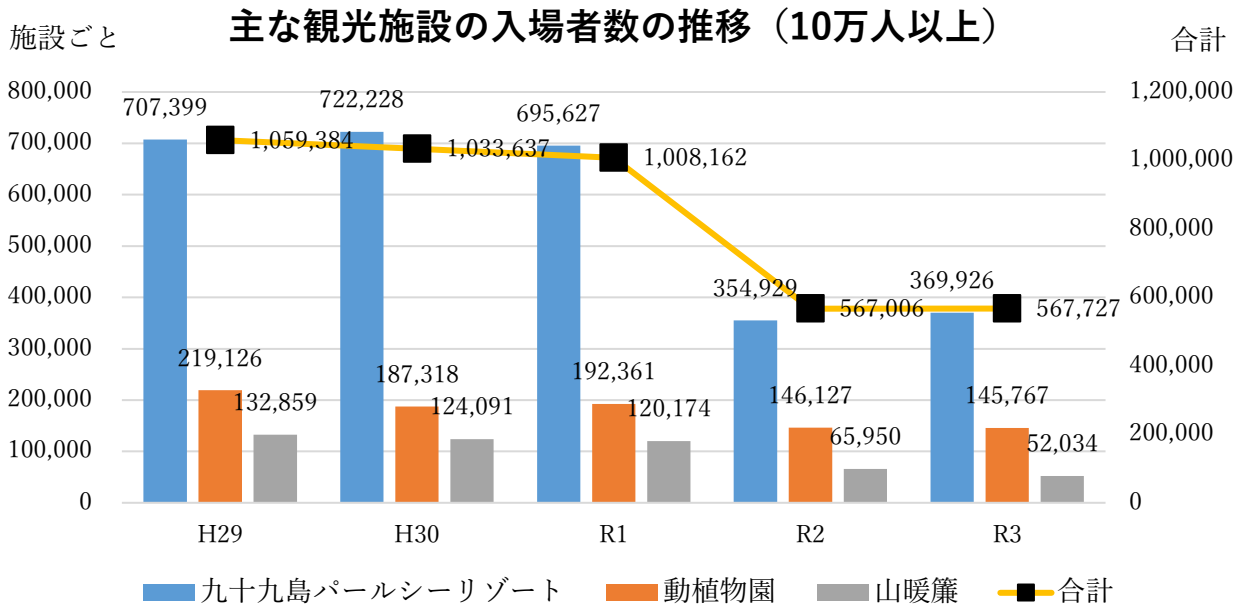
築年数が30年を超えた施設が多く存在しますが、大規模改修の有無などにより、老朽化の進行度に差が生じています。

入場者数は、施設の内容や規模、地域性によってばらつきがあり、一概に比較することはできませんが、今後の施設の在り方については、将来見通しや市民の意見等を踏まえるとともに、観光需要等を考慮しながら、施設の存廃、民間活力による利用促進など検討する必要があります。

入場者数10万人以上の施設の推移を見ると、合計で100万人程度の入場者数となっています。

入場者数10万人以下の施設の推移を見ると、年ごとの増減はありますが、合計で8万人～9万人台の入場者数となっています。

なお、令和3年度は利用者数が前年度より増加していますが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和元年度以前に比べ減少しています。



※観光統計で掲載している施設入場者数の推移を暦年（1月～12月）単位で表している。



【観光・レジャー施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	560,048 千円	(1施設あたり 40,003 千円)
人件費	45,717 千円	(1施設あたり 3,266 千円)
事業費	76,444 千円	(1施設あたり 5,460 千円)
指定管理委託料	437,887 千円	森きらら等8施設分
収入(②)	19,580 千円	施設使用料(直営分)
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 540,468 千円	1,016,210 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	3.5 %	551 円

(2) 農村交流施設(3施設 延床面積 2,093 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	しかまち活性化施設	平成 13	824	21	39,784	直売コーナー、食堂、休憩コーナー(鹿町温泉と併設)
2	吉井活性化センター(ソレイユ吉井)	平成 12	989	22	71,244	郷土資料展示コーナー、特産品展示販売コーナー、調理実習室(軽喫茶コーナー)、会議室、多目的ホールなど
3	世知原活性化施設(国見の郷)	平成 15	279	19	19,749	展示販売コーナー、インフォメーション機能、会議室

農村交流施設は、地域の農業振興、交流、文化活動等の広域的な連携施設として整備された施設です。いずれの施設も築年数が浅く新しい施設で、機能としては直売所や情報展示コーナーなどを備えています。会議室や調理研修室など、集会施設に近い機能も備えています。

【農村交流施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	17,164 千円	(1施設あたり 5,721 千円)
人件費	1,095 千円	(1施設あたり 365 千円)
事業費	601 千円	(1施設あたり 200 千円)
指定管理委託料	15,468 千円	しかまち活性化施設等3施設分
収入(②)	5 千円	施設使用料(直営分)
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 17,159 千円	130,777 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	131 円

※以下の施設については、用途の特性も踏まえ、経費等の状況や利用者数の推移等の掲載は省略して  
います。

### (3) 給食センター (5 施設 延床面積 4,925 ㎡)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数
1	小佐々学校給食センター	昭和 61	398	36
2	鹿町江迎学校給食センター	昭和 46	381	51
3	世知原学校給食センター	平成 16	425	18
4	宇久学校給食センター	平成 9	340	25
5	佐世保市学校給食センター	平成 25	3,381	9

給食センターは、市立学校に給食を提供するための施設で、児童生徒が安全で安心な給食を食べることができ、学校給食を通じた食育推進を支援することで、児童生徒の心身の健全な発達に寄与する施設として設置されています。小佐々学校給食センターは築30年、鹿町江迎学校給食センターは築50年が経過しており、老朽化の進行が懸念されます。

### (4) 消防施設 (110 施設 延床面積 24,554 ㎡)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数
1	中央消防署 (本署)	昭和 63	8,526	34
2	中央消防署春日出張所	平成 4	236	30
3	中央消防署干尽出張所	平成 3	439	31
4	中央消防署日宇出張所	昭和 45	229	52
5	東消防署 (本署)	平成 27	2,135	7
6	東消防署東彼出張所	平成 10	373	24
7	東消防署波佐見出張所	平成 5	333	29
8	東消防署西彼出張所	平成 15	405	19
9	東消防署大崎出張所	平成 9	357	25
10	東消防署大瀬戸出張所	平成 17	374	17
11	西消防署 (本署)	昭和 46	675	51
12	西消防署祝橋出張所	昭和 48	156	49
13	西消防署宇久出張所	昭和 48	146	49
14	西消防署江迎・鹿町出張所	令和 3	424	1
15	西消防署佐々出張所	令和 2	421	2
16	西消防署小値賀出張所	昭和 48	133	49
17	消防団格納庫 (60個分団)	-	7,230	-
18	消防団分駐所 (32施設)	-	1,947	-
19	その他消防救急無線中継局など (2か所)	-	17	-

消防施設は、住民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、災害を防除し、被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を行う拠点施設として設置しています。また、消防団の活動拠点としての格納庫や分駐所を設置しています。

消防庁舎については、特に西消防署管内の施設の老朽化が著しく、消防救急拠点としての機能を維持するためにも、早急な対応が迫られています。令和3年度に西消防署江迎・鹿町出張所の建替えが完了しました。

消防団格納庫についても老朽化が進行しており、施設の総量縮減を視野に入れながら、改修や建替え等を計画的に行う必要があります。

#### (5) 港湾施設 (5 施設 延床面積 426 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	前畑埠頭 (従業員詰所等)	昭和 47	177	50
2	させぼシーサイドパーク (便所)	平成 2	55	32
3	干尽通船棧橋待合所	平成 23	69	11
4	干尽倉庫	平成 29	63	5
5	浦頭埠頭 (管理員詰所等)	昭和 61	62	36

港湾施設は、物流の場、生産の場、憩いの場として、物資の荷さばき場や事務所など、用途に合わせた機能を提供する施設として設置しています。

#### (6) 旅客施設 (7 施設 延床面積 10,279 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	相浦市営棧橋待合所	平成 6	319	28
2	高島旅客船待合所	昭和 50	43	47
3	黒島旅客船待合所	平成 1	78	33
4	鯨瀬ターミナル	平成 1	1,766	33
5	佐世保港国際ターミナル	平成 3	4,950	31
6	新みなとターミナル (旅客)	平成 15	2,501	19
7	宇久ターミナルビル	平成 2	622	32

旅客施設は、本土と離島とを結ぶ重要な役割を担う施設として設置しています。各ターミナルからは定期船が就航しています。また、国際ターミナルは、平成26年度に倉庫をリノベーションして設置した施設で、外航船舶の寄港時に税関・入国審査などの各種手続きに利用されています。

**(7) 水産施設 (3 施設 延床面積 2,580 ㎡)**

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	佐世保市水産センター	昭和 59	2,300	38
2	宇久水産種苗センター	-	80	-
3	宇久栽培漁業センター	平成 6	200	28

水産施設は、豊かな自然環境に配慮した漁業を振興するための施設で、ウニ、ナマコ、アワビなどの重要な水産生物の種苗を大量に生産し供給する施設として設置しています。

**(8) 農林施設 (8 施設 延床面積 810 ㎡)**

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	小佐々農民センター (機械格納庫)	平成 4	102	30
2	小佐々農産物加工所	平成 6	121	28
3	鹿町町農水産物加工所	昭和 61	120	36
4	江迎農産物加工センター	昭和 58	81	39
5	吉井町橋口農作業準備休憩施設	平成 17	72	17
6	堆肥製造施設	平成 17	152	17
7	世知原農産物加工所	平成 8	116	26

農林施設は、本市の農林業の発展につなげるための施設で、豊かな農産物を生産し提供する施設として設置していますが、地域や施設用途が限定的であることが課題となっています。

**(9) 市場 (5 施設 延床面積 71,305 ㎡)**

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	青果市場	平成 16	19,951	18
2	水産市場	平成 6	37,387	28
3	食肉市場・と畜場	平成 13	11,996	21
4	花き市場	昭和 54	1,689	43
5	旧相浦市場	昭和 28	282	69

市場は、新鮮で安全安心な青果物、水産物、花き、食肉等の取引を適正に行い、その生産や流通の円滑化を図ることを目的として設置しています。

**(10) 事務所 (13 施設 延床面積 48,698 ㎡)**

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	市役所本庁舎	昭和 49	26,468	48
2	中央保健福祉センター(すこやかプラザ)	平成 21	11,716	13
3	土木部東部工事事務所	昭和 54	173	43
4	土木部西部工事事務所	昭和 57	219	40
5	環境センター	昭和 52	5,043	45
6	佐世保市営住宅管理センター	昭和 34	124	63
7	宇久保健福祉センター	平成 8	956	26
8	新みなとターミナル(事務所)	平成 15	914	19
9	エコプラザ	昭和 32	815	65
10	ファミリーサポートセンター	平成 12	67	22
11	人材開発センター	平成 11	1,043	23
12	鹿町健康館	昭和 42	338	55
13	吉井健康館	昭和 58	822	39

事務所は、市役所の様々な業務を円滑に行うための施設として設置しています。

一部の施設において、未利用となっているものもあり、財産処分等の利活用を検討すべき施設もあります。市役所本庁舎については、経過年数が40年を超えていますが、現在リニューアル工事を行っています。

**(11) 宿舎（公舎）（9 施設 延床面積 3,905 ㎡）**

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数
1	高島教職員住宅	昭和 44	209	53
2	黒島教員公舎	昭和 43	481	54
3	黒島支所長公舎	昭和 47	158	50
4	黒島田代住宅	昭和 54	137	43
5	宇久小教員住宅	昭和 46	952	51
6	宇久中教員住宅	昭和 47	867	50
7	東京事務所公舎	昭和 45	199	52
8	宇久出張所職員待機宿舎	昭和 52	451	45
9	小値賀出張所職員待機宿舎	昭和 52	451	45

宿舎（公舎）は、行政機関の職務上の必要により一定の地域に居住させる必要がある職員を入居させるための施設として設置しています。

**(12) その他（69 施設 延床面積 10,543 ㎡）**

各地区における水防倉庫や公衆便所等の施設があります。

【施設一覧】

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	備考
学校等教育施設	小学校	1 宮小学校	萩坂町1715	1968	54	4,047	
		2 三川内小学校	口の尾町698番地	1977	45	6,568	
		3 広田小学校	広田一丁目25番4号	1982	40	8,320	
		4 花高小学校	花高三丁目4番1号	1975	47	8,904	
		5 早岐小学校	早岐二丁目32番12号	1964	58	6,673	
		6 江上小学校	指方町2382番地	1986	36	5,569	
		7 針尾小学校	針尾中町1863番地	1970	52	3,338	
		8 大塚小学校	もみじが丘町6745番地	1993	29	7,171	
		9 黒髪小学校	黒髪町6667番地	1979	43	9,180	
		10 日守小学校	日守町284番地	1967	55	6,844	
		11 天神小学校	天神一丁目11番13号	1979	43	7,191	
		12 渡小小学校	天神町1603番地	1975	47	8,038	
		13 横石小学校	大宮町32番1号	1959	63	4,552	
		14 木黒小学校	木黒町180番地	1960	62	5,202	
		15 瀬見小学校	須田尾町19番44号	1959	63	3,960	
		16 百瀬小学校	山紙町387番地	1969	54	5,498	
		17 小佐世保小学校	小佐世保町13番1号	1959	63	5,064	
		18 紙園小学校	紙園町18番10号	1979	43	5,725	
		19 山手小学校	山手町16番38号	1959	63	5,453	
		20 宇久小学校	宇久町平2690番地	1970	52	3,597	
		21 春日小学校	瀬戸越三丁目19-1	1969	53	7,949	
		22 清水小学校	保立町10-1	2006	16	6,775	
		23 大久保小学校	東大久保町9-10	1993	29	3,676	
		24 金比良小学校	金比良町1-5	1965	57	4,957	
		25 大野小学校	原分町1番地	1979	43	8,285	
		26 柚木小学校	上柚木町3204番地	1961	61	4,559	
		27 世知原小学校	世知原町栗迎194番地1	2009	13	4,098	
		28 赤崎小学校	鹿子前町330番地	1968	54	5,518	
		29 船越小学校	船越町759番地	1963	59	3,091	
		30 日野小学校	日野町1308番地	1976	46	6,645	
		31 相浦小学校	上相浦町3番9号	1971	51	8,022	
		32 相浦小学校高島分校	高島町336番地	1967	55	1,481	
		33 相浦西小学校	相浦町794番地	1983	39	7,123	
		34 相浦西小学校大崎分校	大崎町467番地	1965	57	1,930	
		35 中里小学校	中里町356番地	1963	59	5,717	
		36 菅瀬小学校	菅瀬町207番地	1963	59	4,955	
		37 吉井南小学校	吉井町前岳27番地3	1991	31	5,463	
		38 吉井北小学校	吉井町直谷1030番地	1983	39	3,797	
		39 小佐々小学校	小佐々町田原290番地1	1961	61	4,774	
		40 桶瀬小学校	小佐々町桶瀬526	1986	36	4,687	
		41 江迎小学校	江迎町中尾126番地	1976	46	4,489	
		42 猪瀬小学校	猪瀬1009番地	1978	44	3,902	
		43 鹿町小学校	鹿町添江730-1	1974	48	3,504	
		44 歌浦小学校	鹿町下敷ヶ浦791番地11	1971	51	3,520	
	小計			44	施設	239,709	
中学校	1 宮中学校	城間町338番地	1985	37	4,085		
	2 三川内中学校	新行江町957番地	1966	56	4,422		
	3 広田中学校	高尾町188	1990	32	6,924		
	4 早岐中学校	陸の内町100	1979	43	9,886		
	5 東明中学校	江上町814	1968	54	4,594		
	6 日守中学校	日守町2181	1976	46	10,590		
	7 崎辺中学校	天神町1706	1983	39	7,617		
	8 横石中学校	千尻町2-10	1962	60	6,800		
	9 山邊中学校	須田尾町232	1966	56	7,378		
	10 清水中学校	万徳町9-7	1960	62	7,422		
	11 光海中学校	金比良町1-15	1964	58	4,306		
	12 菅岩中学校	赤崎町483-2	1969	53	6,262		
	13 日野中学校	日野町2079	2000	22	7,355		
	14 相浦中学校	川下町277番地	1972	50	8,988		
	15 中里中学校	中里町905番地	1964	58	7,158		
	16 大野中学校	松瀬町838番地	1983	39	9,865		
	17 柚木中学校	柚木町2063番地	1987	35	4,486		
	18 吉井中学校	吉井町前岳3番地2	1978	44	5,321		
	19 世知原中学校	世知原町栗迎132番地1	1976	46	4,931		
	20 宇久中学校	宇久町平2303番地	1984	38	3,704		
	21 小佐々中学校	小佐々町西川内132番地	1970	52	5,403		
	22 江迎中学校	江迎町乱橋584番地	2015	7	7,160		
	23 鹿町中学校	鹿町下敷ヶ浦1番地16	1998	24	6,115		
	24 紙園中学校	紙園町14番12号	2012	10	7,137		
	小計			24	施設	157,910	
義務教育学校	1 湊子小中学校	湊子町58	1981	41	3,476		
	2 黒島小中学校	黒島町2608-10	2017	5	3,831		
	小計			2	施設	7,307	
その他の教育施設	1 青少年教育センター	平瀬町3番地1	1966	56	1,026		
	2 教育センター	保立町12番31号	2010	12	1,472		
	3 看護専門学校	平瀬町3番地1	2014	8	2,128		
	4 幼児教育センター	山紙町387番地(2階)	2002	20	556		
	小計			4	施設	5,181	
学校等教育施設	合計			74	施設	410,107	
文化交流施設	コミュニティセンター	1 まちなかコミュニティセンター	常盤町6-1	2013	9	1,385	
		2 早岐地区コミュニティセンター	早岐一丁目6番38号	1978	44	2,649	
		3 相浦地区コミュニティセンター	川下町209番地5	2017	5	3,163	
		4 日守地区コミュニティセンター	日守町675番地2	1970	52	1,741	
		5 三川内地区コミュニティセンター	三川内本町289番地1	1970	52	1,427	
		6 大野地区コミュニティセンター	田原町13番29号	1974	48	2,285	
		7 宮地区コミュニティセンター	城間町345	1975	47	1,208	
		8 針尾地区コミュニティセンター	針尾中町1538番地5	1976	46	1,293	
		9 柚木地区コミュニティセンター	柚木町2088-2	1977	45	1,170	
		10 中里菅瀬地区コミュニティセンター	上本山町1228-1	1971	51	2,066	
		11 南地区コミュニティセンター	稲荷町2-5	1980	42	1,445	
		12 江上地区コミュニティセンター	指方町1759	1973	49	1,467	
		13 中部地区コミュニティセンター	光月町6番17号	1982	40	1,071	
		14 西地区コミュニティセンター	金比良町1-7	1983	39	2,188	
		15 九十九地区コミュニティセンター	下船越町306番地7	1984	38	481	
		16 北地区コミュニティセンター	春日町18-9	1986	36	674	
		17 黒島地区コミュニティセンター	黒島町3175	1987	35	357	
		18 広田地区コミュニティセンター	高尾町63	1995	27	1,489	
		19 山邊地区コミュニティセンター	瀬見町14-14	2003	19	3,081	
		20 菅岩地区コミュニティセンター	赤崎町596-26	2008	14	1,398	
		21 吉井地区コミュニティセンター	吉井町立石473	2020	2	1,604	
		22 世知原地区コミュニティセンター	世知原町栗迎246番地1	1988	34	1,528	
		23 宇久地区コミュニティセンター	宇久町平2691番地	1986	36	1,312	
		24 小佐々地区コミュニティセンター	小佐々町西川内143番地1	1980	42	1,633	
		25 江迎地区コミュニティセンター	江迎町長坂104番地	1973	49	1,121	
		26 鹿町地区コミュニティセンター	鹿町下敷ヶ浦8番地37	1979	43	1,921	
		27 清水地区コミュニティセンター	保立町12番31号	2010	12	1,335	
		28 崎辺地区コミュニティセンター	十能新町3-7	2012	10	1,149	
	小計			28	施設	43,641	

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積 (㎡)	備考	
文化交流施設	集会所	1 漁民総合センター	万津町91	1979	43	1,341		
		2 ささげ市民活動交流プラザ	戸尾町5-1(日校舎)	1954	68	1,153		
		3 労働福祉センター	稲荷町2番28号	2004	18	2,874		
		4 男女共同参画推進センター	三浦町2番3号	2000	22	1,049		
		5 教育集会所	瀬戸越町三丁目17番2号	1979	43	170		
		6 産業支援センター	松浦町5-1	1959	63	880		
		小計			6	施設	7,467	
	図書館・図書室	1 図書館	宮地町3番4号	1993	29	5,442		
		2 早岐地区コミュニティセンター図書室	早岐一丁目6番11号	1966	56	306		
		3 稲浦地区コミュニティセンター図書室	川下町209番地5	2017	5	252		
		4 世知原地区コミュニティセンター図書室	世知原町兼迎246番地1	1988	34	272		
		5 宇久地区コミュニティセンター図書室	宇久町平2691番地	1986	36	47		
		小計			5	施設	6,320	
	文化施設	1 アルカスSASEBO	三浦町2番3号	2000	22	5,355		
		2 市民文化ホール	平瀬町2	1982	40	1,207		
		3 江迎地区文化会館インフィニタス	江迎町ノ元265-1	1995	27	2,679		
		小計			3	施設	9,241	
	博物館・資料館	1 木場浮立資料館兼伝承研修所	黒髪町2442-1	1980	42	196		
		2 鳥瀬美術センター	鳥瀬町6番22号	1982	40	3,269		
		3 浦瀬引揚記念資料館	針尾北町824番地	1985	37	182		
		4 うつろ歴史館	三川内本町357-1	1995	27	547		
		5 小佐々郷土館	小佐々町西川内143番地5	1988	34	352		
		6 世知原炭鉱資料館	世知原町兼迎83-5	1912	110	261		
		7 宇久島資料館	宇久町平2386番地	1980	42	215		
		8 少年科学館	保立町12番31号	2010	12	1,519		
		9 福井洞窟ミュージアム	吉井町立石473	2021	1	622		
		小計			9	施設	7,165	
	文化交流施設	合計			51	施設	73,834	
	スポーツ施設	体育館	1 体育文化館	光月町6番17号	1983	39	18,396	
2 東部スポーツ広場体育館			浦川内町無番地	2013	9	6,097		
3 江迎中央体育館			江迎町長坂104番地	1980	42	1,568		
4 鹿町体育館			鹿町町下歌ヶ浦0番地37	1981	41	1,560		
5 小佐々海洋センター体育館			小佐々町西川内143番地5	1984	38	1,102		
6 小佐々スポーツセンター			小佐々町黒石523番地1	1996	26	2,940		
7 御橋体育館			吉井町橋川内359番地1	1983	39	543		
8 吉井構造改善センター			吉井町直谷1071	1983	39	536		
9 日宇スポーツセンター			日宇町522番地1	1961	61	811		
10 総合グラウンド体育館			椎木町無番地	1980	42	1,834		
11 旧戸尾小体育館			戸尾町5番1号	1959	63	696		
12 光海中旧体育館			金比良町1番15号	1961	61	761		
13 旧ポリテクセンター体育館			指方町692番地1	1986	36	874		
		小計			13	施設	37,720	
グラウンド系		1 総合グラウンド陸上競技場	椎木町無番地	1972	50	2,571		
		2 総合グラウンド野球場	椎木町無番地	1978	44	1,159		
		3 鹿町運動場	鹿町町下歌ヶ浦0番地37	1977	45	75		
		4 小佐々中央運動広場	小佐々町西川内143番地5	1993	29	185		
		5 総合グラウンド運動広場	椎木町無番地	1978	44	44		
		6 東部スポーツ広場	浦川内町無番地	1993	29	471		
		7 北部ふれあいのスポーツ広場	原分町1578	1996	26	251		
		8 宇久野球場	宇久町小浜3091番地	1999	23	599		
		9 宇久陸上競技場	宇久町小浜3096番地1	2000	22	222		
		10 世知原野球場	世知原町開作65番地	1981	41	83		
		11 千鳥越野球場	鹿町町下歌ヶ浦932番地2	2012	10	53		
		12 吉井ソフトボール場	吉井町吉元470番地	1978	44	131		
	13 吉井野球場	吉井町吉元480番地	1978	44	171			
14 吉井北部運動広場	吉井町直谷1007番地1	1998	30	66				
15 兼迎農村公園運動広場	世知原町兼迎710番地1	1995	29	54				
16 世知原運動広場	世知原町兼迎120番地1	1965	57	72				
17 大森観グラウンド	小佐々町小坂34番地8	1971	51	11				
18 天神公園	天神町1131番地	1982	40	76				
19 もみじが丘中央公園	もみじが丘町2番地	1994	28	48				
20 大塚公園	大塚町2394番9号	2001	21	47				
21 花高中央公園	花高三丁目98番11号	1999	23	49				
22 広田公園	広田三丁目119	1988	34	29				
23 テクノパーク第一公園	三川内新町1番20号	1995	27	5				
24 三川内中央運動公園	三川内本町430番3号	1992	30	96				
25 柚木ふれあいの森公園	柚木町592番2号	2000	22	28				
26 エビスヶ丘公園	宇久町平2251	1968	54	22				
	小計			26	施設	6,616		
テニス場	1 総合グラウンドテニスコート	椎木町無番地	2012	10	1,234			
	2 小佐々中央運動広場(テニス)	小佐々町西川内143番地5	1982	40	35			
	3 北部ふれあいのスポーツ広場(テニス)	原分町1578	1994	28	0	建物なし		
	4 大森観テニスコート	小佐々町小坂34番地8	1979	43	0	建物なし		
	5 世知原テニスコート	世知原町上野原447番地	1983	39	58			
	6 鹿町テニスコート	鹿町町下歌ヶ浦0番地37	1984	38	0	建物なし		
	7 吉井テニスコート	吉井町吉元135番地	1986	36	97			
	8 新公園	光月町1000番9号	1995	27	69			
	9 三川内中央運動公園(テニス)	三川内本町430番3号	1995	27	0	建物なし		
	小計			5	施設	1,492		
アーチェリー場	1 総合グラウンドアーチェリー競技場	椎木町無番地	2004	18	164			
	小計			1	施設	164		
海洋スポーツ基地	1 鹿町海洋スポーツ基地	鹿町町下歌ヶ浦776番地18	2000	22	481			
	2 小佐々海洋スポーツ基地	小佐々町西川内217番地	1992	30	394			
	小計			2	施設	876		
プール	1 小佐々海洋センタープール	小佐々町西川内143番地5	1984	38	997			
	2 総合グラウンドプール	椎木町無番地	1988	34	1,768			
	3 温水プール	平瀬町無番地	1986	36	1,542			
	4 御橋プール	吉井町橋川内470番地1	1987	35	57			
	小計			4	施設	4,364		
スポーツ施設	合計			51	施設	51,231		
子育て支援施設	保育所	1 大黒保育所	稲荷町2番25号	1981	41	781		
		2 早岐保育所	広田二丁目1番1号	2011	11	712		
		3 上相浦保育所	上相浦町5-13	1980	42	599		
		4 浅子保育所	浅子町188番地14	1988	34	211		
		5 高島保育所	高島町697	1962	60		民間所有施設	
		小計			5	施設	2,303	
	幼稚園	1 白南風幼稚園	山紙町387番地(1階)	2002	20	647		
		小計			1	施設	647	
	児童センター等	1 広田児童センター	鹿尾町63	1995	27	483		
		2 早岐児童センター	花高一丁目6-45	1984	38	404		
		3 黒髪児童センター	黒髪町52-5	1986	36	370		
		4 稲荷児童センター	稲荷町2-5	1980	42	864		
		5 春日児童センター	春日町18-9	1982	40	339		
		6 大野児童センター	田原町8-37	1981	41	300		
		7 稲浦児童センター	稲浦町357	1983	39	360		
		8 山邊児童センター	瀬見町14-14	2003	19	539		
		9 宇久児童センター	宇久町平1910-1	1998	24	561		
		10 児童交流センターことひら	稲荷町364番地5	2002	20	392		
		小計			10	施設	4,612	



分類1	分類2	施設名称	住所	建築 年度	経過 年数	延床面積 (㎡)	備考	
児童クラブ	児童クラブ	1	ぼちぼちくらぶ	小佐世保町18-1	2012	10	170	
		2	あおぞらランド	保立町12-31	1999	23	66	
		3	えとひら児童クラブ	御船町364番地5	2001	21	39	
		4	兼崎児童クラブ	鹿子町330	2007	15	167	
		5	白野さのこ児童クラブ	白野町1308	2001	21	91	
		6	相浦児童クラブ	上相浦町3-9	2009	13	185	
		7	相西さのこ児童クラブ	相浦町794	2009	13	195	
		8	中里児童クラブ	中里町356	2004	18	91	
		9	くすの子クラブ	小佐々町楠泊526	2009	13	145	
		10	鹿町っ子クラブ	鹿町町深江730-1	2005	17	48	
		11	しいのき児童クラブ	吉井町直谷798番地1	1996	26	225	
		12	世知原児童クラブ	世知原町葉迎104-17	1998	24	500	
		13	歌浦児童クラブ	鹿町町下吹ヶ浦791番地11	1972	50	84	
		14	吉井ひまわり児童クラブ	吉井町前岳27-3	2014	8	151	
		15	こさざ児童クラブ	小佐々町西川内532番地2	1992	30	133	
		16	三川内児童クラブ	口の尻町698番地	1975	47	439	
			小計			16	施設	2,728
子育て支援センター	子育て支援センター	1	中部子育て支援センター	縮荷町2番25号	1981	41	80	
		2	東部子育て支援センター	広田二丁目1番1号	2011	11	137	
		3	北部子育て支援センター	上相浦町5-13	1980	42	63	
		小計			3	施設	280	
子育て支援施設	合計			35	施設	10,569		
保健福祉施設	保健福祉施設	1	老人・身体障害者憩いの家いでゆ荘	広田三丁目5番3号	1971	51	989	
		2	高島地区老人憩いの家	高島町647番地3	1999	23	79	
		3	サンプアビリティーズ佐世保	千原町3-100	1986	36	1,499	
		4	あおぞら作業所	千原町3-101	1987	35	679	
		5	あすなる作業所	千原町3-101	1987	35	679	
		6	すまのこ園	千原町3-101	1987	35	592	
		7	鹿町温泉施設	鹿町町土肥ノ浦169番地2	2001	21	1,036	
		8	字久高齢者生活福祉センター	字久町平1911番地1	1997	25	999	
		9	江迎高齢者生活福祉センター	江迎町赤坂282番地24	2005	17	477	
		10	江迎特別養護老人ホーム老福荘	江迎町赤坂282番地24	2005	17	5,511	
		11	子ども発達センター	常盤町6番1号	2014	8	1,444	
		12	福祉活動プラザ	栄町4番11号	2013	9	697	
保健福祉施設	合計			12	施設	14,680		
支所等施設	支所・行政センター	1	早岐支所	早岐一丁目6番38号	1979	43	283	
		2	相浦支所	川下町209番地5	2017	5	297	
		3	白字支所	白字町675番地2	1970	52	254	
		4	宮支所	城岡町345番地	1975	47	87	
		5	針尾支所	針尾中町1538番地5	1976	46	90	
		6	江上支所	指方町1759番地	1982	40	107	
		7	三川内支所	三川内本町289番地1	1970	52	101	
		8	柚木支所	柚木町2088番地2	1977	45	92	
		9	大野支所	田原町13番29号	1974	48	393	
		10	中里皆瀬支所	上本山町1228番地1	1979	43	90	
		11	黒島支所	黒島町3175番地	1972	50	171	
		12	小佐々支所	小佐々町西川内172番地3	1999	23	2,973	
		13	字久行政センター	字久町平2581番地5	1979	43	3,052	
		14	吉井支所	吉井町立石479番地	2020	2	177	
		15	江迎支所	江迎町長坂263番地	1970	52	1,778	
		16	鹿町支所	鹿町町下吹ヶ浦8番地37	1979	43	115	
		17	世知原支所	世知原町葉迎246番地1	1988	34	1,011	
支所等施設	合計			17	施設	11,071		
その他施設	観光・レジャー施設	1	白浜キャンプ場	碓ヶ浦町3248番地	1983	39	160	
		2	白浜海水浴場	碓ヶ浦町3506番地	1963	59	693	
		3	白岳自然公園センター	江迎町奥川内253番地6	1988	34	576	
		4	長串山公園ビジターセンター	鹿町町長串214-3	1931	31	544	
		5	鳥帽子岳高原リゾートスポーツの里	鳥帽子町128番地	1982	30	1,262	
		6	交通安全学習館(旧交通公園センター)	瓶岡町192番地	1972	50	793	
		7	九十九島動物園森きさら	船越町2172番地	1981	41	5,099	
		8-1	九十九島パールシーリゾート九十九島水族館海きらら	鹿子町町1008番地	1994	28	7,297	
		8-2	九十九島パールシーリゾート鹿子町観光ターミナルビル	鹿子町町1055番地	1979	43	1,399	
		8-3	九十九島パールシーリゾート鹿子町園地	鹿子町町918番地4	1992	30	319	
		9	させほ物産みやわち振興センター	三川内本町289番地1	1970	52	511	
		10	三川内焼伝産産業会館	三川内町343番地	1981	41	1,822	
		11	山鏡養	世知原町上野原316番地	2003	19	4,127	
		12	エコスバ佐世保	大塚町1036-1	2004	18	2,025	
13	道の駅させほくすのう	豊宕町11番地	2015	7	439			
14	入り江で迎えるまちの駅おおたや	江迎町長坂129	1979	43	449			
	小計			14	施設	27,514		
農村交流施設	農村交流施設	1	しかまち活性化施設	鹿町町土肥ノ浦169番地2	2001	21	824	
		2	吉井活性化センター(ソレイユ吉井)	吉井町立石18-1	2000	22	989	
		3	世知原活性化施設(国見の郷)	世知原町開作71-1	2003	19	279	
	小計			3	施設	2,093		
給食センター	給食センター	1	小佐々学校給食センター	小佐々町楠泊578番地	1986	36	398	
		2	鹿町江迎学校給食センター	鹿町町深江289番20	1971	51	381	
		3	世知原学校給食センター	世知原町葉迎154番地1	2004	18	425	
		4	字久学校給食センター	字久町平734番地12	1997	25	340	
		5	佐世保市学校給食センター	船本町301-1	2013	9	3,381	
	小計			5	施設	4,925		
消防施設	消防施設	1	中央消防署(本署)	平瀬町9番地2	1989	34	8,526	
		2	中央消防署春日出張所	春日町37番2号	1992	30	236	
		3	中央消防署平尻出張所	縮荷町2番58号	1931	31	439	
		4	中央消防署白字出張所	白字町675番地2	1970	52	229	
		5	東消防署(本署)	広田一丁目15番20号	2015	7	2,135	
		6	東消防署東出張所	東浜村東浜町大音琴郷187番地1	1998	24	379	
		7	東消防署西出張所	東浜村西浜町西郷338番3	1933	29	393	
		8	東消防署西出張所	西海市西浜町小迎郷3098番地3	2003	19	405	
		9	東消防署大崎出張所	西海市大崎町3384番11	1997	25	357	
		10	東消防署大瀬戸出張所	西海市大瀬戸町瀬戸程浦郷1662番地1	2005	17	374	
		11	西消防署(本署)	川下町621番地	1971	51	675	
		12	西消防署祝橋出張所	吉井町橋川内617番地1	1973	49	156	
		13	西消防署字久出張所	字久町平3095番地3	1973	49	146	
		14	西消防署江迎・鹿町出張所	鹿町町深江96番地	1972	50	424	
		15	西消防署小値賀出張所	北松浦郡小値賀町音吹郷1537番地	1973	49	133	
		16	西消防署佐々出張所	北松浦郡佐々町小浦免41-17	2020	2	421	
		17	消防団格納庫(60分団施設)	-	-	-	-	7,230
		18	消防団分駐所(32施設)	-	-	-	-	1,947
		19	その他消防救急無線中継局など(2か所)	-	-	-	-	17
	小計			110	施設	24,554		

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積 (㎡)	備考	
分類1	満岸施設	1 前畑埠頭 (従業員詰所等)	千原町45	1972	50	177		
		2 させぼシーサイドパーク (便所)	新港町9-6	1990	32	55		
		3 千原漁船格納待合所	千原町2-190地先	2011	11	69		
		4 千原倉庫	千原町無番地	2017	5	63		
		5 浦畑埠頭 (管理員詰所等)	針尾北町341-18	1986	36	62		
		小計			5	施設	426	
	旅客施設	1 相浦市営換乗待合所	相浦町2754-1	1994	28	319		
		2 高島旅客船待合所	高島町671-12	1975	47	43		
		3 高島旅客船待合所	高島町8番地4	1988	33	78		
		4 新港ターミナル	新港町8-23	1989	33	1,766		
		5 佐世保港国際ターミナル	千原町1-42	1991	31	4,950		
		6 新みなとターミナル (旅客)	新港町8-1	2005	19	2,501		
		7 宇久ターミナルビル	宇久町平2524番地23	1990	32	622		
		小計			7	施設	10,279	
	水産施設	1 佐世保市水産センター	大湯町528番地7	1984	38	2,300		
		2 宇久水産種苗センター	宇久町小浜2236-第1	-	-	80		
		3 宇久栽培漁業センター	宇久町飯良2656番地15	1994	28	200		
		小計			3	施設	2,580	
	農林施設	1 小佐々農民センター (機械格納庫)	小佐々町西川内532番地2	1992	30	102		
		2 小佐々農産物加工所	小佐々町矢岳1618-32	1994	28	121		
		3 鹿町町農水産物加工所	鹿町町下歌ヶ浦16-1	1986	36	120		
		4 江迎農産物加工センター	江迎町長坂151	1983	39	81		
		5 吉井町橋口農作業準備休憩施設	吉井町橋口105地2筆	2005	17	72		
		6 堆肥製造施設	吉井町福井1243-1	2005	17	152		
		7 世知原農産物加工所	世知原町太田142-1	1996	26	116		
		小計			7	施設	763	
	市場	1 青黒市場	千原町1番20号	2004	18	19,951		
		2 水産市場	相浦町1563番地	1994	28	37,387		
		3 食肉市場・と畜場	千原町3番地42	2001	21	11,996		
		4 花き市場	千原町3番地11	1979	43	1,689		
		5 旧相浦市場	相浦町2754番地4	1953	69	282		
		小計			5	施設	71,305	
	事務所	1 市役所本庁舎	八幡町1番10号	1974	48	26,468		
		2 中央保健福祉センター (すこやかプラザ)	高砂町5番1号	2008	13	11,716		
		3 土木部東部工事事務所	犀峯一丁目6番38号	1979	43	173		
		4 土木部西部工事事務所	吉井町立石473	1982	40	219		
		5 環境センター	穂積町1番6号	1977	45	5,045		
		6 佐世保市営住宅管理センター	松浦町5-1	1959	63	124		
		7 宇久保健福祉センター	宇久町平1906番地1	1996	26	956		
		8 新みなとターミナル (事務所)	新港町8-1	2005	19	914		
		9 エコプラザ	戸尾町5番1号	1957	65	815		
		10 ファミリーサポートセンター	花園町101-1	2000	22	67		
		11 人材開発センター	小佐々町西川内172番地3	1999	23	1,043		
		12 鹿町健康館	鹿町町下歌ヶ浦607番地18	1967	55	338		
		13 吉井健康館	吉井町立石479	1983	39	822		
		小計			13	施設	48,698	
	宿舎 (公舎)	1 高島教職員住宅	高島町336番地	1969	53	209		
		2 高島教員公舎	高島町1164番地	1968	54	481		
		3 高島支所長公舎	高島町3196番地	1972	50	158		
		4 高島田代住宅	高島町3519番地33	1979	43	137		
		5 宇久小教員住宅	宇久町平2219番地1	1971	51	952		
		6 宇久中教員住宅	宇久町神浦3391番地	1972	50	867		
		7 東京事務所公舎	東京都渋谷区代々木五丁目8番13号	1970	52	199		
8 宇久出張所職員待機宿舎		宇久町平2209番地先	1977	45	451			
9 小徳賀出張所職員待機宿舎		北松浦郡小徳賀町笛吹郷1338番地1	1977	45	451			
	小計			9	施設	3,905		
その他	1 水防倉庫、公衆便所等69施設	-	-	-	-	10,543		
	小計			69	施設	10,543		
その他施設	合計			250	施設	207,585		
	総計			490	施設	779,078		

※高島保育所は市の所有施設ではないが、施設数としては算入している。

# 佐世保市施設白書

(令和4年度版)

佐世保市財務部 資産経営課

〒857-8585 長崎県佐世保市八幡町1番10号

電話：0956-24-1111（代表）

F A X：0956-25-9648